

ANNUAL REPORT

平成29年度

長崎県美術館年報

Nagasaki Prefectural Art Museum ANNUAL REPORT 2017

No. 12

目次

1. 沿革・主な出来事	2
2. 利用者数一覧	3
3. 展覧会事業	
1) 企画展	4
2) コレクション展	27
4. 教育普及事業・生涯学習事業	49
5. 補助金等による事業	71
6. 収集事業	72
7. 保存・修復事業	73
8. 作品貸出記録	75
9. 調査・研究事業	76
10. アートボランティア事業	83
11. 広報マーケティング事業	86
12. イベント等	93
13. 貸施設事業	96
14. ショップ、カフェ	99
15. 収支	100
16. 組織	102
17. 建築概要	104
18. 基本理念	104
19. 関係法規	105

1. 沿革・主な出来事

1) 沿革・主な出来事

- 平成12年11月 「諏訪の森再整備に関する基本方針」を長崎県・長崎市で公表
- 平成13年1月 長崎県新美術館基本構想専門家会議設置
- 平成13年4月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想（案）公表
（4～6月、構想（案）に対するパブリックコメント募集）
- 平成13年7月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想策定
- 平成13年10月 公募型プロポーザルの結果、「株式会社日本設計／協力：隈研吾」を設計者に決定
- 平成14年1月 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議との協議（同年4、7、10月）
- 平成14年3月 長崎県新美術館（仮称）美術館機能検討会議設置
- 平成14年10月 建築設計完了
- 平成15年3月 着工
- 平成15年10月 美術館条例制定
- 平成16年1月 財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成16年4月 長崎県美術館指定管理者開始
伊東順二館長就任
- 平成16年11月 スペイン国立プラド美術館にて、プラド美術館との交流に関する覚書を締結
- 平成17年4月 開館
- 平成17年6月 「マーブルアーキテクチャーアワード2005 イーストアジア1等賞」受賞
- 平成17年10月 「グッドデザイン賞 建築・環境デザイン部門」受賞
- 平成17年12月 「ランドスケープライティングアワード2005 建築外構照明部門 部門最優秀賞」受賞
- 平成18年2月 「2005長崎市都市景観賞：大きな建物部門」受賞
- 平成18年5月 「平成17年度プレストレストコンクリート技術協会賞（作品部門）」受賞
「平成17年度照明普及賞（優秀施設賞）」受賞
- 平成18年6月 「2006ILDA 賞（国際部門）」入賞
- 平成18年10月 「第14回 CS デザイン賞（サイン部門）」受賞
「カサ・アジア賞」受賞
「日本建築士連合会賞」受賞
- 平成18年11月 「第47回建築業協会（BCS）賞」受賞
- 平成18年12月 「第40回 SDA 賞 公共サイン・システムサイン部門（奨励賞）」受賞
- 平成19年3月 入館者100万人達成
- 平成19年4月 米田耕司館長就任
- 平成19年5月 「日本建築家協会賞」受賞
- 平成20年1月 「2007きゅうでんイルミネーションコンテスト in Nagasaki（団体部門特別賞）」受賞
- 平成21年4月 指定管理者第2期開始
- 平成21年9月 入館者200万人達成
- 平成21年10月 皇太子殿下行啓
- 平成22年4月 開館5周年記念「プラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」開催
- 平成22年6月 公益財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成22年7月 海フェスタながさき「海の総合展」に秋篠宮ご夫妻お成り
- 平成23年8月 釜山市立美術館との交流に関する協定書を締結
- 平成24年8月 入館者300万人達成
- 平成25年4月 自主企画展「現代スペイン・リアリズムの巨匠 アントニオ・ロペス展」全国巡回
- 平成25年8月 第37回全国高等学校総合文化祭へ秋篠宮殿下、眞子内親王殿下お成り
- 平成25年9月 釜山市立美術館で「長崎県美術館所蔵品展 スペイン／長崎」開催
- 平成26年11月 「釜山市立美術館所蔵品展 路地に建てられた都市_釜山」開催
- 平成27年2月 入館者400万人達成
- 平成27年4月 指定管理者第3期開始
- 平成27年4月 開館10周年記念「プラド美術館所蔵 スペイン黄金世紀の静物画—ボデゴンの神秘」開催
- 平成28年10月 ねんりんピック長崎2016へ常陸宮妃殿下お成り
- 平成29年9月 入館者500万人達成

2) 会議ほか

- (1) 理事会／第1回5月29日、第2回9月28日、第3回3月6日
- (2) 評議員会／定時6月14日、第2回3月13日
- (3) スペイン美術アドバイザーボード／10月29日
- (4) 県民ギャラリー利用審査会／11月2日

2. 利用者数一覧

平成29年度入館者実績

単位：人

	総入館者		
	計画	実績	対比
企画展	137,400	109,905	80.0%
常設展	50,000	43,958	87.9%
教育普及	36,000	48,499	134.7%
県民ギャラリー等	217,435	188,476	86.7%
*重複調整	△60,835	△44,102	72.5%
合計	380,000	346,736	91.2%

3. 展覧会事業

1) 企画展

愛の軌跡 マリー・ローランサン展

平成29年4月14日(金)～6月18日(日) *63日間 会場：企画展示室

概要：

20世紀パリで活躍したマリー・ローランサン（1883-1956）の初期から晩年までの画業をマリー・ローランサン美術館所蔵の優品でたどる回顧展。油彩から素描、版画、装飾関係の仕事まで、幅広い活動の全貌に迫った。

開催形態：共催展（実行委員会形式）

主催：長崎新聞社、長崎県美術館、NBC 長崎放送

企画協力：マリー・ローランサン美術館

協力：長崎県医師会、長崎新聞販売センター

後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、長崎日仏協会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県美術協会、長崎市美術振興会、長崎県社会福祉協議会、長崎商工会議所、長崎県PTA 連合会、長崎県校長会、長崎県国公立幼稚園・こども園協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎市私立幼稚園協会、長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県青少年育成県民会議、長崎県子ども会育成連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎いのちを大切にすの会、長崎県子ども劇場連絡会、長崎県老人福祉施設協議会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県歯科医師会、長崎県看護協会、長崎県薬剤師会、JR 九州長崎支社、長崎電気軌道、長崎県タクシー協会、長崎県書店商業組合、長崎県理容生活衛生同業組合、長崎県生活協同組合連合会、生活協同組合ララコープ、長崎花市場、長崎花商協同組合、長崎県水彩画協会 ほか（順不同）

観覧料：

一般1,200（1,000）円、高校・大学・70歳以上900（700）円、小学・中学700（500）円、小学生未満無料、早割ペアチケット（一般2枚1組）1,600円

※（ ）内は、前売または15名以上の団体料金

入場者数：14,743人（一日あたり234人）

出品点数：102点

関連事業：

(1)開催記念講演会「ローランサンの生涯とフランス・パリ」
（無料／ただし要本展観覧券）



日時：4月15日(土) 11:00～12:00

会場：ホール 定員：100人

講師：吉澤公寿（マリー・ローランサン美術館事務局長）

参加人数：107人

(2)ゲストギャラリートーク（無料／ただし要観覧券）

日時：4月15日(土) 14:30～

会場：企画展示室

講師：吉澤公寿（マリー・ローランサン美術館事務局長）

参加人数：50人

(3)学芸員によるギャラリートーク（無料／ただし要観覧券）

日時：4月22日(土)、5月20日(土)、6月10日(土) 14:30～

会場：企画展示室

参加人数：各回20人程度

(4)母の日の親子鑑賞会（無料／ただし要観覧券）

日時：5月13日(土)、5月14日(日) ①10:30～ ②13:30～

参加人数：5月13日①0人 ②0人／5月14日①5人②0人

主要記事等：

・生中継『あっぷる』NBC 長崎放送 4月13日

・特集（全3回）『Nスタ プラス長崎』NBC 長崎放送
5月23日、5月24日、5月26日

・吉澤公寿「秘められた物語 愛の軌跡 マリー・ローランサン展」(全5回)『長崎新聞』 4月5日、4月6日、4月7日、4月8日、4月9日

・特集「女性ならではの芸術」『長崎新聞』5月3日

・特集「淡く美しい独特の色調」『長崎新聞』5月21日

出品リスト：

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
1	青い女	1902-03頃	陶製の皿に絵付け	直径29
2	自画像	1904	油彩・板	40×30
3	風景	1904-05頃	油彩・板	25.5×40.1
4	森のなかの径	1904-05頃	油彩・板	27×21
5	自画像	1905頃	油彩・板	40×30
6	テーブルの前の自画像	1906	インク・紙	20.5×16
7	肘をついた自画像	1906	インク・紙	20.5×16
8	ポーリーヌ＝メラニー・ローランサン (画家の母の肖像)	1906	インク・紙	22×17.1
9	イビス鳥とサロメ	1905	エッチング、アクアチント	24×15
10	《狼とサロメ》のための下絵	1907	鉛筆・紙	19.3×13.1
11	コンスタンチノーブルI	1907	エッチング	17.9×13.2
12	狩りをするディアナ	1907	エッチング (第2ステート)	21.8×14
13	花瓶の花	1906-07頃	油彩・カルトン	40.5×33
14	果物かご	1907-08頃	油彩・カルトン	24.1×33.1
15	自画像	1908	油彩・カンヴァス	41.4×33.4
16	パブロ・ピカソ	1908頃	油彩・カンヴァス	41.4×33.3
17	マダム・ピカソ (フェルナンド・オリヴィエのカリカチュア)	1908頃	水彩・紙	23.4×22.8
18	青いドレスの婦人 (自画像)	1906-07	水彩・紙	37.5×22
19	自画像	1908頃	油彩・板	41×31
20	ジャン・ロワイエール	1908	油彩・板	33×23.5
21	アンドレ・サルモン	1908頃	油彩・板	27.2×21.1
22	アリス・ドラン (アンドレ・ドラン夫人)	1908	油彩・カンヴァス	42×33.5
23	詩人の家族	1909	油彩・カンヴァス	63.5×79
24	果物かごをもつ婦人	1908-10頃	水彩・紙	25×19.5
25	秋	1908	エッチング (第2ステート)	21.2×15.8
26	狩りをするディアナ	1908	油彩・板	20.3×28.2
27	若い女の顔	1908-09頃	油彩・カンヴァス	37×31
28	頭の尖った女性の肖像	1909-11頃	油彩・板	21.7×16.4
29	顔	1908頃	木版	16×12.7
30	花をもつ若い女	1909	木版	17.9×17.9
31	女の大きな顔	1910	木版	28×17.4
32	扇	1911頃	油彩・板で補強したカルトン	59×47
33	パッシーの橋	1912	油彩・カルトン	50×74.4
34	家具付の借家	1912	油彩・カンヴァス	112×144
35	ピアニスト	1912	油彩・カルトン	35×30
36	猫を抱く自画像	1912	鉛筆、インク・紙	20.5×13
37	自画像	1912	鉛筆、水彩・紙	18.4×14.9
38	花瓶のある静物	1912-13頃	油彩・板	29.7×23.6
39	日除け帽をかぶって立つ女	1913	油彩・カンヴァス	81×65.5
40	ニルス・フォン・ダルデル	1913	油彩・カンヴァス	92.1×72.6
41	優雅な舞踏会あるいは田舎での舞踏	1913	油彩・カンヴァス	112×144
42	アンドレ・グルー夫人ニコル (旧姓ボワレ)	1913頃	油彩・カンヴァス	110×70
43	読書する女	1913頃	油彩・カンヴァス	91.5×72
44	チェロと二人の姉妹	1913-14頃	油彩・カンヴァス	117×89
45	青と黒の帽子をかぶった少女	1913-14頃	油彩・カンヴァス	72.7×60
46	金曜日	1913	木版	19×16.5
47	麗しの王子	1913	エッチング	19.8×24.9
48	《イフィジェニーあるいは三人の踊り子》の版画のための習作	1913頃	水彩、墨・紙	37.8×36.7
49	イフィジェニーあるいは三人の踊り子	1913-14	エッチング (第1ステート)	31.8×25
50	王女	1915	油彩・カンヴァス	74.3×60.3
51	棕櫚のそばの乙女	1915頃	油彩・カンヴァス	100.4×65.9

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
52	女と犬と猫	1916	油彩・カンヴァス	100.2×73
53	鏡を持つ裸婦	1916	油彩・カンヴァス	55.6×46.2
54	白鳥と若い女たち	1916	水彩、グワッシュ・紙	12×18
55	囚われの女 (Ⅱ)	1917	油彩・カルトン	22.9×13
56	馬になった女	1918頃	油彩・カルトン	61.8×46.8
57	舞踊	1919	油彩・カンヴァス	147×92.4
58	ファンテジー (幻想)	1919頃	油彩・カンヴァス	60×60
59	猫と女あるいは娼婦のプリンセス	1920	油彩・カンヴァス	81.7×49.1
60	バドミントンのラケットをもつ女と子供	1920	油彩・カンヴァス	68×57
61	小舟	1920頃	油彩・カンヴァス	71.8×90
62	肘掛椅子に坐る若い女	1920頃	油彩・カンヴァス	93×73.6
63	犬をつれた若い女	1921	油彩・カンヴァス	64×49.5
64	ディアナ	1921	油彩・カンヴァス	65.3×81.4
65	エアの尼僧院長	1921	エッチング	8.5×7.5
66	一つの鐘しか聞かぬ者は……	1921	エッチング	8.5×7.5
67	スーフロ街	1921	エッチング	8.5×7.5
68	シャンソンあるいは黒いカーテン	1922	エッチング	17×13.2
69	グールゴ-男爵夫人の肖像	1923	リトグラフ	30.4×16.1
70	ジョルジュ=エマニュエル・ラング夫人の肖像	1923	リトグラフ	17.8×13.2
71	羽根飾りの帽子の女あるいはティリアあるいはタニア	1924	油彩・カンヴァス	63×52
72	黒馬あるいは散策	1924	油彩・カンヴァス	100.5×80.9
73	わたしの肖像	1924	油彩・カンヴァス	65×54
74	ギターと二人の乙女	1924	油彩・カンヴァス	81×116
75	牝鹿	1924	エッチング (第4 ステート)	20×26.1
76	お城の生活	1925	油彩・カンヴァス	114.4×162.3
77	馬と女	1925頃	油彩・カンヴァス	107.1×49.9
78	マリー・ド・メディス	1926	油彩・カンヴァス	93×74
79	軽業師たちあるいはサーカスの女たち	1927	油彩・カンヴァス	44×53.5
80	接吻	1927頃	油彩・カンヴァス	81.2×65.1
81	帽子をかぶった自画像	1927頃	油彩・カンヴァス	41.4×33.5
82	ギターを弾く若い娘たち	1928頃	水彩・紙	44.8×35.9
83	らっぱをもって	1929	油彩・カンヴァス	65×54
84	ばらの女	1930	油彩・カンヴァス	46.2×55
85	スウェーデン娘	1934	油彩・カンヴァス	35×27
86	エドワード・ワッサーマン	1935	油彩・カンヴァス	65.5×54.5
87	三羽の青い鳥	1933	油彩・カンヴァス	27.3×35
88	鳩と花 (タベストリーの下絵)	1935頃	油彩・カンヴァス	105×125
89	《鳩と花》 見本織	1930年代後半	タベストリー	32×36.8
90	アンドレ・グルー夫人 (ニコル・ボワレ)	1937	油彩・カンヴァス	86×68
91	シャルリー・デルマス夫人	1938	油彩・カンヴァス	100×73
92	シュザンヌ・モロー (青い服)	1940	油彩・カンヴァス	65×54.2
93	アルルキヌス (女道化師)	1940	油彩・カンヴァス	60.7×50.2
94	音楽	1944頃	油彩・カンヴァス	65×54
95	三人の若い女	1953頃	油彩・カンヴァス	97.3×131
96	マリー・ローランサンの扇	1922刊、N.R.F 社、パリ	オリジナルエッチング10点2組	24.3×19.5
97	少女たち	1923刊、ポール・ローザンベール、パリ	ローランサンの原画による印刷 図版20点	10.3×9.8
98	夜の手帖 (初版)	1942刊、N.R.B (新ベルギー評論社)、ブリュッセル	ローランサンの原画による印刷 図版1点 ローランサン旧蔵、自筆訂正入	19.5×14.5
99	神原泰 (編) 『ローランサン画集』	1927刊、アトリエ社		24.7×19
100	堀口大學 (訳) 『動物小詩集』	1935刊、裳鳥会		30.5×21.5
101	堀口大學 (訳編) 『マリイ・ロオランサン詩畫集』	1936刊、昭森社		22.8×15

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
参考	ジャン=エミール・ラブルール (1877-1943) 《マリー・ローランサンの肖像》	1914	木版	25×22

* 出品作は全てマリー・ローランサン美術館所蔵。

没後20年 特別展 星野道夫の旅

平成29年7月12日(水)～8月2日(水) *21日間 会場：県民ギャラリー

概要：

写真家・星野道夫（1952-1996）は1978年以後、18年間にわたりアラスカの大自然や人々の営みを写真に収め続けた。本展では、写真約259点のほか、愛用品や映像資料を展示し写真家の仕事を紹介した。作家の展覧会は2005年度（「星野道夫写真展 in ながさき」実行委員会主催）以来2度目の開催となった。

開催形態：実行委員会（巡回展）

主催：長崎県美術館、NCC 長崎文化放送、朝日新聞社

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

特別協力：星野道夫事務所

協力：富士フィルムイメージングシステムズ株式会社



出品点数：259点（その他愛用品、映像資料）

観覧料：

一般1,000（800）円、大学生・70歳以上800（600）円、高校生600（400）円

※中学生以下無料

※（ ）内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

入場者数：7,806人（一日あたり約372人）

主要記事等：

- ・生中継『トコトン happy サタデー』NCC 長崎文化放送 7月15日
- ・特集「星野道夫が見た極北世界」（全3回）『スーパーJチャンネル長崎』NCC 長崎文化放送 7月18日、19日、26日
- ・特集「没後20年 特別展 星野道夫の旅」『朝日新聞』7月8日

出品リスト：

番号	作品名	フィルム No.	形状	サイズ (cm)
イントロダクション				
1	カリブーの季節移動を待つ星野道夫	051-S-0111	額装	60×40
2	草むらに潜むグリズリー	001-S-0001	パネル（アルミ複合板）	180×120
3	夕暮れの極北の河を渡るカリブー	005-S-0001	パネル（アルミ複合板）	300×200
マスターピース				
4	雪解けのツンドラをさまようカリブー	005-S-0003	額装	150×100
5	コンガクット川上流の谷を渡るカリブーの群れ	005-B-0002	額装	150×118.5
6	秋色に染まるツンドラに、水を飲みながら憩うムースの親子	007-S-0052	額装	150×100
7	ホッキョクジリス（デナリ国立公園 ポリクロームパス）	015-S-0034	額装	150×100
8	北極圏のツンドラを移動するカリブーの群れ	005-B-0019	額装	150×118.5
9	ムース（デナリ国立公園 ワンダーレイク）	007-S-0089	額装	150×100
10	滝を越え遡上してきたサケとグリズリー	001-S-0046	額装	150×100
11	夕暮れの海をザトウクジラが進む	033-S-0017	額装	150×100
12	藓類（せんるい）に覆われたレインフォレスト	042-B-0039	額装	150×118.5
13	クジラの骨の遺跡とベーリング海に浮かぶ半月（ロシア、チュコト半島）	034-B-0005-S	額装	150×118.5
14	北極海沿岸に、アザラシを求めてさまようホッキョクグマ	002-S-0016	額装	150×100
15	カヤックで南東アラスカの入り江を旅する	051-S-0173	額装	150×100
16	チュガッチ山脈の氷原からアラスカ湾に流れ込むコロンビア氷河	042-B-0041	額装	150×118.5
17	ハバード氷河。引き潮によって浜辺に置きさられた氷塊	042-B-0112	額装	150×118.5
18	アラスカ北極圏の原野を大きくうねりながら流れる川	042-S-0081	額装	150×100
19	岩と氷の巨大な針峰ムーストゥースに満月が昇る	042-S-0126	額装	150×100
20	夜空に舞うオーロラと満月	041-S-0003	額装	150×100
21	アラスカ山脈上空を舞うオーロラ	041-S-0095	額装	150×100

番号	作品名	フィルム No.	形状	サイズ (cm)
22	授乳するホッキョクグマ	002-S-0189	額装	150×100
23	ホッキョクグマ	002-S-0269	額装	120×80
24	氷の世界に生きるホッキョクグマの親子	002-S-0002	額装	120×80
生命のつながり				
25	カリブー	005-S-0455	パネル (アルミ複合板)	150×100
26	カリブーの春の季節移動	005-B-0033	パネル (アルミ複合板)	150×118.5
27	厳冬期、雪をかいて餌を求めるドールシープ	011-S-0005	パネル (アルミ複合板)	150×100
28	山岳地帯に生きるドールシープの親子	011-S-0003	パネル (アルミ複合板)	150×100
29	ムースの母親はあたりを警戒しながら、わずかな音にさえ耳をそばだてる	007-S-0035	パネル (アルミ複合板)	150×100
30	春に生まれた子グマを背中に乗せている母グマ	001-S-0044	パネル (アルミ複合板)	150×100
31	雄ムースの雌をめぐる闘い	007-S-0014	パネル (アルミ複合板)	150×100
32	紅葉するツンドラ (デナリ国立公園)	042-S-0008	パネル (アルミ複合板)	150×100
33	タテゴトアザラシの親子 (カナダ、セントローレンス湾)	031-S-0173	パネル (アルミ複合板)	150×100
34	春一番に咲くワイルドクロッカス	043-S-0018	パネル (アルミ複合板)	40×60
35	レミングをくわえて巣に戻ってきたシロフクロウ	021-S-0002	パネル (アルミ複合板)	60×40
36	ツンドラに咲く可憐な花々	043-S-0254	パネル (アルミ複合板)	60×40
37	じゃれ合いながら母親の帰りを待つホッキョクギツネの子ども	012-S-0001	パネル (アルミ複合板)	60×40
38	ヒメウズラシギの新しい生命が、ツンドラの草かげに息づく	025-S-0006	パネル (アルミ複合板)	60×40
39	キノコをくわえるアカリス	014-S-0037	パネル (アルミ複合板)	60×40
40	霜のおりたブルーベリー	043-S-0017	パネル (アルミ複合板)	60×40
41	出産後、胎盤を食べるカリブーの母親	005-S-0004	パネル (アルミ複合板)	60×40
42	小さな流れを渡れない子を励ます母カリブー	005-S-0038	パネル (アルミ複合板)	60×40
43	カリブーの生息地に石油のパイプラインが走る	005-S-0318	パネル (アルミ複合板)	60×40
44	氷上でくつろぐホッキョクグマ	002-S-0038	パネル (アルミ複合板)	150×100
45	グリズリーの親子	001-S-0090	パネル (アルミ複合板)	150×100
46	雌を求めて森をさまよう繁殖期のムース	007-S-0147	パネル (アルミ複合板)	150×100
47	立派な角を持つ雄のカリブー	005-S-0014	パネル (アルミ複合板)	900×60
48	水草を食べるムース。残照を浴びて毛色が刻々と変わってゆく	007-S-0102	パネル (アルミ複合板)	150×100
49	草むらに潜むグリズリーが黄金色に輝く		透過型スライド	12.5×8.8
50	草むらに潜むグリズリーが黄金色に輝く		透過型スライド	12.5×8.8
51	草むらに潜むグリズリーが黄金色に輝く		透過型スライド	12.5×8.8
52	草むらに潜むグリズリーが黄金色に輝く		透過型スライド	12.5×8.8
53	眠りに落ちるグリズリー		透過型スライド	12.5×8.8
54	眠りに落ちるグリズリー		透過型スライド	12.5×8.8
55	眠りに落ちるグリズリー		透過型スライド	12.5×8.8
56	眠りに落ちるグリズリー		透過型スライド	12.5×8.8
57	水辺に佇むグリズリーとカモメ		透過型スライド	12.5×8.8
58	水辺に佇むグリズリーとカモメ		透過型スライド	12.5×8.8
59	水辺に佇むグリズリーとカモメ		透過型スライド	12.5×8.8
60	水辺に佇むグリズリーとカモメ		透過型スライド	12.5×8.8
61	時折人間のような仕草を見せるホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
62	時折人間のような仕草を見せるホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
63	時折人間のような仕草を見せるホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
64	時折人間のような仕草を見せるホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
65	じゃれ合う若いホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
66	じゃれ合う若いホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
67	じゃれ合う若いホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
68	じゃれ合う若いホッキョクグマ		透過型スライド	12.5×8.8
69	雪解けのツンドラをさまようカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
70	雪解けのツンドラをさまようカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
71	雪解けのツンドラをさまようカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
72	雪解けのツンドラをさまようカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
73	秋の季節移動で川を渡るカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
74	秋の季節移動で川を渡るカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
75	秋の季節移動で川を渡るカリブー		透過型スライド	12.5×8.8

番号	作品名	フィルム No.	形状	サイズ (cm)
76	秋の季節移動で川を渡るカリブー		透過型スライド	12.5×8.8
77	水草を食べるムース		透過型スライド	12.5×8.8
78	水草を食べるムース		透過型スライド	12.5×8.8
79	水草を食べるムース		透過型スライド	12.5×8.8
80	水草を食べるムース		透過型スライド	12.5×8.8
81	山岳地帯に生きるドールシープの親子		透過型スライド	12.5×8.8
82	山岳地帯に生きるドールシープの親子		透過型スライド	12.5×8.8
83	山岳地帯に生きるドールシープの親子		透過型スライド	12.5×8.8
84	山岳地帯に生きるドールシープの親子		透過型スライド	12.5×8.8
85	母親の帰りを待ち、巣穴の周りで遊ぶホッキョクギツネの子どもたち		透過型スライド	12.5×8.8
86	母親の帰りを待ち、巣穴の周りで遊ぶホッキョクギツネの子どもたち		透過型スライド	12.5×8.8
87	母親の帰りを待ち、巣穴の周りで遊ぶホッキョクギツネの子どもたち		透過型スライド	12.5×8.8
88	母親の帰りを待ち、巣穴の周りで遊ぶホッキョクギツネの子どもたち		透過型スライド	12.5×8.8
89	アカリス		透過型スライド	12.5×8.8
90	アカリス		透過型スライド	12.5×8.8
91	アカリス		透過型スライド	12.5×8.8
92	アカリス		透過型スライド	12.5×8.8
93	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
94	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
95	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
96	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
97	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
98	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
99	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
100	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
101	オコジョ		透過型スライド	12.5×8.8
102	オコジョ		透過型スライド	12.5×8.8
103	オコジョ		透過型スライド	12.5×8.8
104	オコジョ		透過型スライド	12.5×8.8
105	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
106	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
107	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
108	ホッキョクジリス		透過型スライド	12.5×8.8
109	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
110	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
111	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
112	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
113	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
114	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
115	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
116	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
117	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
118	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
119	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
120	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
121	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
122	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
123	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
124	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
125	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
126	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
127	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
128	タテゴトアザラシ (カナダ、セントローレンス湾)		透過型スライド	12.5×8.8
躍動する自然				
129	1000キロにも及ぶ長い季節移動を繰り返すカリブー		パネル (木)	60×40

番号	作品名	フィルム No.	形状	サイズ (cm)
185	夜空を舞うオーロラ		パネル (木)	60×40
186	夜空を舞うオーロラ		パネル (木)	60×40
187	夜空を舞うオーロラ		パネル (木)	60×40
188	夜空を舞うオーロラ		パネル (木)	60×40
189	引き潮の入り江 (バーナビー・ナロウズ、カナダ、ハイダ・グワイ)	042-B-0025	パネル (アルミ複合板)	150×118.5
190	南アラスカの無人島 (ラウンド島) で昼寝をするセイウチの群れ	036-B-0001	パネル (アルミ複合板)	150×118.5
191	ハクトウワシ	022-S-0019	パネル (アルミ複合板)	150×100
192	バブルネットフィーディングと呼ばれる、ザトウクジラの採食行動。空中にとぶニシンが見える	033-S-0014	パネル (アルミ複合板)	150×100
193	ハワイで冬を過ごしたザトウクジラは、4000キロの旅を経てアラスカの海にやってくる	033-S-0041	パネル (アルミ複合板)	150×100
194	タテゴトアザラシの赤ちゃん (カナダ、セントローレンス湾)	031-S-0065	パネル (アルミ複合板)	150×100
195	ネズミの巣穴からエスキモーポテトをとり、代わりにドライフィッシュをお返しとして入れる	052-S-0040	パネル (アルミ複合板)	40×60
196	エスキモーの子どもたち	052-S-0077	パネル (アルミ複合板)	60×40
197	川からの恵みのサーモンを天日に干す。大切な冬の食料となる	052-S-0069	パネル (アルミ複合板)	60×40
198	産卵のため、森の奥深くまで遡上するピンクサーモンの群れ	039-S-0014	パネル (アルミ複合板)	40×60
199	南東アラスカに生きるブラックベア	003-S-0039	パネル (アルミ複合板)	60×40
200	ピンクサーモンを捕えたブラックベア	003-S-0008	パネル (アルミ複合板)	60×40
201	潮を吹き上げながら進むザトウクジラ	033-S-0026	パネル (アルミ複合板)	60×40
202	ツノメドリ (プリピロフ諸島・セントポール島)	023-S-0003	パネル (アルミ複合板)	60×40
203	母親のお腹の上に眠るラッコの子	035-S-0003	パネル (アルミ複合板)	60×40
204	タテゴトアザラシの赤ちゃん (カナダ、セントローレンス湾)	031-S-0043	パネル (アルミ複合板)	40×60
205	タテゴトアザラシの赤ちゃん (カナダ、セントローレンス湾)	031-S-0062	パネル (アルミ複合板)	60×40
206	タテゴトアザラシの赤ちゃんの元に戻ってきた母親	031-S-0002	パネル (アルミ複合板)	60×40
207	子グマは3年目の春には母親から別れてゆく	002-S-0317	パネル (アルミ複合板)	60×40
208	ブリザードの後	002-S-0345	パネル (アルミ複合板)	60×40
209	村の近くの氷原で遊ぶ子どもたち (ポイントホープ村)	052-S-0009	パネル (アルミ複合板)	60×40
210	ホッキョクグマの毛皮は、ユクラックと呼ばれ、厳冬期にはくブーツに使われる	052-S-0083	パネル (アルミ複合板)	60×40
211	ザトウクジラのブリーチング	033-S-0018	パネル (アルミ複合板)	150×100
212	戯れるホッキョクグマ	002-S-0301	パネル (アルミ複合板)	90×60
213	ワイルドストロベリーの葉に初霜がおりる	043-S-0150	パネル (アルミ複合板)	60×40
214	静かな入り江でクジラの呼気が上がる	033-S-0126	パネル (アルミ複合板)	150×100
215	水辺に佇むグリズリーとカモメ	001-S-0488	パネル (アルミ複合板)	150×100
神話の世界				
216	人間の魂を体内に抱えたグリズリーが彫られたトーテムポール (カナダ、ハイダ・グワイ)	053-B-0005	パネル (木)	60×47
217	朽ちながら新しい生命を育むトーテムポール (カナダ、ハイダ・グワイ)	053-S-0011	パネル (木)	40×60
218	トーテムポールのそばで草をはむ鹿 (カナダ、ハイダ・グワイ)	013-B-0013	パネル (木)	60×47
219	歳月に耐えたトーテムポールが立ち並ぶ (カナダ、ハイダ・グワイ)	053-P-0001	パネル (木)	210×70
220	クリンギットインディアンの古老、エスターシェイと子どもたち。克蘭ハウスの前で	052-B-0011	パネル (木)	60×47
221	シャチとワタリガラスが描かれたバドル	052-S-0046	パネル (木)	60×40
222	クリンギットインディアンの村、サックスマンにある克蘭ハウス	052-S-0067	パネル (木)	60×40
223	クリンギットインディアンのロープ	052-S-0239	パネル (木)	60×40
224	アサバスカンインディアンの娘	052-S-0089	パネル (木)	60×40
225	ポトラッチで踊る村人たち	052-S-0026	パネル (木)	60×40
226	満月の夜、氷海にクジラを追う	034-S-0055	パネル (木)	60×40
227	白夜の北極海にクジラを追う	034-S-0011	パネル (木)	60×40
228	クジラ漁のベースキャンプ。クルーの帰りを待つ (ポイントホープ村)	034-S-0012	パネル (木)	60×40
229	北極海を目指し、はるか南からやってくるクジラを待つ (ポイントホープ村)	034-S-0014	パネル (木)	60×40
230	クジラを仕留めたクルーによって全ての解体が行われる (ポイントホープ村)	034-S-0017	パネル (木)	60×40
231	氷上に引き上げられたクジラ (ポイントホープ村)	034-S-0001	パネル (木)	60×40
232	すべての肉が村人たちに分けられ、クジラ漁は終わる (ポイントホープ村)	034-S-0020	パネル (木)	60×40

番号	作品名	フィルム No.	形状	サイズ (cm)
233	解体の最後にクジラのご骨を海に還す (ポイントホープ村)	034-S-0050	パネル (木)	60×40
234	ウミアックをつなぎ、クジラを曳いて帰ってくる村人たち (ポイントホープ村)	034-S-0026	パネル (木)	60×40
235	ワタリガラスのトーテムポール (サックスマン村)	053-S-0005	パネル (木)	60×40
236	極北の狩猟民、グッチンインディアンのハメル・フランク	052-B-0025	パネル (木)	60×47
237	古いアサバスカンインディアンの世界を持つキャサリン・アトラ	052-S-0003	パネル (木)	60×40
238	アサバスカンインディアンの古老、ウォルター・ノースウェイ、112歳	052-S-0008	パネル (木)	60×40
239	エスキモーが真のエスキモーだった最後の世代。カーク老人	052-S-0071	パネル (木)	40×60
240	アサバスカンインディアンの古老、ピーター・ジョン	052-B-0022	パネル (木)	60×47
241	ツンドラを歩くチュクチの男性 (ロシア、チュコト半島)	052-S-0241-S	パネル (木)	60×40
242	ムチの手入れをするチュクチの男性 (ロシア、チュコト半島)	052-S-0313-S	パネル (木)	60×40
243	レインディアキャンプの子どもたち (ロシア、チュコト半島)	052-S-0302-S	パネル (木)	60×40
244	レインディアのパーカーを着る夫妻 (ロシア、チュコト半島)	052-S-0308-S	パネル (木)	60×40
245	盛装して来てくれたミシャの家族 (ロシア、チュコト半島)	052-B-0013-S	パネル (木)	60×47
246	クジラの骨の遺跡 (ロシア、チュコト半島)	034-B-0009-S	パネル (木)	60×47
247	チュクチの若者と服を交換して撮影する (ロシア、チュコト半島)	051-S-0172-S	パネル (木)	60×40
248	クジラの頭蓋骨。奥にはベーリング海が広がる (ロシア、チュコト半島)	034-B-0001-S	パネル (木)	47×60
星野道夫の部屋				
249	秋のツンドラに佇むカリブー	005-S-0365	パネル (アルミ複合板)	180×120
250	北極圏のツンドラを移動するカリブーの群れ	005-B-0020	パネル (アルミ複合板)	150×118.5
251	クリフォードの祖母ウギと (シシュマレフ村)	051-S-0056	額装	60×40
252	シシュマレフ村の子どもたちと	051-S-0132	額装	60×40
253	チュクチの人々と談笑する (ロシア、チュコト半島)	051-S-0097-S	額装	60×40
254	南東アラスカの森で倒木に腰かける	051-B-0001	額装	60×47
255	3週間分のキャンプ・撮影道具一式	051-S-0133	額装	40×60
256	カリブーの撮影の合間	051-S-0117	額装	60×40
257	撮影を終え、たき火の前でくつろぐ	051-S-0135	額装	40×60
258	フィールドでたき火をするのが好きだった	051-S-0011	額装	60×40
259	フィールドでたき火をするのが好きだった	051-S-0039	額装	60×40
資料	「Alaska」(ナショナル・ジオグラフィック・ソサエティ 1969年刊)			
資料	星野がシシュマレフ村の村長宛に出した手紙			
資料	シシュマレフ村から星野に届いた手紙			
資料	ニコン FE/ニッコール24mmF2.8			
資料	「Alaska 風のような物語」44「あるムースの死」原稿 (『週刊朝日』連載 1989年)			
資料	万年筆			
資料	バニーブーツ			W26.5×L33×H29
資料	スノーシュー			W52×L91×H10.5
資料	アサヒペンタックス 6×7/タクマー105mmF2.4			
資料	カヤック			W78×L503×H43
資料	映像資料	プロジェクト上 映		

*所蔵は映像資料のみ NHK、その他は全て星野道夫事務所

高畑・宮崎アニメの秘密がわかる スタジオジブリ・レイアウト展

平成29年7月15日(土)～9月3日(日) *50日間 会場：企画展示室、常設展示室第1・2室

概要：

「長崎ジブリエイヤー」の第二弾（第一弾は長崎歴史文化博物館で開催された「ジブリの大博覧会」4/15-6/25）と位置付け開催された展覧会。背景とキャラクターの位置関係、動きの指示、カメラワークや背景処理など、そのカットで表現されるすべてが描き込まれるアニメーション映画の設計図にあたる“レイアウト”によって「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」まで、スタジオジブリ作品の制作の秘密とその名場面が生まれる瞬間のダイナミズムを紹介。高畑勲、宮崎駿両監督がジブリ以前に手がけた「アルプスの少女ハイジ」や「赤毛のアン」なども加えた全33タイトルのレイアウト約1,400点によって構成された。また、第2会場(常設展示室)にはフォトスポットおよびワークショップコーナーの「トトロケーション」「ポニョロケーション(※長崎会場限定)」「まっくろくろすけ」コーナーを設置した。

開催形態：共催展(実行委員会形式/巡回展)

主催：長崎県美術館、NIB 長崎国際テレビ、長崎新聞社

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、FBS 福岡放送、KKT くまもと県民テレビ、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県美術協会、長崎県社会福祉協議会、長崎商工会議所、長崎県 PTA 連合会、長崎県校長会、長崎県国公立幼稚園・こども園協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎県保育協会、長崎県青少年育成県民会議、長崎県子ども会育成連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎電気軌道、長崎県興業生活衛生同業組合、長崎県映画センター、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎いのちを大切にする会、長崎県子ども劇場連絡会、長崎県老人福祉施設協議会、長崎県歯科医師会、長崎県看護協会、長崎県薬剤師会、長崎県タクシー協会、長崎県書店商業組合、長崎県理容生活衛生同業組合、長崎県生活協同組合連合会、生活協同組合ララコープ、長崎花市場、長崎花商協同組合、長崎県花き振興協議会、ライオンズクラブ国際協会337-C地区、長崎親善人形の会(瓊子の会)、長崎県水彩画協会 ほか

協力：エプソン販売、ウォルト・ディズニー・ジャパン、長崎県医師会、長崎新聞販売センター

協賛：スタジオアリス、JVIS

企画制作協力：スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館

観覧料：

一般(大学生以上)1,300(1,100)円、小中高700(500)円、小学生未満無料

※()は前売りおよび15名以上の団体料金

入場者数：52,661人(一日あたり1,053人)

出品点数：約1,400点



関連事業：

(1)講演会「レイアウトから読み解くジブリの秘密」(無料/ただし要本展観覧券)

日時：7月29日(土) 14:00~15:30(開場13:30)

会場：ホール

講師：田中千義(スタジオジブリ/イベント事業室・プロデューサー)、西岡純一(三鷹の森ジブリ美術館事務局長)

参加人数：100人

(2)「千と千尋の神隠し」特別上映会(無料/ただし要本展観覧券)

日時：8月27日(日) ①11:00~、②14:00~

会場：ホール

参加人数：①87人、②53人(計140人)

その他施策等：

(1)スタジオアリス 来場記念撮影会

日時：8月11日(金・祝)~15日(火)、26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日)

各日とも10:00~12:00、13:00~17:00

料金：1,000円(台紙付2Lサイズ写真)

利用者数：522人(合計)

(2)カオナシデー

“カオナシ”の着ぐるみを装着したスタッフが館内を巡回。

日時：8月19日(土) 10:00~、12:00~、14:00~(各20分程度)

主要記事等：

・生中継『ひるじげドン』NIB 長崎国際テレビ 7月15日

・『宮崎駿 独占インタビュー130分』NIB 長崎国際テレビ 7月26日

・生中継「なんでん中継」『なんでん Cafe』ncm 長崎ケーブルメディア 7月28日

・『創作の世界へ』(全5回)『長崎新聞』7月19日~21日

・特集「宮崎吾朗監督 インタビュー」『長崎新聞』7月21日

・「時間かけ新しい長編へ」『長崎新聞』8月4日

・特集「ジブリ、制作の秘密」『長崎新聞』8月15日

特別展 さだまさしの世界

平成29年10月6日(金)～11月5日(日) *29日間 会場：企画展示室

概要：

長崎が生んだ多才でユニークなアーティスト「さだまさし」の魅力を体感できる初めての展覧会。シンガーソングライターとしての活動を軸に、小説家、話芸の達人、映画監督、または平和活動やボランティアの支援組織発起人といった多彩な顔を持つさだまさしの世界を、数多くの資料や映像、フィギュアなどによって分かりやすく紹介した。またさだ氏が上京時に明治神宮の聖徳記念絵画館で見た長崎風景の下絵である山本森之助《明治天皇長崎入港図》(長崎歴史文化博物館蔵)や松尾高弘のインスタレーションなど、美術展としても興味深い内容となった。なお本展は、西日本新聞140周年の記念展として開催された。

開催形態：共催展(実行委員会形式)

主催：長崎県美術館、KTN テレビ長崎、西日本新聞社

協力：株式会社まさし、株式会社さだ企画、株式会社ユーキャン、NPO ナガサキピーススフィア貝の火運動、公益財団法人 風に立つライオン基金

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、長崎商工会議所、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県タクシー協会

協賛：大和ハウス工業株式会社

観覧料：

一般1,200(1,000)円、大学生・70歳以上900(700)円

※高校生以下無料

※()内は、前売りおよび15名以上の団体料金

入場者数：17,159人(1日あたり約592人)

関連事業：

(1)さだまさし トークショー

日時：10月15日(日) 13:00～14:30

出品リスト：

番号	作家名	作品名・種類	所蔵者
1		さだまさしの直筆資料約80点(歌詞、譜面、草稿、絵など)	さだ企画
2		ギター6点	さだ企画
3		バイオリン1点	さだ企画
4		衣装およびユニフォーム6点	さだ企画
5		レコード・CDジャケット74点(LP18点、SP30点、CD26点)	個人蔵
6	土井眞一	さだまさしフィギュア15セット	作家蔵
7	松尾高弘	RECORDS “さだまさしの宇宙”	作家蔵
8	山本森之助	明治天皇長崎入港図	長崎歴史文化博物館



さだまさしの世界
2017.10/6～11/5 長崎県美術館(企画展示室)開催中!

会場：ホール

料金：全席自由4,000円(税込)

参加人数：170名

(2)映画上映会「翔ベイカロスの翼」

日時：10月22日(日) ①10:30～12:20 ②14:00～15:50

会場：ホール

参加人数：64名(①24名 ②40名)

主要記事等：

- ・『ヨジマル』KTN テレビ長崎 9月27日
- ・生中継『ヨジマル』KTN テレビ長崎 10月6日
- ・『今夜も生でさだまさし』NHK 11月5日
- ・長谷川彰『『さだまさしの世界』堪能』『西日本新聞』9月1日
- ・長谷川彰「さだ作品 音や映像で表現」『西日本新聞』9月8日
- ・長谷川彰「さだまさし 長崎うた紀行 上 紫陽花の詩」『西日本新聞』9月15日
- ・長谷川彰「さだまさし 長崎うた紀行 下 長崎小夜曲 絵はがき坂」『西日本新聞』9月22日
- ・長谷川彰『『さだまさしの世界』長崎県美術館 来月6日から』『西日本新聞』9月29日
- ・傍矢文昭「特別展『さだまさしの世界』きょう開幕」『西日本新聞』10月6日

ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる

平成29年11月11日(土)～平成30年1月8日(月・祝) *51日間

会場：企画展示室

概要：

ブラティスラヴァ世界絵本原画展で連続受賞を果たすなど、その活躍が注目される画家・絵本作家のミロコマチコ（1981年、枚方市生まれ）の長崎では初となる個展。本展のために描き下ろされた絵画をはじめ絵本原画、立体作品、人形、メーカーとのコラボレーション家具など作品約250点によって、作家の魅力的な作品世界を多様な角度から紹介した。

ブラティスラヴァ世界絵本原画展の受賞作『オレときいろ』（2015年、金のりんご賞）、『けもののおいがしてきたぞ』（2017年、金牌）をはじめ、出来たての絵本『まっくらやみのまっくら』の原画も展示。ライブペインティング、サイン会などのイベントやワークショップも充実させ、幅広い層に訴求する事業展開を行った。

開催形態：共催展（巡回展）

主催：長崎県美術館、毎日新聞社

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、諫早市立図書館、長崎県書店商業組合、長崎新聞社、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

協力：アルフレックスジャパン、あかね書房、イースト・プレス、岩崎書店、WAVE出版、学研プラス、小学館、プロンズ新社

企画協力：世田谷文学館

観覧料：

一般1,000(800)円、高校・大学・70歳以上800(600)円

※高校生以下無料

※()内は前売券および15名以上の団体料金

入場者数：11,028人（一日あたり216人）

出品点数：141件（242点）、参考出品5点、計247点

関連事業：

(1)ライブペインティング（無料）

日時：11月11日(土) 14:00～15:30

会場：エントランスロビー

出演：ミロコマチコ、Inspired Guitar Duo

参加人数：300人

(2)ミロコマチコさんサイン会（書籍購入者対象/限定200冊）

日時：11月11日(土) 16:00～18:00

会場：橋の回廊（カフェ前）

実績：155冊



(3)エコバッグづくり（1個300円）

日時：11月12日(日)、18日(土)、19日(日)、1月2日(火)、3日(水)
各日10:30～12:00、13:30～16:00（随時受付、15:30最終受付）

会場：アトリエ

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

参加人数：11月12日/104人、18日/156人、19日/190人、
1月2日/193人、3日/217人

(4)絵本こうかん会（無料）

日時：12月2日(土)、10日(日) 11:00～15:00

会場：ホール

参加人数：12月2日/147人、12月10日/177人

(5)長崎県美術館×長崎市立図書館「ぼくのわたしのどうぶつえん」（無料）

共催：長崎市立図書館

日時：12月16日(土)

午前の部10:30～12:30（開場10:15）、午後の部14:00～16:00（最終受付15:30）

会場：長崎市立図書館 新興善メモリアルホール

対象：3歳～小学校低学年の子どもと保護者

定員：午前の部（事前申込）10組、午後の部（随時受付）

参加人数：午前の部（定員制）27人、午後の部（開放型）50人 合計77人

その他施策：

(1)「にんていしょう」作成コーナー設置（特設ショップ内）
来場者の満足度向上を図るため、特設ショップ内に小学生以下を対象とした「にんていしょう」の作成コーナーを設置。

(2)期間限定メニュー「冬のはちみつハウス」販売（カフェ）
コラボレーション企画としてカフェにおいて展覧会会期中の期間限定メニュー「冬のはちみつハウス」を販売
売上実績：560食（1日平均11食）

(3)ライブペイント映像特別上映（主催者控室／入場無料）

上映作品：ミロコマチコ×harukanakamura 「世界」

上映時間：約24分

主要記事等：

・「めんたい掲示板」『めんたいワイド』FBS 福岡放送 11月7日

・『あっぶる』NBC 長崎放送 11月17日

・『あさじげZ』NIB 長崎国際テレビ 11月18日

・生中継「なんでん中継」『なんでん Cafe』ncm 長崎ケーブルテレビ 11月30日

・『日曜美術館 アートシーン』NHKE テレ 12月10日

・野中明「ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる 作品紹介」（全3回）『毎日新聞』11月25日～27日

出品リスト：

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
1	大地をふみならす				
1-1	ゴリラ	2010	アクリル、色鉛筆・紙	58.7×83.5	
1-2	シマウマ	2010	アクリル、色鉛筆・紙	84.1×59.4	
1-3	アメリカクチナガワニ	2011	アクリル、色鉛筆・紙	42×59.4	
1-4	キタキツネ	2011	アクリル、鉛筆・紙	38.3×46.3	
1-5	セキショクヤケイ	2011	アクリル、色鉛筆・カンヴァス	60.6×72.7	
1-6	ライオン（メス）	2011	アクリル、色鉛筆・紙	63.6×93.7	
1-7	イノシシ	2012	オイルパステル・紙	135.5×243.5	
1-8	アジアゾウ	2014	アクリル・紙	50×65.2	
1-9	クマ	2014	アクリル・紙	135.2×70.1	
1-10	クロヤギ	2014	アクリル、鉛筆・紙	45.3×83.7	
1-11	チャボ2	2014	アクリル、色鉛筆・紙	22.9×26	
1-12	インドサイ	2015	アクリル、インク・紙	28.7×40.5	
1-13	カオジロガンの群れ	2015	アクリル、インク・木製パネル	97×162	
1-14-1	『つちたち』（絵本原画）	2015	アクリル、インク・木製パネル	65.0×100	
1-14-2	『つちたち』（絵本原画）	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-3	『つちたち』（絵本原画）1	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-4	『つちたち』（絵本原画）2	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-5	『つちたち』（絵本原画）3	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-6	『つちたち』（絵本原画）4	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-7	『つちたち』（絵本原画）5	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-8	『つちたち』（絵本原画）6	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-9	『つちたち』（絵本原画）8	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-10	『つちたち』（絵本原画）9	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-11	『つちたち』（絵本原画）10	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-12	『つちたち』（絵本原画）12	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-13	『つちたち』（絵本原画）13	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-14	『つちたち』（絵本原画）14	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-14-15	『つちたち』（絵本原画）15	2015	アクリル、インク・木製パネル	51.5×72.8	
1-15	ホッキョクグマ	2015	アクリル・木製パネル	162×259	アルフレックスジャパン蔵
1-16	ワオキツネザル	2015	アクリル・木製パネル	29.7×42	
1-17	ウンビョウ	2015	アクリル・木製パネル	45.5×27.3	
1-18	オセロット	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	45.5×27.3	
1-19	カラカル	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	41×27.3	
1-20	キングチーター	2015	アクリル・木製パネル	45.5×27.3	
1-21	ジャガー	2015	アクリル・木製パネル	45.5×27.3	
1-22	トラ	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	45.5×27.3	
1-23	ピューマ	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	45.5×27.3	
1-24	ベンガルヤマネコ	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	45.5×27.3	
1-25	ボブキャット	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	41×24.4	
1-26	リビアヤマネコ	2015	アクリル、色鉛筆・木製パネル	45.5×27.3	
2	そらを吹く				
2-1	タゲリの飛び方	2011	アクリル・カンヴァス	60.6×72.7	
2-2	飛び方	2011	アクリル、鉛筆・カンヴァス	130.3×162	noie.cc 蔵

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
2-3	飛び方3	2011	アクリル、鉛筆・カンヴァス	60.6×72.7	
2-4	飛び方4	2011	アクリル、鉛筆・カンヴァス	60.6×72.7	
2-5	ベランダで死んだ虫たち	2011	アクリル・カンヴァス	72.7×60.6	
2-6	道に落ちてた鳥の羽	2011	アクリル・カンヴァス	60.6×50	
2-7	アオバト	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-8	ウミネコ	2011	インク、色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-9	ウラジロミドリシジミ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-10	オナガ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-11	カエデの翼果／モミジの翼果	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-12	クマタカ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-13	クマバチ／オオアオイトンボ／マルモンシロガ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-14	コアホウドリ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	
2-15	コサギ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	作家蔵
2-16	ジョウビタキ	2011	インク、色鉛筆・紙	21×29.7	作家蔵
2-17	ムササビ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	作家蔵
2-18	モモンガ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	作家蔵
2-19	リュウキュウヨシゴイ	2011	色鉛筆、鉛筆・紙	21×29.7	作家蔵
2-20-1	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-2	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2013	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-3	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-4	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-5	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-6	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-7	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-8	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-9	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-10	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-11	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-12	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-13	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-14	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-15	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-16	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-17	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-18	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-19	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-20-20	『オオカミがとぶひ』（絵本原画）	2012	アクリル、インク、鉛筆・紙	42×59.4	作家蔵
2-21	飛ぶオオカミ	2012	アクリル・布	90×172×172	
2-22	鳥がいつせいはばたいたから	2012	アクリル・紙	-	
2-23	カルガモ2	2014	アクリル、色鉛筆・紙	41.5×45.5	作家蔵
2-24	チャボ	2014	アクリル、インク・紙	42×29.7	作家蔵
2-25	ニワトリ2	2014	アクリル、鉛筆・紙	26×38.3	作家蔵
2-26	ヒヨケザル	2014	アクリル、インク・紙	37.8×28.8	作家蔵
2-27	コキンメフクロウ	2015	アクリル、インク・布	29.7×21	作家蔵
2-28	コスズメ	2015	アクリル、インク・布	21×29.7	作家蔵
2-29	マガモ	2015	アクリル、インク・布	21×29.7	作家蔵
2-30	マゼランペンギン	2015	アクリル、インク・布	29.7×21	作家蔵
2-31	宇宙の鳥	2015	アクリル・紙	33.3×53	作家蔵
2-32	肉の鳥	2015	アクリル、鉛筆・紙	33.3×53	作家蔵
2-33	蝶の羽の中の宇宙（アオバセセリ）	2016	アクリル、色鉛筆・紙	24.2×41	作家蔵
2-34	蝶の羽の中の宇宙（ベニシジミ）	2016	アクリル、色鉛筆・紙	22×35	作家蔵
2-35	蝶の羽の中の宇宙（ベニトラシャク）	2016	アクリル、色鉛筆・紙	22×35	作家蔵

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
2-36	鳥の羽の中の宇宙 (コブガモ)	2016	アクリル、鉛筆・紙	45.5×65.2	作家蔵
2-37	鳥の羽の中の宇宙 (ミノキジ)	2016	アクリル、色鉛筆・紙	35×22	作家蔵
2-38	鳥の羽の中の宇宙 (ヨタカ)	2016	アクリル、インク・紙	22×35	作家蔵
2-39	ナガスクジラ	2010	アクリル・布	180×986	作家蔵

3 ひびく夜

3-1	グランドガゼルもまってる	2010	アクリル、色鉛筆・紙	50×60.6	作家蔵
3-2	銀鈴波チャボ	2011	アクリル、インク・布	190×182	作家蔵
3-3	ホロホロチョウ	2011	アクリル・布	177×197	作家蔵
3-4	コウモリ	2012	アクリル・紙	—	
3-5	うさぎの赤	2013	アクリル・紙	59.3×42	
3-6-1	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-2	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-3	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-4	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-5	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-6	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-7	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-8	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-9	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-10	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-11	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-6-12	『ぼくのふとんは うみでできている』(絵本原画)	2013	アクリル、鉛筆・紙	40.8×58	作家蔵
3-7	踊り子2	2013	アクリル、鉛筆・紙	54.2×21	作家蔵
3-8	踊り子4	2013	アクリル、鉛筆・紙	54.2×31.1	作家蔵
3-9	踊り子5	2013	アクリル、鉛筆・紙	54.2×38.2	作家蔵
3-10	踊り子12	2013	アクリル、鉛筆・紙	38.2×27.1	作家蔵
3-11	踊り子13	2013	アクリル、鉛筆・紙	38.2×54.2	作家蔵
3-12	踊り子14	2013	アクリル、鉛筆・紙	38.2×22	作家蔵
3-13	踊り子15	2013	アクリル、鉛筆・紙	34.1×38.2	作家蔵
3-14	踊り子17	2013	アクリル、鉛筆・紙	38.2×27.1	作家蔵
3-15	赤いチーター3匹	2014	アクリル・紙	34.6×50.5	作家蔵
3-16	オオカミ檻	2014	アクリル・紙	90.5×234	作家蔵
3-17	ヘラジカの森	2014	アクリル、色鉛筆、鉛筆・木製 パネル	270×1260	作家蔵
3-18	女の人	2014	アクリル、鉛筆・紙	135×52	作家蔵
3-19	女の人2	2014	アクリル、鉛筆・紙	90.6×83.8	作家蔵
3-20	アオツキオオカミ (イロイロどうぶつ図鑑)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	33.7×49.8	作家蔵
3-21	アカヒイノシシ (イロイロどうぶつ図鑑)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	33.7×49.8	作家蔵
3-22	キンメドリノウサギ (イロイロどうぶつ図鑑)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	33.7×49.8	作家蔵
3-23	クロキザル (イロイロどうぶつ図鑑)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	33.7×49.8	作家蔵
3-24	ムラサキウミアシカ (イロイロどうぶつ図鑑)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	33.7×49.8	作家蔵
3-25	ニワトリとわたし	2015	アクリル、インク・紙	29.7×21	作家蔵
3-26	ワニとわたし	2015	アクリル、インク・紙	29.7×21	作家蔵
3-27	人形たち	2016	木、布、紙、アクリル、インク	—	作家蔵
3-28-1	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-2	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-3	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-4	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-5	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-6	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-7	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
3-28-8	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-9	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
3-28-10	『けもののおいがしてきたぞ』(絵本原画)	2016	アクリル、インク・紙	33.6×76.7	作家蔵
4 芽生えのうた					
4-1	はくさい	2008	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	51.3×36.3	作家蔵
4-2	ハクサンイチゲ	2008	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	50×36	作家蔵
4-3	まつよいぐさ	2008	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	51.3×36.3	作家蔵
4-4	ようしゅやまごぼう	2008	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	54.1×38.3	作家蔵
4-5	おはよう草、木、動物	2014	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	90.5×174	作家蔵
4-6-1	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	42.6×84.6	作家蔵
4-6-2	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-3	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-4	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-5	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-6	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-7	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-8	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-9	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-10	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-11	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-12	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-13	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-14	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-15	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-6-16	『オレときいろ』(絵本原画)	2014	アクリル・紙	39×55.8	作家蔵
4-7	きいろいイノシシ	2014	アクリル、色鉛筆・カンヴァス	89.5×146.0	作家蔵
4-8	ゾウ	2014	アクリル・カンヴァス	140.6×311.5	作家蔵
4-9	ゾウのうた	2014	アクリル・布	93×188	作家蔵
4-10	小さい飛ぶ森	2014	塩化ビニール板、アクリル	-	
4-11	クマ	2014	アクリル、インク・紙	49.8×89.5	作家蔵
4-12	トナカイ青	2014	アクリル、インク・紙	50.9×126.7	作家蔵
4-13	トナカイオレンジ	2014	アクリル、インク・紙	41.9×89.8	作家蔵
4-14	ライチョウ	2014	アクリル、インク・紙	37.9×70.7	作家蔵
4-15	おはよう、ドール	2015	アクリル・木製パネル	97×324	アルフレックスジャパン蔵
4-16	おやすみ、トナカイ	2015	アクリル・木製パネル	130×324	アルフレックスジャパン蔵
4-17	untitled (ジュリオ)	2015	アクリル・革張り椅子	101.5×79×87.5	アルフレックスジャパン蔵
4-18	untitled (モニカ)	2015	アクリル・生地張り椅子	75.5×92×83	アルフレックスジャパン蔵
4-19	untitled (マレンコ)	2016	アクリル・革張り椅子	66×110×97	アルフレックスジャパン蔵
4-20	サバンナ	2016	アクリル、インク・布	115×94×94	作家蔵
4-21-1	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-2	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-3	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-4	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-5	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-6	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-7	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵
4-21-8	まっくらやみのまっくら	2017	-	61.3×87.3	作家蔵

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
4-21-9	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵
4-21-10	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵
4-21-11	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵
4-21-12	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵
4-21-13	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵
4-21-14	まっくらやみのまっくら	2017	－	61.3×87.3	作家蔵

5 庭のこえ

5-1-1	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	紙、アクリル	36.7×55.6	作家蔵
5-1-2	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-3	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-4	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-5	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-6	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-7	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-8	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-9	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-10	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-11	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-12	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-13	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-14	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-15	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-16	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-17	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-18	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-19	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-20	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-1-21	『てつぞうはね』(絵本原画)	2013	アクリル・紙	36.7×55.6	作家蔵
5-2	みどりのはな	2013	アクリル・紙	125×65	
5-3	イチゴ	2014	アクリル・紙	50.9×39.4	作家蔵
5-4	カルガモ1	2014	アクリル・紙	34×60.5	作家蔵
5-5	ニワトリ5匹	2014	アクリル、インク・紙	42.4×54.5	作家蔵
5-6	バナナ	2014	アクリル・紙	51.4×36.4	作家蔵
5-7	ルリカラクサ	2014	アクリル、色鉛筆・紙	51.4×17.1	作家蔵
5-8	あかいとり	2015	塩化ビニール板、アクリル	－	
5-9	いちじくの断面	2015	アクリル、色鉛筆、鉛筆・木製パネル	59.4×84.1	作家蔵
5-10	タンポポの断面	2015	アクリル、色鉛筆、鉛筆・木製パネル	84.1×118.9	作家蔵
5-11	猫草	2015	アクリル、色鉛筆、鉛筆・木製パネル	72.8×51.5	作家蔵
5-12	ヘデラとミミズ	2015	アクリル、色鉛筆、鉛筆・木製パネル	59.4×84.1	作家蔵
5-13	裏の家のサビ猫	2015	アクリル、色鉛筆・紙	30.3×24.2	作家蔵
5-14	2匹の子猫と親猫(おっばいあげ中)	2015	アクリル、色鉛筆・紙	30.3×24.2	作家蔵
5-15	ベランダにくるキジトラ	2015	アクリル、色鉛筆・紙	30.3×24.2	作家蔵
5-16	赤いネコ	2016	アクリル・木製パネル	72.7×116.7	作家蔵
5-17	井戸の水をのむトラ	2016	アクリル、インク・木製パネル	116.7×72.7	作家蔵
5-18	ご飯を待つ4匹	2016	アクリル、インク・木製パネル	97×162	作家蔵
5-19	庭師の家のサビ	2016	アクリル、インク・木製パネル	65.2×100	作家蔵
5-20	ネギ畑のミルクとシマ	2016	アクリル、インク・木製パネル	116.7×72.7	作家蔵
5-21	猫のけもの道	2016	アクリル・紙	33.3×53	作家蔵

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(縦×横×奥行 cm)	所蔵
5-22	猫の地図	2016	アクリル、色鉛筆、鉛筆・紙	94×237	作家蔵
5-23	畑の猫たち	2016	アクリル、インク、色鉛筆、鉛筆・木製パネル	162×97	作家蔵
5-24	パンを食べるミケ	2016	アクリル、インク・木製パネル	100×65.2	作家蔵
5-25	マンホールとシロクロ	2016	アクリル、インク・木製パネル	100×65.2	作家蔵
5-26	マンホールの上のフワフワのシマ	2016	アクリル、インク・木製パネル	50×65	作家蔵
5-27	ムクゲの木の下のトラ	2016	アクリル、インク・木製パネル	84.1×59.4	作家蔵

参考作品

参考-1	陶器のねこたち			-	作家蔵
参考-2	無題 (京都ライブペインティング作品)	2016	アクリル・木製パネル	130×162	作家蔵
参考-3	おとのどうぶつ	2017	アクリル・木製パネル	180×450	作家蔵
参考-4	無題 (長崎ライブペイント作品)	2017	アクリル・木製パネル	180×450	作家蔵
参考-5	けものトンネル	2017	アクリル・板、ターポリン	556×330×590	作家蔵

長崎県名誉県民 松尾敏男展

平成30年1月16日(火)～3月11日(日) *52日間 会場：企画展示室

概要：

長崎出身の日本画家で名誉県民・文化勲章者である松尾敏男(1926-2016)の没後初の回顧展。本展は、松尾が生前、自らの最後の展覧会と位置付けていたもので、すでに自身によってリストアップされていた作品を中心に構成した。展覧会は20歳の時の作品から亡くなる前年までの作品を年代順に網羅的に集めたもので、4章立てで構成した。一方で松尾がデザインした横綱白鵬や元大関栃東の化粧まわしなどの資料も合わせて展示した。

開催形態：共催展（巡回展）

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

協力：松尾財団、日本美術院

企画協力：産経新聞社

観覧料金：一般1,000(800)円、大学生・70歳以上800(600)円、高校生以下無料

※()内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

入場者数：7,799人(1日あたり約150人)

出品点数：60点(資料・特別出品を含む)

関連事業：

(1)コレクション・イン・フォーカス「長崎県名誉県民・松尾敏男の画業」

日時：1月14日(日) 11:00～11:45

会場：講座室

講師：森園敦(当館学芸員)

参加人数：46人

(2)「松尾由佳&麻里のスペシャルコンサート」

日時：1月20日(土) 18:00～19:30

会場：エントランスロビー

出演：松尾由佳(ピアノ)、松尾麻里(フルート)、建孝三(ギター)、田井中将希(朗読)

料金：入場無料

参加人数：150人

(3)学芸員によるギャラリートーク(無料/ただし要観覧券)

日時：1月21日(日)、2月4日(日)、25日(日) 14:00～

会場：企画展示室



参加人数：各回約20人

(4)おしゃべりしながら楽しむ松尾敏男の世界(無料/ただし要観覧券)

日時：①1月27日(土) ②2月3日(土) ③2月17日(土)

会場：企画展示室

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加人数：①2名 ②2名 ③3名

(5)Let's Drawing! 松尾敏男の作品を模写しよう

日時：1月21日(日) ①10:30～12:00 ②15:00～16:30

会場：企画展示室

対象：5歳以上(小学生以下は保護者同伴)

参加費：100円(要本展観覧券)

参加人数：①3人 ②3人

(6)上映会「舞踏会の手帖」(1937年制作、監督：ジュリアン・デュヴィヴィエ)

日時：①2月4日(日) 10:30～ ②2月24日(日) 14:00～

会場：ホール

参加人数：①30人 ②36人

(7)朗読会「～花との対話～」(無料/ただし要観覧券)

日時：3月10日(土) 11:00～

会場：企画展示室

出演：松尾由佳(ピアノ)、田井中将希(朗読)

参加人数：45人

主要記事等：

・生中継『あつぷる』NBC長崎放送 1月15日

・『日曜美術館 アートシーン』NHK Eテレ 2月4日

・阿部成人「文化 初期作から絶筆まで 多様な画業たどる」『長崎新聞』1月15日

・森園敦「生前の松尾が構想した展覧会」『新美術新聞』2月1日

・森園敦「長崎県名誉県民 松尾敏男展」(全5回)『産経新

聞』 2月6日～10日

・森園敦「没後初の回顧展」『美術年鑑 平成31年版』

・野村大輔「文化 戦後日本美術史に位置付ける試み」『西

日本新聞』 2月8日

出品リスト：作品番号は展覧会カタログの番号に準じており、欠番は長崎展に出品されなかった作品である。また前期（1月16日～2月12日）、後期（2月14日～3月11日）で作品の入れ替えを行った。

No.	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵先
第1章 新しい日本画を志して					
1	紅蜀葵	1946	紙本彩色	164.0×80.4	
2	陶土に翔ぶ	1962	紙本彩色	150.0×210.0	
3	廃船	1966	紙本彩色	211.8×165.8	長崎県美術館
4	火口湖	1968	紙本彩色	100.0×80.2	長崎県美術館
5	鳥碑	1968	紙本彩色	215.0×169.8	長崎県美術館
6	北限	1969	紙本彩色	215.2×167.2	株式会社フジ・メディア・ホールディングス
7	樹海	1970	紙本彩色	212.3×164.0	東京国立近代美術館
8	樹海白日	1971	紙本彩色	65.2×90.9	今治市大三島美術館
9	洪水	1972	紙本彩色	175.0×235.0	佐久市立近代美術館
10	日月譜	1973	紙本彩色	227.0×162.0	長崎市教育委員会
第2章 内省的な絵画から写生重視の絵画へ					
11	能登の太鼓	1974	紙本彩色	166.5×364.5	
12	貧しき人	1977	紙本彩色	166.5×364.5	長崎県美術館
13	サルナート想	1978	紙本彩色	167.0×365.0	日本芸術院
14	篝火	1979	紙本彩色	162.1×227.3	
15	南風先生像	1980	紙本彩色	194.0×112.0	熊本県立美術館
16	耀春	1980	紙本彩色	130.0×162.0	株式会社ヤマタネ
17	雨余	1980	紙本彩色	65.0×91.0	
19	福州の民家	1983	紙本彩色	73.0×100.0	長崎県美術館
20	I氏像	1983	紙本彩色	193.0×129.3	長崎県美術館
21	流沙	1985	紙本彩色	228.0×181.0	早稲田大学會津八一記念博物館
22	ミコノスの聖堂	1986	紙本彩色	227.0×162.0	財団法人そごう美術館
23	朝光のトレド	1988	紙本彩色	171.1×364.5	長崎県美術館
第3章 現代における日本画の可能性を信じて					
24	五浦潮音（※前期のみ）	1989-91	紙本彩色	169.0×744.0	茨城県近代美術館
26	夜想譜	1990	紙本彩色	227.3×181.8	長崎県美術館
27	夕象	1991	紙本彩色	86.5×117.0	長谷川町子美術館
28	流れ（※後期のみ）	1996	紙本彩色	167.0×720.0	長崎県美術館
29	銅車馬想	1998	紙本彩色	227.3×181.8	衆議院
30	ミッシェル・モルガン像	1999	紙本彩色	193.9×130.3	長崎県美術館
31	月光のサン・マルコ	2000	紙本彩色	171.1×363.6	長崎県美術館
32	波濤翔龍図	2001	紙本彩色	176.5×174.0	高崎市タワー美術館
33	臚	2001	紙本彩色	162.1×112.1	長谷川町子美術館
34	翠苑	2001	紙本彩色	112.1×145.5	衆議院
35	彩雨	2001	紙本彩色	112.1×145.5	衆議院
36	朝つゆ	2001	紙本彩色	65.0×91.0	
特別	雪中花	1980	紙本彩色	112.0×146.0	長崎県美術館
第4章 画業の終着点					
37	中村芝翫氏像	2003	紙本彩色	193.9×130.3	
38	微風	2004	紙本彩色	90.9×65.2	長谷川町子美術館
39	朝霞	2004	紙本彩色	171.2×364.8	
40	朝光のヴェネツィア	2007	紙本彩色	171.1×363.6	長崎県美術館
41	生々	2008	紙本彩色	72.7×90.9	
42	長崎旅情	2014	紙本彩色	171.0×363.5	長崎県美術館
43	玄皎想	2015	紙本彩色	121.0×194.0	

No.	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵先
素描					
S 1	牡丹 a	1984. 5. 29.	鉛筆・水彩／紙	43. 2×51. 0	
S 2	牡丹 b	1983. 5. 17.	鉛筆・水彩／紙	51. 2×43. 2	
S 3	牡丹 c	1984. 4. 18.	鉛筆・水彩／紙	43. 8×51. 3	
S 4	ほおづき	1981. 9. 8.	鉛筆・水彩／紙	36. 2×43. 7	
S 5	寒牡丹	1987. 1. 6.	鉛筆・水彩／紙	44. 3×51. 6	
S 6	桂林塔山	1982. 6. 11.	鉛筆・水彩／紙	44. 2×36. 4	
S 7	蘇州	1982. 6. 15.	鉛筆・水彩／紙	36. 4×44. 3	

デザイン

D 1	赤牡丹（化粧まわし原画）	2012	紙本彩色	45. 5×53. 0	
D 2	日に霞（化粧まわし原画）	2012	紙本彩色	45. 5×53. 0	
D 3	白牡丹（化粧まわし原画）	2012	紙本彩色	45. 5×53. 0	
D 4	白鷗（化粧まわし原画）	2012	紙本彩色	27. 0×24. 5	
D 5	牡丹（化粧まわし原画）	2008	紙本彩色	45. 5×53. 0	
D 6	朝光富士（歌舞伎座緞帳原画）	2010	紙本彩色	26. 5×130. 0	株式会社永谷園ホールディングス
D 7	黎明富士（新橋演舞場緞帳原画）	2010	紙本彩色	26. 5×130. 0	株式会社永谷園ホールディングス

資料

M 1	化粧まわし「赤牡丹」	2013		幅68. 0	白鷗翔
M 2	化粧まわし「日に霞」	2013		幅68. 0	白鷗翔
M 3	化粧まわし「白牡丹」	2013		幅68. 0	白鷗翔
M 4	化粧まわし「牡丹」	2009		幅68. 0	玉ノ井太祐

八代亜紀 アートの世界

平成30年3月5日(月)～4月4日(水) *30日間 会場：企画展示室

概要：

「雨の慕情」「舟歌」などのヒット曲で知られる歌手八代亜紀の長崎初の絵画展。ル・サロン展入選作の「思い出」を始め、風景画、模写作品、絵本「みんな、こどもだった」の原画（水彩）など約170点を展示した。また、長崎展のために描き下ろした長崎の風景画を初公開した。

開催形態：共催展（受託／巡回展）

主催：長崎県美術館、KTN テレビ長崎

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、エフエム長崎

観覧料：

一般・大学生 1,000 (800) 円、中学・高校生 700 (500) 円

※小学生以下無料

※（ ）内は、前売りおよび15名以上の団体料金

※その他、コンサート（全席指定6,500円）と本展観覧券のセット券を販売

一般・大学生7,000円、中学・高校生6,800円

入場者数：6,535人（1日あたり218人）

出品点数：約170点（油彩137点、水彩27点、その他）

関連事業：

(1)八代亜紀サイン会

日時：3月5日(月) 11:00～（先着50名様）

会場：エントランスロビー

※サイン会参加には本展の観覧券と整理券が必要。

※整理券は本展特設ショップで絵本「みんな、こどもだった」を当日ご購入の方に配布。

参加人数：54人



主要記事等：

- ・『ヨジマル』KTN テレビ長崎 3月5日、3月7日
- ・『KTN みんなのニュース』KTN テレビ長崎 3月5日
- ・特集『KTN みんなのニュース』KTN テレビ長崎 3月7日
- ・『なんでん Café』長崎ケーブルメディア 3月8日

2) コレクション展

長崎の美術 6 田川憲

平成30年1月27日(土)～4月8日(日) *69日間 会場：常設展示室第1・2室

概要：

戦前・戦後を通じて長崎で活躍した木版画家、田川憲(1906-1967)の歿後50年を記念する展覧会。当館収蔵作品に長崎市所蔵作品及び個人蔵の貴重な作品・資料を加えて展観。スケッチや版画集の構想、詩集の装幀、商品パッケージのデザイン等これまでほとんど紹介されてこなかった仕事も取り上げ、その多彩な才能と魅力に迫った。

開催形態：自主企画展

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

助成：公益財団法人ポーラ美術振興財団

観覧料：コレクション展料金

入場者数：10,378人(1日あたり150人)

出品点数：版画75点、資料182点 計257点

関連事業：

(1)レクチャー「田川憲の仕事」(コレクション・イン・フォーカス第7回/無料)

日時：2月18日(日) 11:00～11:45

会場：講座室

講師：福満葉子(担当学芸員)

参加人数：60名

(2)担当学芸員によるギャラリートーク(無料/ただし要観覧券)

日時：1月28日(日)、2月18日(日) 各回14:00～

会場：常設展示室

参加人数：各回20名程度

主要記事等：

『トコトン happy サタデー』NCC長崎文化放送 3月3日

『ながさき聖地さんぽ』『あっぷる』NBC長崎放送 3月21日

『なんでん Cafe』ncm長崎ケーブルメディア 4月3日

『なんでん Cafe モーニング』NBC長崎放送 4月5日

田中瞳子「長崎愛 今も昔も… 街並みを版画に 田川憲の作品展」『朝日新聞』1月28日



阿部成人「創作版画の草分け 田川憲」『長崎新聞』2月4日
田中俊廣(コラム)「長崎・佐世保 TOPICS ワイド」『長崎新聞』3月31日

出品リスト：

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
1		長崎電気軌道 KK 病院下一築町	1915年11月16日(?)	鉛筆、水彩・紙		243×349		個人蔵
2	1	コムポジション 大浦天主堂	1925年2月28日	鉛筆・紙		140×327		個人蔵
3	2	[自画像]	1928年4月19日	鉛筆、水彩・紙		281×237		個人蔵
4	3	[自画像]	1929年	鉛筆・紙		277×182		個人蔵
5	4	[日田、前津江村の風景]	1929年12月	鉛筆、水彩、ペン、インク・紙		181×274		個人蔵
6	5	Boys	1930年1月	鉛筆・紙		181×276		個人蔵
7	6	[自画像]	1932年1月	鉛筆・紙		311×219		個人蔵
8		貫見発電所	1930年3月30日	鉛筆・紙		158×236		個人蔵
9		[風景]	1930年8月	鉛筆・紙		187×292		個人蔵
10		野母行船中にて	1931年8月14日	鉛筆・紙		293×193		個人蔵
11		遭難者の墓(脇岬にて)	1931年8月14日	鉛筆、コンテ・紙		193×293		個人蔵
12		岬の端の村(野母にて)	1931年8月14日	鉛筆・紙		192×293		個人蔵
13		網干場(野母にて)	1931年8月14日	鉛筆・紙		192×293		個人蔵
14		滞船(野母にて)	1931年8月15日	鉛筆・紙		192×293		個人蔵
15		大島村	1932年1月1日	鉛筆・紙		311×218		個人蔵
16		航海 橋丸船上	1932年1月2日	鉛筆、コンテ・紙		311×219		個人蔵
17	7	三等船客(大島より帰途 橋丸船室にて)	1932年1月2日	赤子ヨーク・紙		219×311		個人蔵
18	8	[川端画学校での裸婦習作]	1932年1月23日	赤子ヨーク・紙		314×214		個人蔵
19		[川端画学校での裸婦習作]	1932年1月23日	鉛筆・紙		214×313		個人蔵
20		飯田町駅附近	1932年6月	鉛筆・紙		181×240		個人蔵
21		飯田町駅ニテ	1932年6月	鉛筆・紙		181×240		個人蔵
22		徳川家墓地(伝通院)	1932年6月	鉛筆・紙		181×240		個人蔵
23		帝大池ノ畔	1932年8月6日	鉛筆・紙		191×299		個人蔵
24	9	お茶の水附近	1932年8月8日	鉛筆・紙		179×266		個人蔵
25		お茶の水駅	1932年8月8日	鉛筆・紙		179×266		個人蔵
26		帝大正門ヨリ、安田講堂を望ム	1932年8月	鉛筆・紙		190×300		個人蔵
27		帝大正門前	1932年8月	鉛筆・紙		190×299		個人蔵
28		銀座 Cafe Rheine [ママ] ニテ	1932年8月	赤子ヨーク・紙		181×240		個人蔵
29		幸ビル屋上ニテ(大坂ビル)	1932年8月	赤子ヨーク・紙		181×240		個人蔵
30	10	幸ビルヨリ 日比谷	1932年8月	鉛筆・紙		181×240		個人蔵
31		幡ヶ谷	1932年8月26日	コンテ・紙		179×266		個人蔵
32	11	版画長崎 第2輯	1934年4月10日発行	Ed. 1/100		283×202		長崎県美術館
	11-1	表紙		木版				
	11-2	裏表紙		木版				
	11-3	扉		木版				
	11-4	海に生きる	1934年4月	木版		98×127		
	11-5	長崎の印象		木版			77×44	
	11-6	カット [馬]		木版			20×136	
	11-7	カット [丸山]		木版			56×30	
	11-8	カット [静物]		木版			21×135	
	11-9	カット [風景]		木版			20×135	
	11-10	いばりする男	1934年4月1日	刷込木版			163×112	
	11-11	カット [聖母子]		木版			20×135	
	11-12	壊れた胡弓		刷込木版			125×42	
	11-13	カット [蜥蜴?]		木版			21×30	
	11-14	風景		木版		92×118		
33	12	版画長崎 第3輯「博覧会記念特輯号」	1934年5月23日発行	Ed. 11/120		279×205		長崎県美術館
	12-1	表紙		木版				
	12-2	裏表紙		木版				
	12-3	阿蘭陀萬歳 ※版画欠落						
	12-4	青之助氏像		刷込木版			162×110	
	12-5	上海丸入港之図		木版		109×156		
	12-6	子供遊園地		刷込木版			135×154	
	12-7	カット [風景]		木版			38×137	

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者			
34	13	版画長崎 第4輯「版画特輯号」	1934年11月10日発行	Ed. 65/80		352×232		長崎県美術館			
	13-1	表紙							木版		
	13-2	裏表紙							木版		
	13-3	扉 [アボリネール「馬」]							木版		
	13-4	ヒゲとパイプ							木版	182×119	151×92
	13-5	グラバー氏の庭							木版	166×211	
35	14	版画長崎 第5輯	1935年8月13日発行	Ed. 40/120		281×210		長崎県美術館			
	14-1	表紙・裏表紙							木版		
	14-2	扉 ATERIER							木版		55×113
	14-3	かるのお裏							木版	151×191	129×164
	14-4	夏の男・習作							刷込木版		
	14-5	酔いどれ船 ※版画欠落									
36	15	版画長崎 復刻第6輯	1953年7月20日発行	Ed. 85/100		271×212		長崎県美術館			
	15-1	表紙・裏表紙 擬海神龍魚出戦図							木版		
	15-2	扉							刷込木版		
	15-3	限定部数記入用の紙片 [馬]							木版	82×55	
	15-4	西洋婦人の図 (平賀源内作油絵より)							木版	152×130	142×121
	15-5	カット 海西法窟 (崇福寺)							刷込木版		
	15-6	カット 長崎古銭 (鄭成功銭)							刷込木版		31×31
	15-7	カット 長崎古銭 (四水銭)							刷込木版		30×30
	15-8	カット 惜字亭 (聖福寺)							刷込木版		65×52
	15-9	カット [植物、海、船]							刷込木版		35×128
	15-10	カット 窓							刷込木版		18×12
	15-11	カット フェニックス棕櫚							刷込木版		
	15-12	カット 鯨							刷込木版		各22×25
	15-13	丸山夜情							木版	106×88	94×80
	15-14	長崎の花 (夾竹桃)							木版	141×112	
	15-15	カット 蘭人饗宴図 (長崎版画より)							刷込木版		
15-16	瓦鬼	木版	144×94								
37	16	版画長崎 終刊号	1963年1月発行	Ed. 100/200		287×212		長崎県美術館			
	16-1	表紙・裏表紙 出島蘭館図							木版		
	16-2	長崎の文様 (15図)							刷込木版		
	16-3	旧ロシア双頭鷲							刷込木版		
	16-4	去来すすき塚							木版	169×124	161×118
	16-5	高島秋帆邸旧観							木版	148×339	
	16-6	三川内唐子焼文様							刷込木版		66×66
	16-7	大天使ミカエル像							木版	211×162	206×156
	16-8	魚づくし堂主人							刷込木版		96×149
	16-9	松五郎像							木版	100×95	
38	17	田川憲一版画集 新板長崎風景	1934年11月15日発行	Ed. 181/200				長崎県美術館			
	17-1	帙								310×230×19	
	17-2	表紙・裏表紙 唐人船							木版	308×224×16	
	17-3	見返し おらんだ皿							木版		
	17-4	扉 大浦天主堂聖母像 内側より港内を望む							木版		
	17-5	カット							木版		66×165
	17-6	カット							木版		60×165
	17-7	中町天主堂と唐寺							木版	229×156	
	17-8	福濟寺							木版	131×140	123×132
	17-9	大波止							木版	132×166	
	17-10	寺町							木版	156×163	
	17-11	諏訪公園							木版	105×134	
	17-12	丘と港							木版	120×138	
	17-13	東山手高台							木版	123×140	
	17-14	東山手							木版	170×228	
17-15	大浦カルノー附近	木版	120×155								

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
	17-16	丸山		木版		210×160		
	17-17	岸壁		木版		160×197		
	17-18	大井手橋		木版		115×141		
	17-19	めがね橋		木版		139×160		
	17-20	崇福寺魚板		木版		103×134		
	17-21	崇福寺		木版		164×183		
	17-22	興福寺		木版		108×134		
	17-23	大浦天主堂遠望		木版		131×109	112×90	
	17-24	グラバー氏の庭		木版		174×213		
	17-25	おろしや墓		木版		148×178		
	17-26	浦上天主堂		木版		140×102	115×89	
	17-27	大浦天主堂		木版		204×153		
	17-28	出島蘭館址		木版		136×151		
	17-29	南山手		木版		246×161		
	17-30	跋		木版				
	17-31	奥付		木版				
39		五島 [農作業する少女]	1946年6月7日	鉛筆・紙		223×143		個人蔵
40		鱈 [いわし] 福江 (五島)	1946年6月7日	鉛筆、水彩・紙		254×265		個人蔵
41		五島 [蟹]	1946年6月20日	鉛筆、水彩・紙		145×223		個人蔵
42		梅雨 五島	1946年6月21日	鉛筆・紙		223×144		個人蔵
43	18	かに 五島	1946年6月23日	鉛筆、水彩・紙		253×265		個人蔵
44		五島 [貝殻]	1946年7月	鉛筆・紙		143×223		個人蔵
45	19	鱈 五島	1946年8月6日	鉛筆・紙		292×382		個人蔵
46	20	崎山 (五島)	1946年11月12日	鉛筆・紙		143×223		個人蔵
47		崎山 (五島) 箕嶺	1946年11月12日	鉛筆・紙		143×223		個人蔵
48	21	Fukué Goto (福江、五島)	1947年11月8日	鉛筆、水彩・紙		261×240		個人蔵
49		阿蘇、草千里浜より杵島岳	1948年6月20日	鉛筆・紙		252×358		個人蔵
50	22	阿蘇、草千里浜より中岳	1948年6月20日	鉛筆・紙		252×358		個人蔵
51	23	菊池川にて (山鹿)	1948年6月22日	鉛筆・紙		251×359		個人蔵
52		山鹿菊池川氾濫	1949年7月5日	墨・紙		186×269		個人蔵
53		山鹿温泉	不明	鉛筆・紙		123×260		個人蔵
54	24	水の流浪	1945-47年	木版、水彩、墨、インク、グアッシュ、鉛筆、コラージュ・紙		320×250		個人蔵
	24-1	表紙						
	24-2							
	24-3							
	24-4							
	24-5							
	24-6							
	24-7					102×140		
	24-8							
	24-9					118×150		
	24-10			木版・紙		192×121		
	24-11					116×174		
	24-12							
	24-13					102×140		
	24-14					118×146		
	24-15							
	24-16					107×138		
	24-17					100×140		
	24-18					138×132		
	24-19			木版・紙		100×129		
	24-20			木版・紙		134×170		
	24-21					139×100		
	24-22					137×172		

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
		24-23						
		24-24				109×173		
		24-25		木版・紙		115×157		
		24-26				164×118		
		24-27				109×136		
		24-28		木版・紙		161×184		
		24-29						
		24-30				118×161		
		24-31		木版・紙		118×152		
		24-32				140×127		
		24-33		木版・紙		109×164		
		24-34		木版・紙		120×142		
		24-35				162×111		
		24-36						
		24-37				155×125		
		24-38						
		24-39		木版・紙		89×232		
		24-40		木版・紙		116×155		
		24-41				107×165		
		24-42		木版・紙		128×175		
		24-43						
		24-44				125×145		
		24-45						
		24-46						
55		水の流浪 試し摺り [深海魚]		木版・紙	Ed. 33/50	台紙215×152	紙192×121	個人蔵
56		水の流浪 試し摺り [クラゲ]		木版・紙		台紙153×194	紙122×162	個人蔵
57		水の流浪 試し摺り [マンボウ]		木版・紙		台紙148×192	紙119×161	個人蔵
58		水の流浪 試し摺り [貝殻]		木版・紙		台紙190×217	紙161×187	個人蔵
59		水の流浪 試し摺り [イソギンチャク]		木版・紙	Ed. 32/50	台紙138×194	紙110×163	個人蔵
60		水の流浪 試し摺り [沈没船]		木版・紙	Ed. 33/50	台紙146×173	紙120×142	個人蔵
61		水の流浪 試し摺り [鯨]		木版・紙	Ed. 32/50	台紙205×293	紙94×238	個人蔵
62		水の流浪 試し摺り [樹木]		木版・紙	Ed. 33/50	台紙235×275	紙124×162	個人蔵
63	25	酔いどれ船	1947-49年	木版、墨、インク、コラージュ・紙		368×288		個人蔵
	25-1	表紙						
	25-2	扉						
	25-3							
	25-4			木版・紙		146×185		
	25-5					116×128		
	25-6					128×119		
	25-7					119×128		
	25-8					127×119		
	25-9					120×128		
	25-10					120×128		
	25-11					121×128		
	25-12					116×154		
	25-13					120×128		
	25-14					120×128		
	25-15					120×128		
	25-16					118×128		
	25-17					175×138		
	25-18					119×128		
	25-19					121×128		
	25-20					172×131		
	25-21					119×128		
	25-22					110×177		

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
		25-23				120×128		
		25-24				120×128		
		25-25				118×175		
		25-26				138×175		
		25-27				118×128		
		25-28				119×127		
		25-29				121×128		
		25-30				120×128		
		25-31		木版・紙		127×136		
		25-32		木版・紙		129×146		
		25-33		木版・紙		138×116		
		25-34						
		25-35						
64		中世の海 (酔いどれ船 試し摺り [蠟座])		木版、墨・紙		163×158		個人蔵
65		酔いどれ船 試し摺り [大渦潮と船]		木版・紙		125×133		個人蔵
66		酔いどれ船 試し摺り [弓矢の標的]	1948年	木版・紙		台紙171×142	紙144×121	個人蔵
67		酔いどれ船 試し摺り [船曳き]		木版・紙		124×134		個人蔵
68		酔いどれ船 下絵 [龍]		墨、コラージュ・紙		120×116		個人蔵
69		酔いどれ船 下絵 [天使]		墨・紙		128×120		個人蔵
70		酔いどれ船 下絵 [オウム]		墨・紙		121×128		個人蔵
71		酔いどれ船 下絵 [座礁]		墨・紙		120×127		個人蔵
72		酔いどれ船 下絵 [ランタンと月]		墨・紙		127×120		個人蔵
73		酔いどれ船 下絵 [女と船]		墨・紙		118×128		個人蔵
74		酔いどれ船 下絵 [船曳き 正面]		墨・紙		128×119		個人蔵
75		酔いどれ船 下絵 [船曳き 側面]		墨・紙		119×128		個人蔵
76	26	十字架鮫 (画稿)	1949年頃	墨、インク、コラージュ・紙		273×198		個人蔵
		26-1 表紙						
		26-2						
		26-3				91×89		
		26-4				85×89		
		26-5				85×90		
		26-6				90×83		
		26-7				102×96		
		26-8				90×85		
		26-9				89×85		
		26-10				86×89		
		26-11				87×89		
		26-12				89×85		
		26-13				85×89		
		26-14				89×84		
		26-15				89×84		
		26-16				86×89		
		26-17				89×78		
		26-18				77×97		
		26-19				82×89		
		26-20				86×89		
		26-21				88×90		
		26-22				91×88		
		26-23				90×86		
		26-24				86×90		
		26-25				82×89		
		26-26				88×87		
		26-27				89×85		
		26-28				89×87		
		26-29				90×79		

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
		26-30				89×87		
		26-31				93×101		
		26-32				93×95		
		26-33				82×79		
		26-34				89×84		
		26-35				90×85		
		26-36				98×98		
		26-37				98×93		
		26-38				89×88		
		26-39				85×89		
		26-40				84×89		
		26-41				84×89		
		26-42				90×85		
		26-43				95×99		
		26-44				100×95		
		26-45				89×86		
		26-46				84×99		
		26-47				103×96		
		26-48				96×95		
		26-49				91×88		
		26-50				84×89		
		26-51				90×85		
		26-52				94×98		
		26-53				90×86		
		26-54				90×85		
		26-55				87×90		
		26-56				90×86		
		26-57				89×86		
		26-58				90×85		
		26-59				89×87		
		26-60				85×90		
		26-61				96×96		
		26-62				95×96		
		26-63				102×96		
		26-64				89×84		
		26-65				85×89		
		26-66				90×84		
		26-67				89×85		
		26-68				83×99		
		26-69				79×99		
		26-70				80×97		
		26-71				83×97		
		26-72 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-73 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-74 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-75 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-76 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-77 十字架鮫 註		原稿用紙				
		26-78 十字架鮫 註		原稿用紙				
77	27	十字架鮫	1949年	木版、墨、インク、コラージュ・紙		309×229		個人蔵
		27-1 表紙						
		27-2 見返し						
		27-3 扉						
		27-4 第一部 扉						
		27-5 十字架鮫 1		木版・紙		97×88		

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
	27-6	十字架鮫 2		木版・紙		100×95		
	27-7	十字架鮫 3		木版・紙		102×102		
	27-8	十字架鮫 4		木版・紙		104×90		
	27-9	十字架鮫 5		木版・紙		104×102		
	27-10	十字架鮫 6		木版・紙		96×99		
	27-11	十字架鮫 7		木版・紙		110×94		
	27-12	十字架鮫 8		木版・紙		102×98		
	27-13	十字架鮫 9		木版・紙		120×122		
	27-14	十字架鮫 10		木版・紙		146×94		
	27-15	十字架鮫 11		木版・紙		99×104		
	27-16	十字架鮫 12		木版・紙		100×101		
	27-17	十字架鮫 13		木版・紙		116×105		
	27-18	十字架鮫 14		木版・紙		105×97		
	27-19	十字架鮫 15		木版・紙		112×96		
	27-20	十字架鮫 16		木版・紙		115×99		
	27-21	十字架鮫 17		木版・紙		107×100		
	27-22	十字架鮫 18		木版・紙		108×113		
	27-23	十字架鮫 19		木版・紙		111×107		
	27-24	十字架鮫 20		木版・紙		95×93		
	27-25	十字架鮫 21		木版・紙		111×97		
	27-26	十字架鮫 22		木版・紙		104×99		
	27-27	十字架鮫 23		木版・紙		115×120		
	27-28	十字架鮫 24		木版・紙		112×106		
	27-29	十字架鮫 25		木版・紙		105×103		
	27-30	十字架鮫 26		木版・紙		100×102		
	27-31	十字架鮫 27		木版・紙		102×105		
	27-32	十字架鮫 28		木版・紙		110×106		
	27-33	十字架鮫 29		木版・紙		113×102		
	27-34	十字架鮫 30		木版・紙		112×111		
	27-35	十字架鮫 31		木版・紙		117×109		
	27-36	十字架鮫 32		木版・紙		106×101		
	27-37	十字架鮫 33		木版・紙		97×105		
	27-38	十字架鮫 34		木版・紙		115×99		
	27-39	十字架鮫 35		木版・紙		110×106		
	27-40	十字架鮫 36		木版・紙		125×105		
	27-41	十字架鮫 37		木版・紙		96×101		
	27-42	十字架鮫 38		木版・紙		127×106		
	27-43	十字架鮫 39		木版・紙		111×115		
	27-44	十字架鮫 40		木版・紙		107×100		
	27-45	十字架鮫 41		木版・紙		106×96		
	27-46	十字架鮫 42		木版・紙		106×104		
	27-47	十字架鮫 43		木版・紙		102×96		
	27-48	十字架鮫 44		木版・紙		99×101		
	27-49	十字架鮫 45		木版・紙		103×98		
	27-50	十字架鮫 46		木版・紙		104×99		
	27-51	第二部 扉						
	27-52	十字架鮫 47		木版・紙		107×98		
	27-53	十字架鮫 48		木版・紙		100×102		
	27-54	十字架鮫 49		木版・紙		95×100		
	27-55	十字架鮫 50		木版・紙		95×95		
	27-56	十字架鮫 51				85×90		
	27-57	十字架鮫 52				89×86		
	27-58	十字架鮫 53				89×85		
	27-59	十字架鮫 54				85×89		
	27-60	十字架鮫 55				89×85		

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
	27-61	十字架鯨 56				86×89		
	27-62	十字架鯨 57				86×90		
	27-63	十字架鯨 58				84×90		
	27-64	十字架鯨 59				85×90		
	27-65	十字架鯨 60				84×90		
	27-66	十字架鯨 61				85×90		
	27-67	十字架鯨 62				84×90		
	27-68	十字架鯨 63				85×90		
	27-69	十字架鯨 64				88×90		
	27-70	十字架鯨 65				90×78		
	27-71	十字架鯨 66				90×85		
	27-72	十字架鯨 67				90×86		
	27-73	十字架鯨 68				89×84		
	27-74	十字架鯨 69				85×89		
	27-75	十字架鯨 70				89×85		
	27-76	十字架鯨 71				89×88		
	27-77	十字架鯨 72				87×89		
	27-78	十字架鯨 73				90×85		
	27-79	十字架鯨 74				90×84		
	27-80	十字架鯨 75				84×89		
	27-81	十字架鯨 76				84×89		
	27-82	十字架鯨 77				86×89		
	27-83	十字架鯨 78				90×85		
	27-84	十字架鯨 79				86×90		
	27-85	十字架鯨 80				98×94		
	27-86	十字架鯨 81				90×91		
	27-87	十字架鯨 82				89×90		
	27-88	十字架鯨 83				97×94		
	27-89	十字架鯨 84				97×85		
	27-90	十字架鯨 85				90×85		
	27-91	十字架鯨 86				89×86		
	27-92	十字架鯨 87				87×89		
	27-93	十字架鯨 88				90×85		
	27-94	十字架鯨 89				89×87		
	27-95	十字架鯨 90				89×86		
	27-96	十字架鯨 91				85×90		
	27-97	十字架鯨 92				86×89		
	27-98	十字架鯨 93				89×88		
	27-99	十字架鯨 94				88×90		
	27-100	十字架鯨 95				85×89		
	27-101	十字架鯨 96				87×90		
	27-102	十字架鯨 97				86×90		
	27-103	十字架鯨 98				74×97		
	27-104	Epilogue						
	27-105	十字架鯨 99				88×84		
	27-106	十字架鯨 100				85×89		
	27-107	十字架鯨 101				86×90		
	27-108	後書き						
78		十字架鯨 試し摺り 1	1949年	木版・紙		台紙339×274	紙113×101	個人蔵
79		十字架鯨 試し摺り 2	1949年	木版・紙		台紙340×275	紙95×90	個人蔵
80		十字架鯨 試し摺り 3	1949年	木版・紙		台紙343×269	紙96×97	個人蔵
81		十字架鯨 試し摺り 4	1949年	木版・紙		台紙340×270	紙100×88	個人蔵
82		十字架鯨 試し摺り 5	1949年	木版・紙		台紙343×269	紙84×102	個人蔵
83		十字架鯨 試し摺り 6	1949年	木版・紙		台紙340×269	紙92×97	個人蔵
84		十字架鯨 試し摺り 7	1949年	木版・紙		台紙343×268	紙113×100	個人蔵

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
85		十字架鮫 試し摺り 8	1949年	木版・紙		台紙337×268	紙94×93	個人蔵
86	28	かっぱみしよう	1947年	木版・紙		178×180	158×159	長崎市
87	29	原生八部衆	1959年	木版・紙		510×388	467×346	長崎市
88	30	挿画：田川憲 金子光晴詩集『鮫』	1937年	人民社		箱195×134×13 本体185×130×12		個人蔵
89	31	表紙題字・挿画：田川憲 金子光晴詩集『蛾』	1948年	北斗書院		207×148×10		個人蔵
90	32	装幀・装画・挿画：田川憲 金子光晴詩集『鬼の児の唄』	1949年	十字屋書店		202×155×15		個人蔵
91	33	装画・挿画：田川憲 金子光晴詩集『人間の悲劇』	1952年	創元社		187×133×14		個人蔵
92	34	長崎原爆遺構（浦上天主堂）	1949/51年	木版・紙		334×394	297×362	長崎県美術館
93	35	めがね橋早春	1951年	木版・紙		155×187	137×169	長崎県美術館
94	36	ロティ坂	1951年	木版・紙		193×159	172×142	長崎県美術館
95	37	活水と十二番	1951年	木版・紙		147×195	132×170	長崎県美術館
96	38	東山手十二番館		鉛筆・紙		320×380		個人蔵
97	39	東山手十二番	1951年	木版・紙		153×188	139×175	長崎県美術館
98	40	活水にて		鉛筆・紙		315×380		個人蔵
99	41	東山手の門	1953年頃	木版・紙		202×287	182×263	長崎県美術館
100	42	ボア・ブラガの丘	1954年	木版・紙		351×405		長崎県美術館
101	43	南山手二十二番	1954年	木版・紙		270×355	238×317	長崎県美術館
102	44	22番（写生する曾宮一念先生）	1958年11月20日	鉛筆・紙		346×240		個人蔵
103	45	西洋婦人の図（平賀源内油絵による）	1953年	木版・紙		166×143	140×117	長崎市
104	46	花の風土	1955年	木版・紙		360×407	302×351	長崎市
105	47	花の風土	1955年	木版・紙	Ed. 4/50	310×376	295×365	長崎市
106	48	雲仙地獄切支丹迫害図	1955年頃	木版・紙		354×432	314×412	長崎市
107	49	花月引田屋蘭人遠眼鏡図	1955年頃	木版・紙		250×348	223×320	長崎市
108	50	おくんちの印象	1955年	木版・紙		290×306	241×270	長崎市
109	51	長崎卓袱料理	1955年頃	木版・紙		292×353	250×282	長崎市
110	52	禅寺蘭秋	1955年	木版・紙		257×220	239×196	長崎県美術館
111	53	白い木の魚	1956年	木版・紙		380×413	341×382	長崎県美術館
112	54	居留地の廃屋	1956年	木版・紙		368×421	343×395	長崎県美術館
113	55	西洋骨董店にて	1956年	木版・紙		464×364	432×341	長崎県美術館
114	56	グラバー氏の庭	1957年頃	木版・紙		155×190	138×173	長崎県美術館
115	57	グラバー氏の庭	1957年	木版・紙		266×577	222×545	長崎県美術館
116	58	グラバー氏の庭	1957年	木版・紙		256×565	222×544	長崎県美術館
117	59	長崎バンド	1957年	木版・紙		217×257	195×237	長崎県美術館
118	60	出島朝永病院	1957年	木版・紙		191×189	134×170	長崎県美術館
119	61	出島のつりばし	1957年	木版・紙		269×284	199×239	長崎県美術館
120	62	滞船	1957年	木版・紙		225×273		長崎市
121	63	黄檗書意	1957年	木版・紙		417×370	390×340	長崎県美術館
122	64	民家の鯉（壱岐）	1957年	木版・紙		215×245	193×220	長崎市
123	65	曾良の墓（勝本）	1957年	木版・紙		203×235	178×207	長崎市
124	66	鬼の岩屋（壱岐）	1957年	木版・紙		161×211	126×188	長崎市
125	67	壱岐、印通寺（熊本邸より）	1957年8月7日	バステル、鉛筆・紙		293×375		個人蔵
126	68	あはれあはれ	1958年	木版・紙		281×363	255×342	長崎県美術館
127	69	[あはれあはれ]	1950年頃	鉛筆、コンテ、水彩・紙		289×675		個人蔵
128	70	唐寺の蛾眉	1958年	木版・紙		217×259	196×242	長崎県美術館
129	71	石組み	1958年	木版・紙		421×388	387×317	長崎市
130	72	梵の門	1958年	木版・紙		408×328	380×308	長崎県美術館
131	73	夾竹桃館	1958年	木版・紙		335×415	314×381	長崎県美術館
132	74	[夾竹桃館]	1957年	コンテ、鉛筆・紙		337×382		個人蔵
133	75	オークションの店	1958年	木版・紙		215×257	199×239	長崎県美術館
134	76	グールモンの詩	1958年	木版・紙		214×311	145×275	長崎市
135	77	猫（堀口大學訳アポリネール『動物詩集』より）	1959年	木版・紙		996×620		長崎県美術館
136	78	兎（堀口大學訳アポリネール『動物詩集』より）	1960年	木版・紙		1002×625		長崎県美術館
137	79	南山手十番	1959年	木版・紙		258×230	236×202	長崎県美術館
138	80	南山手二十三番	1959年	木版・紙		215×260	200×237	長崎県美術館

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
139	81	居留地の花	1959年	木版・紙		224×258	200×237	長崎県美術館
140	82	カルノー商会うら	1959年	木版・紙		223×260	203×238	長崎県美術館
141	83	ユダヤ教会	1959年	木版・紙		218×256	202×237	長崎県美術館
142	84	東山手の丘	1959年	木版・紙		210×332	159×309	長崎県美術館
143	85	福済寺羅漢	1959年	木版・紙		220×433	172×403	長崎県美術館
144	86	福済寺址[斎藤茂吉の歌「長崎の午の大砲...」引用]	1950年 6月20日	鉛筆、コンテ、水彩・紙		238×339		個人蔵
145	87	原爆 福済寺廃墟	1950年 7月6日	鉛筆、コンテ、水彩・紙		287×670		個人蔵
146	88	大雄宝殿	1959年	木版・紙		462×520		長崎県美術館
147	89	唐寺秋色(崇福寺)	1959年	木版・紙		416×513	383×487	長崎市
148	90	日本のマリアの寺	1960年	木版・紙		270×294	242×275	長崎県美術館
149	91	唐寺福字門	1960年	木版・紙		275×315	235×276	長崎県美術館
150	92	黄檗興福寺	1961年	木版・紙		463×568	448×544	長崎県美術館
151	93	南蛮渡来綺聞	1960年	木版・紙		676×960		長崎県美術館
152	94	長崎一その深層風土	1961年	木版・紙		408×550	380×531	長崎県美術館
154	95	美しい港	1961年	木版・紙		258×299	246×281	長崎市
153	96	居留地の海	1961年	木版・紙		270×295	243×274	長崎県美術館
155	97	長崎港遠望	1962年	木版・紙		279×314	246×274	長崎県美術館
156	98	愛野の無線局	1959年	木版・紙		185×240	171×178	長崎市
157	99	富津	1959年	木版・紙		167×200	151×182	長崎市
158	100	眉山	1959年	木版・紙		150×205	133×181	長崎市
159	101	さいの河原	1959年	木版・紙		173×220	157×183	長崎市
160	102	雲仙ゴルフ場	1959年	木版・紙		175×200	158×182	長崎市
161	103	原生沼かきつばた群落	1961年	木版・紙	Ed. 16/20	415×541	376×489	長崎県美術館
162	104	山と城(鳥原城)	1963年	木版・紙		232×259	200×235	長崎市
163	105	原城址	1963年	木版・紙		218×270	198×234	長崎市
164	106	雲仙九千部	1963年	木版・紙		222×255	200×235	長崎市
165	107	人間の丘(続Ⅱ)	1964年	木版・紙		430×520	387×484	長崎市
166	108	季節風の港	1964年	木版・紙		268×582	220×540	長崎市
167	109	飛龍の屋根	1964年	木版・紙		355×402	324×382	長崎県美術館
168	110	海西法窟	1965年	木版・紙		345×394	320×372	長崎県美術館
169	111	うらぶれた居留地	1965年	木版・紙		319×565	292×542	長崎県美術館
170	112	長崎の谷	1966年	木版・紙		347×566	318×531	長崎市
171	113	異人館の煙突	1966年	木版・紙		384×461	345×437	長崎県美術館
172	114	最後のかくれキリシタン	1966年	木版・紙	Ed. 11/30	428×575	402×549	長崎県美術館
173		興福寺魚板	1949年12月15日	鉛筆・紙		台紙133×182	紙100×161	個人蔵
174		聖福寺魚板	不明	鉛筆・紙		126×174		個人蔵
175		南側より正面 [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×144		個人蔵
176		東側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×144		個人蔵
177		東側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×142		個人蔵
178		東側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×143		個人蔵
179		北東側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×144		個人蔵
180		北側ヨリ [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×144		個人蔵
181		西北側 [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×142		個人蔵
182		西北側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×203		個人蔵
183		西側より [浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		209×144		個人蔵
184		[浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	コンテ、鉛筆・紙		139×170		個人蔵
185		[浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	水彩、鉛筆・紙		140×170		個人蔵
186		浦上天主堂、原爆遺跡	不明[1945年から1958年3月以前]	水彩?、コンテ、鉛筆・紙		227×311		個人蔵
187		[浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		227×310		個人蔵
188		[浦上天主堂]	不明[1945年から1958年3月以前]	鉛筆・紙		227×311		個人蔵
189		長崎、中町天主堂、原爆地	1950年 3月3日	鉛筆、コンテ・紙		366×331		個人蔵
190		長崎、中町天主堂庭(原爆)	1950年 3月3日	鉛筆、コンテ・紙		418×336		個人蔵
191		原爆、中町天主堂	1950年頃?	鉛筆、コンテ、水彩・紙		270×316		個人蔵
192		長崎崇福寺山門	1950年 3月8日	鉛筆、色鉛筆・紙		319×380		個人蔵
193		長崎港岸壁	1950年 7月13日	鉛筆、コンテ・紙		294×354		個人蔵

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
194		富貴楼より	1950年10月18日	鉛筆、コンテ、水彩・紙		214×300		個人蔵
195		マリア園	1950年10月30日	鉛筆、コンテ、水彩・紙		342×248		個人蔵
196		長崎、大浦、松ヶ枝橋際	1953年9月15日	鉛筆、コンテ・紙		277×379		個人蔵
197		Nagasaki	1956年4月5日	鉛筆、コンテ・紙		344×397		個人蔵
198		旧正金銀行(長崎)	1956年6月19日	鉛筆・紙		179×366		個人蔵
199		[崇福寺]	1956年	鉛筆、コンテ・紙		198×237		個人蔵
200		Nagasaki	1957年4月13日	鉛筆、コンテ・紙		148×195		個人蔵
201		勝本(壱岐)	1957年8月7日	鉛筆、コンテ・紙		292×375		個人蔵
202		東山手12番(長崎)	1957年	コンテ、鉛筆・紙		334×343		個人蔵
203		[人間の丘(続II)]	1958年1月	鉛筆・紙		185×245		個人蔵
204		[写生する曾官一念]	1958年頃	鉛筆、コンテ、赤チョーク・紙		260×365		個人蔵
205		Nagasaki	1958年11月23日	鉛筆・紙		209×543		個人蔵
206		塾の中の門	1958年	鉛筆、コンテ・紙		380×309		個人蔵
207		[子供と猫]	1959年2月6日	鉛筆・紙		133×184		個人蔵
208		眉山 九十九ホテル附近	1959年5月24日	鉛筆・紙		244×357		個人蔵
209		(島原) 森岳堀	1959年5月24日	鉛筆・紙		243×357		個人蔵
210		原爆中心地平和公園(浦上)	1959年6月13日	鉛筆・紙		124×172		個人蔵
211		長崎、浦上	1959年	鉛筆・紙		124×338		個人蔵
212		高島にて	1960年1月7日	鉛筆・紙		244×351		個人蔵
213		端島にて	1960年1月7日	鉛筆・紙		170×217		個人蔵
214		端島	1960年	鉛筆・紙		115×169		個人蔵
215		端島	1960年	鉛筆・紙		115×170		個人蔵
216		県庁附近	1960年9月10日	鉛筆・紙		115×320		個人蔵
217		佐世保、石岳植物園より九十九島	1961年11月1日	鉛筆、水彩・紙		126×169		個人蔵
218		佐世保、石岳植物園より九十九島	1961年11月1日	鉛筆、水彩・紙		126×170		個人蔵
219		太田尾一長崎	1962年5月6日	鉛筆、水彩・紙		124×337		個人蔵
220		長崎 岩永梅寿軒 盆菓子	1963年8月10日	鉛筆、水彩・紙		310×347		個人蔵
221		熊本書院 包装紙 原画?		色鉛筆、水彩・紙		391×192		個人蔵
222		熊本書院 包装紙 原画?		コラージュ・紙		425×553		個人蔵
223		熊本書院 包装紙 原画?		水彩・紙		365×543		個人蔵
224		熊本書院 包装紙		木版・紙		181×383		個人蔵
225		食堂たらふく 包装紙				548×788		個人蔵
226		梅月堂 包装紙 黄地				781×535		個人蔵
227		梅月堂 包装紙赤地				779×186		個人蔵
228		梅月堂洋菓子店 包装紙				397×550		個人蔵
229		梅月堂 カステラ用熨斗紙				262×197		個人蔵
230		梅月堂 「南蛮おるごおる」箱		ベニヤ板、顔料、紙		H169×W208×D59		個人蔵
231		エハラ 包装紙				548×782		個人蔵
232		好文堂書店 包装紙				396×540		個人蔵
233		好文堂書店 包装紙				179×397		個人蔵
234		丸重 紙袋 見本刷り				434×610		個人蔵
235		グリル・ザンボア メニュー				297×218		個人蔵
236		銀嶺 メニュー表紙				206×272		個人蔵
237		銀嶺 リーフレット(2点)				66×445	四つ折り時:66×111	個人蔵
238		文明堂 リーフレット(2点)				109×357	四つ折り時:109×89	個人蔵
239		長崎グランドホテル メニュー				300×230		個人蔵
240		ホテル 諏訪荘 リーフレット				352×180	三つ折り時:118×180	個人蔵
241		精洋亭ホテル リーフレット				184×207	二つ折り時:184×105	個人蔵
242		精洋亭ホテル リーフレット				190×208	二つ折り時:190×105	個人蔵
243		精洋亭ホテル リーフレット				191×419	四つ折り時:191×105	個人蔵
244		NHK 長崎放送局 絵葉書				90×143		個人蔵
245		親和銀行 定期預金 販促用チラシ[福濟寺羅漢]				130×261		個人蔵
246		親和銀行 定期預金 販促用チラシ[ピナテル]				189×178		個人蔵
247		親和銀行 定期預金 販促用チラシ[ロティとお菊さん]				191×179		個人蔵
248		[Peace From Nagasaki]	1950年 長崎市	冊子(8p)		297×214		個人蔵

番号	図録番号	作品名	制作年	技法・支持体	エディション番号	紙サイズ(mm)	イメージサイズ(mm)	所蔵者
249		『観光の長崎県』	1960年頃 長崎県	四つ折りリーフレット			四つ折り時:170×180	個人蔵
250		『Nagasaki Pref』	1956年 長崎県	冊子 (12p)		257×184		個人蔵
251		『第8回都道府県観光会議』封筒	1959年 長崎県	封筒		358×253		個人蔵
252		『ながさき』開設10周年記念号	1959年 日本銀行行友会長崎支部	冊子 (44p)		257×184		個人蔵
253		『建築10年の歩み』	1960年 長崎県住宅協会	冊子 (51p)		220×260		個人蔵
254		『長崎新聞 文化章のしおり』	1961年 長崎新聞社企画局	冊子 (8p)		250×180		個人蔵
255		『長崎港小ヶ倉埋立地造成事業』	1962年 長崎県長崎港務事務所	冊子 (20p)		183×261		個人蔵
256		『NHK 長崎放送局 開局30周年記念のしおり』	1963年 長崎放送局	冊子 (17p)		210×181		個人蔵
257		『髯』創刊号	1965年 長大整形外科医局	冊子 (26p)		258×183		個人蔵

* 「長崎の美術 6 田川憲」展の全ての出品作を掲載した。図録に掲載した作品には図録番号を付した。

* Nos. 24-27の技法・支持体は、「木版・紙」と明記していないものは全て最初に記載した技法の組み合わせによる。

収蔵名品展 1

平成29年 4月14日(金)～7月9日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0210	彭城貞徳	和洋合奏之図
2	A2イ1029	彭城貞徳	菊図
3	A2イ0481	彭城貞徳	花づくし
4	A2イ1104	彭城貞徳	月夜の景
5	A2イ1021	彭城貞徳	菊花図
6	A2イ1045	彭城貞徳	日没と海
7	A2イ1042	山本森之助	落葉
8	A2イ1043	山本森之助	残雪
9	A2イ0223	山本森之助	蒲郡の朝
10	A2イ0348	山本森之助	河畔の村と冬木立
11	A2イ1047	山本森之助	冬のセーヌ
12	A2イ0002	山本森之助	雨後
13	A2イ0003	渡辺(宮崎)与平	金さんと赤
14	A2イ0243	渡辺(宮崎)与平	帯
15	A2イ0270	渡辺(宮崎)与平	白日
16	A2イ0182	横手貞美	静物
17	A2イ0004	横手貞美	ピロート服の女
18	A2イ0491	横手貞美	アトリエの中庭
19	A2イ0505	横手貞美	本屋の店先
20	A2イ0492	横手貞美	坂道の家
21	A2イ0194	横手貞美	拳闘
22	A2イ1036	古賀春江	彦山図
23	A2ロ0070	古賀春江	窓外風景
24	A2イ0268	永見徳太郎	朝のヒマラヤ(印度)
25	A2イ0271	永見徳太郎	赤道近くの家
26	A2イ0263	永見徳太郎	唐寺
27	A2イ0245	永見徳太郎	長崎港
28	A1イ0170	荒木十畝	早春
29	A1イ0236	荒木十畝	早春
30	A1イ0098	荒木十畝	鳳凰
31	A1イ0052	大久保玉珉	伊勢大廟図
32	A1イ0126	大久保玉珉	富士之図
33	A1イ0186	栗原玉葉	尼僧(童貞)
34	A1イ0265	栗原玉葉	瀬川菊乃丞
35	A1イ0187	栗原玉葉	母の愛(「孟母断機図」)
36	A1イ0220	栗原玉葉	葛の葉
37	A1イ0244	江上瓊山	青緑松林山水図
38	A1ロ0055	江上瓊山	雲峰飛瀑図
39	A1イ0218	江上瓊山、阿南竹圪、岡田篁所、松尾其賞	古梅々寄唐船の上ヨリノ図
40	A1イ0064	小波魚青	春野白狐 臘夜狸図

収蔵名品展 2

平成29年 9 月12日(火)～平成30年 1 月21日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0029	野口彌太郎	丘の眺め
2	A2イ0216	野口彌太郎	長崎の夕ぐれ
3	A2イ0009	野口彌太郎	長崎の山々
4	A2イ0250	野口彌太郎	漁港（島原）
5	A2イ0030	吉岡憲	大波止
6	A2イ0057	山本正	長崎の巷
7	A2イ0056	山下充	長崎中町天主堂
8	A2ロ0023	山下充	活水の丘より
9	A2イ0036	椿貞雄	グラバー邸
10	A2イ1023	棟方志功	長崎公園隅景
11	A2イ0025	中川一政	長崎マリア園
12	A2イ0790	鈴木信太郎	長崎マリア園
13	A2イ0266	鈴木信太郎	長崎の丘
14	A2イ1037	鈴木信太郎	長崎風景
15	A2イ0050	山本直治	天主堂の窓
16	A2ニ0001	長谷川路可	長崎の春
17	A2イ0048	中村琢二	グラバー邸への道
18	A2イ0151	木寺轍	南山手風景
19	A2イ1055	小林敏夫	スツエルビーニ夫人の家
20	A2イ0152	小林敏夫	老シレーフ像（B）
21	A2イ1102	今村春吉	窓
22	A2イ1103	今村春吉	マリア孤児園
23	A2ロ0191	鈴木信太郎	阿蘭陀萬歳之図
24	A2ロ0005	野口彌太郎	長崎の港
25	A2ロ0012	小堀進	グラバー邸
26	A2ロ0017	石川滋彦	おらんだ坂
27	A2ロ0018	石川滋彦	めがね橋
28	A2ロ0019	石川滋彦	銅座橋附近
29	A2ロ0008	宮本三郎	大浦天主堂の前庭
30	A2ロ0009	曾宮一念	魚板
31	A2ロ0007	小磯良平	東山手
32	A1イ0045	小柳創生	東山手風景（旧福島屋）
33	A1イ0030	中島多茂都	長崎三題
34	A2イ0027	小山敬三	浦上聖堂
35	A2イ0015	小川緑	追憶
36	A2イ0172	小川緑	祈り
37	A2イ0207	池野清	手
38	A2イ0037	池野清	樹骨
39	A2イ1083	池野清	木立
40	A2イ0161	古沢岩美	長崎（殉誌）
41	A2イ0162	古沢岩美	長崎（AB2）
42	DハA0030	口石長三	白磁龍巻香炉
43	Dハa0165	中村強	白磁蓋物
44	Dハa1084	中村強	青白磁深鉢
45	Dハa0279	山口正美	青磁彫文大徳利
46	Dハa0172	森正洋	G型しょうゆさし（白、鉄砂、天目）
47	Dハa0172	森正洋	P型コーヒーセット（白）

■常設展示室 3

須磨コレクション 1

平成29年 4月25日(火)～ 8月13日(日)

★前年度「須磨コレクション 3」は、H28年度 3月26日閉幕予定のところ、H29年度 4月23日まで会期を延長した。

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
2	A2イ0539	ニコラス・カバニェーロ	イサベル二世運河、ポントン・デ・ラ・オリバのダム
3	A2イ0540	ニコラス・カバニェーロ	イサベル二世運河、ラ・シマの水道橋
4	A2イ0471	マリアノ・フォルトゥーニ	風景
5	A2イ0475	マリアノ・フォルトゥーニ	東洋の幻想
6	A2イ0549	リカルド・デ・ピリョーダス	自画像
7	A2イ0548	リカルド・デ・ピリョーダス	画家の妻、アントニア・レピーリャ
8	A2イ0543	ライムンド・デ・マドラーソ	リュサンジュ公
9	A2イ0473	エミリオ・サラ	裸婦
10	A2イ0550	エミリオ・サラ	カシーノ・デ・マドリードの装飾画の習作
11	A2イ0542	アントニオ・ムニョス・デグライン	聖地（エルサレム）
12	A2イ0553	ホアキン・ソローリャ	A・サント＝アウピンの肖像
13	A2イ0554	リカルド・バローハ	メモリア門
14	A2イ0099	リカルド・バローハ	シウダー・レアル
15	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
16	A2イ0476	ホセ・グティエレス・ソラーナ	軽業師たち
17	A2イ0477	ホセ・グティエレス・ソラーナ	アスファルト作業員
18	A2イ0121	ホセ・グティエレス・ソラーナ	死神と仮面
19	A2イ0559	ダニエル・バスケス・ディアス	イスパニダー記念聖堂
20	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
21	A2イ0568	エドゥアルド・ピセンテ・ベレス	「サロン・デ・ロス・オンセ」第2回展（1944年）

須磨コレクション 2

平成29年 8月15日(火)～12月10日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
2	A2イ0112	ベレーアの画家	洗礼者聖ヨハネ
3	A2イ0110	作者不詳（アラゴン派）	聖母の戴冠
4	A2イ0524	作者不詳（フランドル）	カール五世に謁見するエルナンド・デ・アラルコン
5	A2イ0101	フアン・パントーハ・デ・ラ・クルス	フエンテス伯爵
6	A2イ0120	作者不詳（カスティール派）	キリストの鞭打ち
7	A2イ0077	作者不詳（アンダルシア派）	悲しみの聖母
8	A2イ0142	作者不詳（カスティール派あるいはアンダルシア派）	聖母と眠れる幼児キリスト
9	A2イ1066	フアン・カレニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
10	A2イ0106	ルイス・デ・ラ・クルス・イ・リオス	フェルナンド7世の肖像
11	A2イ0537	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	川の流れる風景
12	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
13	A2イ0475	マリアノ・フォルトゥーニ	東洋の幻想
14	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
15	A2イ0099	リカルド・バローハ	シウダー・レアル
16	A2イ0476	ホセ・グティエレス・ソラーナ	軽業師たち
17	A2イ0094	ダニエル・バスケス・ディアス	人気闘牛士たち
18	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像

須磨コレクション 3

平成29年12月12日(火)～平成30年 3月25日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0112	ベレーアの画家	洗礼者聖ヨハネ
2	A2イ0142	作者不詳 (カスティーリャ派あるいはアンダルシア派)	聖母と眠れる幼児キリスト
3	A2イ0076	作者不詳 (セビーリャ派)	十字架を担う幼児キリスト
4	A2イ0077	作者不詳 (アンダルシア派)	悲しみの聖母
5	A2イ0113	作者不詳 (スペイン)	聖ペテロと聖フランチェスコを伴ったキリストの磔刑
6	A2イ0114	作者不詳 (カスティーリャ派あるいはアラゴン派)	ゲッセマネの折り
7	A2イ0117	作者不詳 (セビーリャ派)	パオラの聖フランチェスコ
8	A2イ0120	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの鞭打ち
9	A2イ0124	作者不詳	聖ペテロ
10	A2イ0517	作者不詳 (アラゴン派あるいはカタルーニャ派)	聖ステパノ
11	A2イ0522	作者不詳 (スペイン)	聖パウロ
12	A2イ0523	作者不詳 (フランドル)	聖アンナと洗礼者聖ヨハネのいる聖家族
13	A2イ0580	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの磔刑
14	A2ロ0095	作者不詳 (スペイン)	洗礼者聖ヨハネの牢獄
15	Bロ0006	作者不詳 (スペイン)	慈悲の聖母
16	A2ロ0135	フアン・ラミレス・デ・アレリャーノ	聖ヨセフの死
17	A2イ1066	フアン・カレニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
18	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	来るべきものへの悲しき予感
19	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	これはもっとひどい
20	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	私は見た
21	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	山積みにして墓地へ
22	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	行くべき道を知らない
23	A3イ0081	フランシスコ・デ・ゴヤ	綱が切れるぞ
24	A2イ0542	アントニオ・ムニョス・デグライン	聖地 (エルサレム)
25	A3イ0054	リカルド・バローハ	仮装行列
26	A2イ0095	ホセ・グティエレス・ソラーナ	仮面たち
27	A2イ0121	ホセ・グティエレス・ソラーナ	死神と仮面
28	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像

山下南風 切り絵でめぐる古き良き長崎の街並み

平成29年 4月25日(火)～7月23日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A3ニ0329	山下南風	東山手風景
2	A3ニ0330	山下南風	活水付近
3	A3ニ0331	山下南風	東山手洋館群
4	A3ニ0332	山下南風	南山手から東山手を望む
5	A3ニ0333	山下南風	柳通りの夏
6	A3ニ0334	山下南風	マリア園付近
7	A3ニ0335	山下南風	商工会議所
8	A3ニ0336	山下南風	交通船
9	A3ニ0337	山下南風	長崎ホテル
10	A3ニ0338	山下南風	活動写真館（電気館）
11	A3ニ0339	山下南風	長崎県庁
12	A3ニ0340	山下南風	海事局と十八銀行本店
13	A3ニ0341	山下南風	長崎駅
14	A3ニ0342	山下南風	石橋界限
15	A3ニ0343	山下南風	夏の大波止
16	A3ニ0344	山下南風	浜町本通り
17	A3ニ0345	山下南風	思案橋
18	A3ニ0346	山下南風	南山手遠望
19	A3ニ0347	山下南風	大浦天主堂と東山手
20	A3ニ0348	山下南風	坂の花街（寄合町）
21	A3ニ0349	山下南風	不動貯蓄銀行長崎支店
22	A3ニ0350	山下南風	鉄橋
23	A3ニ0351	山下南風	炭砒舎
24	A3ニ0352	山下南風	大徳寺
25	A3ニ0353	山下南風	レンガ塀のあるおらんだ坂

上野誠一長崎

平成29年7月25日(火)～9月24日(日)

概要：

プロレタリア美術運動に深い影響を受け、戦後は平和と反戦のメッセージを持つ作品を制作したことで知られる長野県出身の木版画家・上野誠（1909-1980）。本展では、『掌版版画集 原爆の長崎』を中心に、1960年代初頭以降の長崎を題材とした作品を紹介。平成28年度新収蔵作品で構成したもの。

関連事業：

(1)レクチャー「木版画家 上野誠の見た長崎」(コレクション・イン・フォーカス第2回/無料)

日時：8月20日(日) 11:00～11:45 会場：講座室

講師：福満葉子(担当学芸員) 参加人数：29名

出品リスト：

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A3イ0183-1	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 被爆石像 1
2	A3イ0183-2	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 時計
3	A3イ0183-3	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 被爆石像 8
4	A3イ0183-4	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 長崎の像(被爆石像)
5	A3イ0183-5	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 被爆石像
6	A3イ0183-6	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 合掌
7	A3イ0183-7	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 被爆石像 12
8	A3イ0183-8	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 長崎の瓦礫(振子)
9	A3イ0183-9	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 火焰地藏 1
10	A3イ0183-10	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 火焰地藏 2
11	A3イ0183-11	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 人間檻樓 [にんげんらんる]
12	A3イ0183-12	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 敗戦の兆
13	A3イ0183-13	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 疎開作業
14	A3イ0183-14	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 疎開作業(ひと休み)
15	A3イ0183-15	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 閃光
16	A3イ0183-16	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 火の中
17	A3イ0183-17	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 逃げる 1
18	A3イ0183-18	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 逃げる
19	A3イ0183-19	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 防空壕2
20	A3イ0183-20	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 母と子
21	A3イ0183-21	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 死
22	A3イ0183-22	上野誠	『掌版版画集 原爆の長崎』より 生と死
23	A3イ0185	上野誠	はばたき
24	A3イ0186	上野誠	あかつき
25	A3イ0187	上野誠	白雨の山門(長崎興福寺)
26	A3イ0189	上野誠	長崎興福寺(赤寺)
27	A3イ0190	上野誠	五月のうた
28	A3イ0191	上野誠	原子野D
29	A3イ0197	上野誠 上野適による後摺り	原子野G

* 出品作は全て平成28(2016)年度新収蔵作品。

鴨居玲の芸術

平成29年 9月26日(火)～12月10日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ1030	鴨居玲	自画像
2	A2イ1032	鴨居玲	膝を抱える少女
3	A2イ1033	鴨居玲	夜
4	A2ロ0335	鴨居玲	太鼓
5	A2イ1105	鴨居玲	かるた
6	A2イ1031	鴨居玲	蛾
7	A2イ0302	鴨居玲	私の話を聞いてくれ
8	A2イ0185	鴨居玲	英雄
9	A2イ0347	鴨居玲	廃兵
10	A2イ0295	鴨居玲	宝くじ売り
11	A2ロ0040	鴨居玲	狂候えよ
12	A2イ0303	鴨居玲	恋人達 (B)
13	A2イ1020	鴨居玲	自画像 (パレット)

舟越保武―長崎26殉教者記念像のためのドローイング

平成29年12月12日(火)～平成30年 2月12日 (月・振)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2ロ0490	舟越保武	聖ルドビコ茨木 (ルドビコ白衣)
2	A2ロ0491	舟越保武	聖フランシスコ吉
3	A2ロ0492	舟越保武	聖パウロ三木
4	A2ロ0493	舟越保武	聖トマス小崎
5	A2ロ0494	舟越保武	聖ペトロ・パプチスタ
6	A2ロ0498	舟越保武	聖フェリッペ・デ・ヘスス
7	A2ロ0499	舟越保武	聖パウロ茨木
8	A2ロ0567	舟越保武	聖ヨハネ五島 (ヨハネ草庵)
9	A2ロ0560	舟越保武	聖トマス小崎
10	A2ロ0561	舟越保武	聖ルドビコ茨木
11	A2ロ0564	舟越保武	聖フランシスコ・デ・サン・ミゲル
12	A2ロ0571	舟越保武	衣の習作
13	A2ロ0572	舟越保武	衣の習作
14	A2ロ0569	舟越保武	26聖人のためのデッサン
15	A2ロ0565	舟越保武	聖ガブリエル (ガブリエル十助)
16	A2ロ0566	舟越保武	聖マルチノ・デ・ラ・アセンシオン (御昇天のマルチノ)
17	Bハ0083	舟越保武	ゴルゴタ

菊畑茂久馬—海

平成30年2月14日(水)～4月8日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2ロ0375	菊畑茂久馬	海道下絵
2	A2ロ0378	菊畑茂久馬	海道下絵
3	A2ロ0383	菊畑茂久馬	海・暖流下絵
4	A2ロ0385	菊畑茂久馬	海・暖流下絵
5	A2ロ0386	菊畑茂久馬	海・暖流下絵
6	A2ロ0405	菊畑茂久馬	舟歌下絵 二十
7	A2ロ0397	菊畑茂久馬	舟歌下絵 十二
8	A2ロ0398	菊畑茂久馬	舟歌下絵 十三
9	A2イ1106	菊畑茂久馬	舟歌 四
10		菊畑茂久馬	舟歌 五
11		菊畑茂久馬	海道 十四
12	A2イ1108	菊畑茂久馬	海 101

■常設展示室 5

スペイン近現代美術 1

平成29年4月25日(火)～8月13日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0513	バプロ・ピカン	鳩のある生物
2	A2イ0246	バプロ・ピカン	静物
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
4	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
5	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土
6	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション
7	A2イ0308	アントニオ・ロペス	フランシスコ・カレテロ
8	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題
9	A3ロ0089-2	ジョアン・ブロッサ	方位磁針
10	A3ロ0089-3	ジョアン・ブロッサ	視覚詩
11	A3ロ0089-13	ジョアン・ブロッサ	視覚詩
12	A3ロ0089-19	ジョアン・ブロッサ	視覚詩
13	A2ニ0076	アントニオ・サウラ	無題 (サウロマシー)
14	A2ニ0077	アントニオ・サウラ	無題
15	A2ニ0078	アントニオ・サウラ	無題 (サウロマシー)
16	A2ニ0079	アントニオ・サウラ	無題
17	A2イ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック (赤と灰色)
18	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期

スペイン近現代美術 2

平成29年 8月15日(火)～12月10日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名	備考
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある生物	
2	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物	
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画	
4	A2イ0258	サルバドールダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む	※9月11日～10月31日は、貸し出しのため展示していない
5	A2イ0247	アントニ・タビエス	茶の上の黄土	
6	A2ニ0085	アントニ・タビエス	身体のコポジション	
7	A3ロ0088	アントニ・タビエス	ガット	※ダリの貸出期間のみ展示
8	Bハ0016	ハビエル・コルベロ	静止の世界	
9	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ	
10	A2イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」	
11	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題	
12	A3イ0076	エドゥアルド・チリーダ	鉄に生命を吹き込む	
13	A3イ0077	エドゥアルド・チリーダ	開く	
14	A3イ0078	エドゥアルド・チリーダ	曲がる	
15	A3イ0080	エドゥアルド・チリーダ	爪	
16	A2イ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック（赤と灰色）	
17	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期	

スペイン近現代美術 3

平成29年12月12日(火)～平成30年 3月25日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名	
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある生物	
2	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物	
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画	
4	A2イ0258	サルバドールダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む	
5	A2イ0247	アントニ・タビエス	茶の上の黄土	
6	A2ニ0085	アントニ・タビエス	身体のコポジション	
7	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ	
8	A2イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」	
9	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題	
10	A2イ0248	ルイス・フェイト	作品	
11	A2イ0249	ルイス・フェイト	作品	
12	A2ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	
13	A2ニ0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	
14	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期	

4. 教育普及事業・生涯学習事業

1) 展覧会関連企画

(1)企画展「愛の軌跡 マリー・ローランサン展」関連企画

①母の日親子鑑賞会

マリー・ローランサンの作品に親しみ、展覧会の魅力を感じていただくため、子どもと大人と一緒に参加できる気軽な鑑賞会を開催することを目的とした。本展の女性らしいモチーフや色合いと会期中に母の日があることから名称を「母の日親子鑑賞会」とし、母親と娘（息子）を意識して参加を募るようにした。

日時：5月13日(土)、14日(日) ①10:30～ ②14:30～
約40分程度

会場：企画展示室

対象：お互いを知っている子どもと大人1組（親子、兄弟、近所の知り合いなど）

※1組につき大学生以上1～2名、小学4年生以上1～3名

募集方法：先着順 ※各回の30分前から集合場所で受付

参加費：無料（要本展観覧券）

参加者数：5月14日(日) ①10:30～ 5人（子ども2人＋保護者3人）1組

(2)企画展「ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる」関連企画

①ワークショップ エコバッグづくり

ミロコマチコ氏の描き下ろし限定デザイン原画による、シルクスクリーン版画の技法を用いたエコバッグの制作。

期日：11月12日(日)、18日(土)、19日(日)、1月2日(火)、3日(水)

時間：10:30～12:00、13:30～16:00（15:30最終受付）

会場：アトリエ

対象：小学生～一般 ※小学生は保護者同伴

募集方法：当日受付

参加費：300円（1個300円、5個1,200円）

参加者数：合計870人



長崎県美術館×長崎市立図書館「ぼくのわたしのどうぶつえん」

ミロコマチコ氏の絵本の読み聞かせのあと、大好きな動物をクレヨンで描くワークショップ。長崎市立図書館との共同企画として、図書館付属の施設を会場として実施した。午前中は事前申込制、午後は自由参加型で実施した。図書館職員によるミロコマチコ氏作の絵本の読み語りの後、参加者全員で大きな絵を完成させた。作品は、展覧会終了まで市立図書館の「こどもとしょかん」に展示していただいた。

日時：12月16日(土)

午前の部10:30～12:30/午後の部14:00～16:00

会場：長崎市立図書館 新興善メモリアルホール

対象：3歳～小学校低学年の子どもと保護者

募集方法：午前の部のみ事前申込 午後の部は随時受付

参加費：無料

参加者数：合計77人

共催：長崎市立図書館

②「絵本こうかん会」開催に伴うイベント

【1】クリスマスオーナメントワークショップ

マスキングテープなどを材料に、クリスマスツリーの飾りを作るワークショップ。

【2】おもちゃコーナー

木のプールやままごとセットなどを設置した、幼児向けのおもちゃで遊べるコーナー。

日時：12月2日(土)、10日(日) 11:00~15:00

会場：ホール

対象：絵本こうかん会に来場した親子

参加費：無料

参加者数：合計515人

(3)「長崎県名誉県民 松尾敏男展」関連企画

①おしゃべりしながら楽しむ松尾敏男の世界

参加者と対話しながら松尾敏男作品の魅力を味わい、発見する鑑賞会。合計6回の実施を計画したが、そのうちの4回に参加者があった。作品について、自分の感じたことを素直に語り合う鑑賞スタイルに次第に慣れ、安心して会話をする様子が見られた。他人の意見を聞き、自分では気が付かなかったモチーフや視点を発見することも楽しんでいる様子であった。

日時：1月27日(土)、2月3日(土)、17日(土)

午前の部10:30~/午後の部13:00~ ※40分程度

会場：企画展示室

対象：小学生以上

募集方法：当日受付、先着順

参加費：無料(要観覧券、半券不可)

参加者数：合計7人

②Let's Drawing! 松尾敏男の作品を模写しよう

松尾敏男の作品を模写する企画。参加者にはスケッチブックと鉛筆を渡した。参加者の満足度は非常に高く、模写を通して作者の想いに触れ、作品鑑賞の深まりを感じていただく機会となった。

日時：1月21日(日) 10:30~12:00、15:00~16:30

会場：企画展示室

対象：5歳以上(小学生以下は保護者同伴)

募集方法：事前申込制

参加費：100円(要本展観覧券)

参加者数：午前の部3人/午後の部3人 合計6人

(4)コレクション展関連企画

①コレクション・イン・フォーカス

当館学芸員をはじめ専門家が主に所蔵作品・作家についてのレクチャーを行った。長崎ゆかりの美術やスペイン美術に対

して関心を高め、開催中の展覧会への理解を深めていただくことを目的とする。参加者の満足度は各講座とも高く、専門性の高い内容に関心を持つ熟年層や美術愛好者を中心に質の高い生涯学習の場と機会を提供するものとなった。

時間：11：00～（約40分）

会場：講座室

参加費：無料、当日受付

参加者数：287人（全8回合計）

日時及び内容：下表の通り



	開催日	内 容	講 師	参加人数
第1回	7月16日(日)	グティエレス・ソラーナーイメージの不気味さの起源	稲葉 友汰	30
第2回	8月20日(日)	木版画家・上野誠の見た長崎	福満 葉子	29
第3回	9月18日（月・祝）	野口彌太郎と長崎	松久保修平	32
第4回	11月5日(日)	流政之の彫刻	野中 明	36
第5回	12月17日(日)	鈴木信太郎について	松久保修平	25
第6回	1月14日(日)	長崎県名誉県民・松尾敏男の画業	森園 敦	46
第7回	2月18日(日)	田川憲の仕事	福満 葉子	60
第8回	3月4日(日)	ゴヤー『戦争の惨禍』におけるイメージの生成と変容	稲葉 友汰	29

2) こどもアートクラブ

小学生を対象としたクラブ活動形式の美術体験プログラム。「まなぶ・つくる・深める」をテーマに、展示室での作品鑑賞や、美術館の環境や役割を学ぶ館内ツアー、展覧会に関連した制作など企画した。

期間：4月～翌年1月 10:15～12:30 (全7回)

会場：アトリエ、企画展示室、常設展示室、館内各所ほか

対象：小学生 (1～6年生)

募集方法：事前申込

参加費：3,000円 (全7回分)

参加者数：各回30人 延べ210人

日程及び内容：



	開催日	タイトル	内 容
第1回	6月10日(土)	オリエンテーション・美術館たんけん!	美術館の屋内外を探検し、様々なクイズに挑戦する活動(活動説明、館内・バックヤードツアー)
第2回	7月22日(土)	チョキチョキ切り紙、紋切りあそび	切り紙・紋切りの作品制作後、美術館コレクション展「山下南風 切り絵でめぐる古き良き長崎の街並み」鑑賞
第3回	8月19日(土)	みんなで映像作品をつくろう	「スタジオジブリ・レイアウト展」鑑賞後、班ごとに映像作品の制作と上映会
第4回	9月23日(土・祝)	やきものをつくろう	美術館コレクション展の陶磁器作品を鑑賞後、染付技法による皿の制作
第5回	10月28日(土)	ヌルヌルペタペタ描いてみよう	美術館コレクション展「鴨居玲」鑑賞後、絵画作品の制作
第6回	12月2日(土)	思い浮かべて描いてみよう	「ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる」展鑑賞後クレヨンによる絵画作品の制作
第7回	1月20日(土)	絵の具をつくろう	「松尾敏男展」鑑賞後、自然物を使った絵の具の制作

3) 移動美術館

美術館までの来館が困難な遠隔地の県民に対して作品を鑑賞する機会を提供するもの。展覧会と併せてワークショップ等を実施し、広く県民に芸術に楽しんでいただく機会を提供した。

(1)名称：移動美術館 in 対馬市

期間：11月15日(水)～21日(火) 10：00～18：00

会場：対馬市交流センター 4階

入場料：無料

出品作品数：28点

入場者数：775人

主催：対馬市教育委員会、長崎県美術館

関連事業：

①オープニング

日時：11月15日(水) 10：00～10：20

参加者数：20人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：11月15日(水) 10：20～

会場：対馬市交流センター 4階展示室

参加者数：20人

③ワークショップ「おさかなブローチをつくろう」

日時：11月15日(水) 13：00～15：20

会場：対馬市交流センター 3階講習室

対象：鶏鳴幼稚園児と保護者

参加者数：14組32名

④木のプール

期間：展覧会会期中

会場：対馬市交流センター 4階エスカレーター前広場

(2)名称：移動美術館 in 五島市

期間：11月28日(火)～12月5日(火) 10：00～18：00

※休館日12月4日(月)

会場：五島市福江文化会館 3階展示室

入場料：無料

出品作品数：24点

入場者数：823人

主催：五島市教育委員会、長崎県美術館

関連事業：

①オープニング

日時：11月28日(火) 10：00～

会場：3階展示室

参加者数：20人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：11月28日(火) オープニングセレモニー終了後

会場：3階展示室

参加者数：20人

③ワークショップ「ビーチコーミング・アクセサリー ワークショップ」

日時：12月3日(日)



午前の部10：30～12：00／午後の部14：00～16：00

会場：2階第1講習室

対象：小学生～一般 ※小学生は保護者同伴

募集方法：午前の部 事前申し込み／午後の部 要整理券

※整理券は展覧会場受付にて配付

参加者数：午前の部15人／午後の部21人（延べ数）

④木のプール

期間：展覧会会期中

会場：3階展示室入り口

4) みんなのアトリエ

(1)ワークショップ「ジンさんとお魚を描こう」

ゴールデンウィークイベント開催前の広報宣伝活動を兼ね、プレイベントとして実施したもの。韓国の美術家の指導の下、個人の作品としてだけでなく、見知らぬ人同士とも共同して一つの作品をつくりだす共同制作作品を作り上げた。

日時：4月22日(土)、23日(日) 11:00~15:30

※当日随時受付

会場：運河劇場

講師：ジン・ヨンソプ（韓国人作家）

対象：小学生までの親子連れ

参加費：無料

参加者数：合計553人

(2)ワークショップ「海のエンボスカードをつくろう」

「エンボス版画」によるカードの制作。インクを使わず、簡単な紙の切断と接着のみで作品が完成する、エンボス版画の技法によるメッセージカード作りである。春のゴールデンウィークイベントの広報告知と教育普及事業利用者の開拓、拡大を主な目的として企画した2つの多客型のワークショップのうちの1つである。内容は、これまで蓄積したワークショップのノウハウをアレンジし、短時間で数多くの方々に楽しんでいただけるものをねらった。参加者の様子やアンケートの満足度は良好であった。内容の手軽さやエントランスホールという場所の利点が大きかった。回答者の半数近くが今回初めての利用で、3回以内の方まで含めると7割以上に達した。新規利用者の開拓にもつながる企画であった。

日時：4月22日(土) 10:30~12:00、13:30~16:00/

23日(日) 10:30~12:30

会場：エントランスロビー

対象：3歳以上~大人 ※小学生以下は保護者同伴

募集方法：当日受付

参加費：無料

参加者数：合計401人

(3)春のほかぽか美術館 キッズふれアート はじめてミュージアム

ゴールデンウィークに未就学児を持つ親子向けイベントを開催することで、県内外の家族連れにご来館いただくことを目的とした企画。子どもたちが遊びながら美術や美術館に親しむ場を提供した。今年は、中心イベントとして絵本作家「ザ・キャビンカンパニー」による「海」をテーマとした造形活動を展開。多数の家族連れが美術館での休日を楽しむ企画となった。また、本事業は「海ミュージアムサポート」支援対象事業として実施した。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日(日) 10:30~16:00

会場：アトリエ、講座室、ホール、エントランスロビー、常設展示室、運河劇場他

対象：県内外の家族連れ（主に未就学児とその保護者）

参加費：無料

参加者数：合計6,812人

①「ワークショップ「おさかなブローチをつくろう」

「海にいそいな夢の生き物」をテーマにオリジナルブローチを制作した。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日）

10：30～、11：30～、13：00～、14：00～、
15：00～（各回30分程度）

会場：講座室

講師：ザ・キャビンカンパニー（5月4日、5日のみ）

②スタンプラリー「ぺったん！ハンコ船をつくろう！」

長崎に因んだ品々9種類をあしらった、帆をかたどったハンコを室内に設置し、自分だけの南蛮船をつくる活動とした。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日） 10：30～16：00

会場：アトリエ

協力：ザ・キャビンカンパニー

③「世界のおもちゃでたっぶり遊ぼう！」

おもちゃやあそびを通じて、親と子、子どもと子ども、親と親など人とつながる楽しさを実感する場とした。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日） 10：30～16：00

会場：ホール

協力：トムテのおもちゃ箱

④「絵本の読み語りコンサート」

アナウンサーによる読み語りや演奏家のクオリティの高い音楽を鑑賞することで、心地よい空間に浸りながら楽しい思い出となる機会を創出した。

日時：5月6日（土） 11：30～12：10、14：00～14：40

会場：エントランスロビー

講師：小柳有紀（読み語り）、得田サトシ（ピアノ）、吉本ヒロ（打楽器）

⑤「ミニミニワークショップコーナー」

身近な紙を使って3種類の海の生き物をつくるワークショップを実施した。制作物を未就学児の、発達段階に合わせたものとし、分かりやすく簡単に作れる作品とすることで、誰でも気軽に参加できることを目指した。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日）

10：30～11：30、13：30～14：30、15：00～16：00

会場：エントランスロビー

⑥「美術館おきがるツアー」

美術館で作品鑑賞が難しい小さな子ども連れの家族を対象とし、美術館に親しんでいただく企画。常設展示室の無料鑑賞とバックヤードツアーを実施した。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日）

10：30～、13：30～（各回20分程度）

会場：常設展示室、館内

⑦「BBBBlive」

ジャズのライブによる、軽快なリズムに乗りながら館内各所で自由に楽しめる参加型イベントとして実施した。

日時：5月4日（木・祝） ①11：00～11：20

②13：00～13：20 ③15：00～15：30

会場：エントランスロビー

協力：BBBB（ブラックボトムブラスバンド）

⑧「青空カフェ」

県内で活躍する店舗と連携を図り、来場者に食事とともにくつろぎのスペースを提供した。

日時：5月4日（木・祝）～5月7日（日） 11：00～15：00

出店：KuruCafé、ティア長崎銅座店、ちびころ

(4)ビーチコーミング・アクセサリィ・ワークショップ

自然の貝殻や流木を使ってアクセサリィを作るワークショップ。夏休みの時期に、幅広い年齢層やファミリー層をターゲットとして開催した。展覧会の観覧者を積極的に取り込みつつ、教育普及のイベントチラシや常設シルエットクイズ等を会場に設置することで、その他の教育普及事業の利用促進もねらった。

日時：前期…7月25日（火）～27日（木）

10：30～12：00、13：30～16：00

後期…8月21日（月）～27日（日）

10：30～12：00、13：30～16：00 合計10日間

会場：前期…ホール／後期…アトリエ

対象：子ども～大人

参加費：作品1個100円

参加者数：合計1,464人（前期444人／後期1,020人）

(5)かたちの服をつくろう！

四角や丸などのシンプルなかたちから、服をつくるワークショップ。ファッションデザインの基礎であるパターンや服の機能について、遊びながら学べる機会とした。ハロウィーンの時期であったことから、ファミリー層を中心に多くの方に参加いただいた。

日時：10月21日（土）、22日（日）

10：00～12：00、13：30～16：30

会場：アトリエ

講師：濱田明日香（ファッションデザイナー）

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：合計408人（21日191人／22日217人）



(6)マスキングテープを材料としたワークショップ

昨今、女性を中心に人気が高いおしゃれなマスキングテープの販売大手となるカモ井加工紙（株）の協力により企画した、幅広い年齢層やファミリー層をターゲットとした2種類の多客型ワークショップ。長崎くんちの時期に運河ギャラリーにてイベントと販売会の開催を予定していた同社と協議し、その客層を主なターゲットとした。急きょ開催が決定した事業であったが、人気のマスキングテープが無料で使えるイベントであったため、参加者の満足度は高かった。

①ワークショップ「mtで動物お面をつくろう」

カモ井のマスキングテープで自分だけのオリジナルのお面を作るワークショップ。

日時：10月14日（土）、15日（日）

10：30～12：00、13：30～16：00

会場：エントランスロビー

対象：子ども～大人

募集方法：当日随時受付

参加費：無料

参加者数：合計191人

協力：カモ井加工紙(株)

②ワークショップ「mt で一筆箋づくり」

カモ井のマスキングテープで自分だけのオリジナルの一筆箋を作るワークショップ。

期間：10月14日(土)、15日(日)

10：30～12：00、13：30～16：00

会場：アトリエ

対象：子ども～大人

募集方法：当日随時受付

参加者数：合計174人

参加費：無料

協力：カモ井加工紙(株)



(7)オランダウィーク NEWHELLO！

出島表門橋の完成を祝い、「NEW HELLO！（あらためまして、こんにちは!）」をテーマにオランダにまつわる事業を開催した。かつて出島でオランダと長崎の人たちが交流したように、現代の出島にある当館にてオランダ人アーティストによるワークショップやオランダとゆかりのあるアートイベントを実施することで、子どもから大人までアートを通して創造的な時間を過ごすことを目指した。

期間：11月17日(金)～12月10日(日)

会場：アトリエ、講座室、ホール、エントランスロビー、運河ギャラリー、運河劇場他

参加者数：合計17,507人

①ワークショップ「THE FUTURE（ザ・フューチャー）のポスターワークショップ」

オランダ人アーティストと一緒にオランダ×長崎をテーマにポスター状の作品を制作し、インスタレーションとして展示した。講師との会話を楽しみながらオランダへの理解を深めることができた。完成した作品は11月26日までエントランスで展示した。

日時：11月18日(土)、19日(日)

11：00～12：00、14：00～15：00

会場：エントランスロビー

講師：THE FUTURE（印刷出版社／アーティスト）

②トークイベント「Let's Talk オランダデザインのニューウェーブ」

オランダで実験的な印刷出版社を営み、自らもアーティストである講師から、オランダのデザインやファインアートの動向に関する話をしていただいた。

日時：11月19日(日) 18：00～19：30

会場：ホール

講師：THE FUTURE（印刷出版社／アーティスト）

協力：レムコー・フロライク（通訳）

③染物ワークショップ「オランダ×長崎の色であそぼう！」

オランダ船によって出島にもたらされた染料「蘇芳（すおう）」と、出島から海外に輸出された長崎のお茶、レモンを使ってエコバッグを染めつけた。

日時：11月23日（木・祝）

11：00～12：00、14：00～15：00

会場：アトリエ

講師：大籠千春（宝島染工）

④ワークショップ「WISHBRIDGE(ウィッシュ・ブリッジ) 願いをかける橋」

参加者がそれぞれの願いや未来へのイメージを、短冊状の和紙に書き（描き）、WISHBRIDGEをつくった。

期間：11月25日(土)、26日(日)

11：00～12：00、14：00～15：00

会場：アトリエ

講師：studioINAMATT（建築家・空間デザイナー）

協力：リチャード・コルネリス・デプール（通訳）

⑤ワークショップ「コンテンポラリー・ダンス・ワークショップ」

長崎在住のオランダ人ダンサーを講師に迎え、日本とオランダの文化の融合をテーマに、講師の創作したダンスを参加者と共に踊った。

日時：11月23日（木・祝）、25日(土)、26日(日)

11：00～12：00、14：00～15：00

会場：23日、25日 アトリエ横庭園／26日 講座室

講師：アルマンド・ファン・デン・ハーメル
（ダンスアーティスト）

協力：よしはら未央子（通訳、ダンス講師兼任）

⑥作品展示「巨大なアート作品」

オランダのデザイナー、マルセル・ワンダースの揺れ動く卵型のバルーン作品を展示した。

期間：11月17日(金)～12月10日(日)

10：00～20：00 ※16：00以降は鑑賞のみ。

会場：エントランスロビー

協力：大分県立美術館

⑦絵本原画展「ようこそロイドホテルへ」

画家・牡丹靖佳氏が手掛けた絵本「ようこそロイドホテルへ」の絵本の原画20点と共に、しゃがみこんだりのぞき込んだりといった行為をしながら楽しく鑑賞できる工夫をこらした展示とした。

期間：11月18日(土)～26日(日) 10：00～20：00

会場：運河ギャラリー

展示監修：ポーワング（絵本作家・アーティスト）

⑧ワークショップ「ロイドホテルのねずみになろう！」

オランダを舞台にした絵本『ようこそロイドホテルへ』に登場するねずみになりきって写真を撮るコーナーを設けた。

日時：11月25日(土)、26日(日)

10：00～12：00、13：00～16：00

会場：運河ギャラリー

講師：ポーワング（絵本作家、アーティスト）

⑨ワークショップ「活版でオランダ語を印刷しよう」

印刷の父・本木昌造の故事に因み、オランダ語で「ニューハ

ロー！」という意味の言葉を印刷するワークショップを実施した。

日時：11月25日(土)、26日(日)

10：00～12：00、13：00～16：00

会場：講座室前廊下

講師：中川たくま（ブルームーンデザイン事務所）

⑩上映会「ミッフィー映画上映会」

オランダの著名な作家によるキャラクター「ミッフィー」の映画上映会を行った。

日時：11月23日（木・祝）、25日(土)、26日(日)

10：30～11：40、13：00～14：10（26日は午前のみ）

会場：ホール

⑪イベント名：おもしろ自転車に乗ってみよう

日本では珍しいヨーロッパの自転車の展示コーナーと試乗コーナーを実施した。展示コーナーでは、オランダの自転車ブランド“VANMOOF”と日本のアニメ“エヴァンゲリオン”のコラボレーションした自転車を展示。試乗コーナーでは、オランダの日常で使われているさまざまな種類の自転車に乗る貴重な体験ができる機会となった。

○『VANMOOF by EVANGELION "EVA-01 Model"』の展示

期間：11月23日（木・祝）、26日(日) 10：00～20：00

会場：エントランスロビー

協力：ユーロバイク

○試乗コーナー

日時：11月23日（木・祝）～26日(日)

10：00～12：00、13：00～16：00

募集方法：当日随時受付

会場：運河劇場 ※雨天時は試乗中止。

⑫スタンプラリー「スタンプをあつめよう！」

出島周辺イベントに来場された方々を対象に当館まで足を運んでいただきつつ、当館に来館されたお客様に対し、館内で複数のイベントに参加いただくきっかけ作りを狙い実施した。

日時：11月25日(土)、26日(日) 10：00～16：00

会場：長崎県美術館、国指定史跡「出島和蘭商館跡」周辺

協力：ナガサキリンネ

スタンプイラストデザイン：山下アキ（イラストレーター／長崎出身）

⑧紙のクリスマスリースをつくろう

切り紙、紋切の技法を使い、紙のクリスマスオーナメントをつくるワークショップ。多様な色や紙の質感を組み合わせ、クリスマスリースやガーランドを制作した。

日時：12月16日(土)、17日(日)

10：30～12：30、13：30～16：00

会場：アトリエ

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：合計283人（16日106人／17日177人）

(9)ワークショップ「クリスマスの版画工房」

版画作家の作業場を再現し、木口木版のデモンストレーションやカードの刷り体験を実施した。

日時：12月23日（土・祝） 10：30～16：30

「デモンストレーションと刷り体験」

12月24日(日) 10：00～15：00

「木口木版でオリジナルカードをつくろう」

会場：アトリエ

参加者数：①83人 ②12人

①デモンストレーションと刷り体験

時間：11：00～12：20、13：30～14：50、15：00～16：20

※デモンストレーションは各回開始より30分程度（見学自由、無料）

募集方法：当日受付、各回先着20名

講師：城戸宏（版画家・リン版画工房）

対象：子ども～大人

参加費：100円

②木口木版でオリジナルカードをつくろう

参加者自身によりオリジナルカードをつくるもの。図柄のデザインから、ビュランでの彫りを経て、刷りの工程までを一貫して体験した。

日時：12月24日(日) 10：00～15：00

会場：アトリエ

講師：城戸宏（版画家・リン版画工房）

対象：高校生以上

募集方法：事前申込 定員12名

参加費：500円

(10)meme ミームとつくる雑まつり

ファッションやテキスタイルをテーマに子どもから大人の女性まで楽しめるようなイベントを要望する声があったことから、布にまつわるプロジェクトを展開するユニット「meme（ミーム）」の3人を講師として招き、本イベントを企画した。女性を中心に多くの方に参加いただき、満足度も非常に高かった。

①ワークショップ描いて、貼って、スタンプして！ meme ミームとつくる MOMO フロシキ

ペンで絵を描いたり meme のオリジナルスタンプや布をカラージュしたりして、ミニフロシキを作るワークショップ。

日時：3月3日(土)、4日(日) 10：00～13：00

会場：アトリエ

講師：meme

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：合計450人（3日235人／4日215人）

②ミニミニ展示 ミームのしごと

meme がこれまでに作ってきた、布や絵の原画など作品の一部を展示した。

日時：3月3日(土) 10：00～17：00、

4日(日) 10：00～13：00



会場：アトリエ

参加費：無料

③トークイベント 布とミームと

meme がこれまで展開してきた絵と布にまつわる活動のことや、創作の源泉についてのトークイベント。

日時：3月3日(土) 15:30~16:30

会場：ホール

講師：meme

対象：子ども~大人

募集方法：当日受付

参加費：無料

参加者数：54人

(1)ウィークエンドミュージアム

月に一度、定期的にワークショップを実施することで、気軽に美術館に足を運んでいただき、クリエイティブな活動に親しんでいただく機会を提供する企画。

期間：6月~翌年3月(全9回)

時間：土曜日 17:00~19:30

日曜日 10:30~12:30、13:30~16:00

会場：アトリエ

対象：子ども~大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：1,634人

開催日及び内容：

	開催日	タイトル	内容	参加者数
第1回	6月17日(土) 6月18日(日)	紙の額縁をつくろう	ペーパーナプキンとダンボールを使ってオリジナルの額縁を制作	265人
第2回	7月15日(土) 7月16日(日)	マスキングテープ×レターセットをつくろう	マスキングテープを組み合わせて、オリジナルの便箋と封筒を制作	306人
第3回	9月30日(土) 10月1日(日)	和風絵てがみにチャレンジ	水彩絵の具の顔彩を使って、絵てがみを制作	195人
第4回	10月28日(土) 10月29日(日)	マンチャでらくがき	木炭や指、手のひら、布などを使ってスペインの伝統技法マンチャで絵を描いた	90人
第5回	11月4日(土) 11月5日(日)	ソーマトロップをつくろう	絵の表と裏に書いた2枚の絵をクルクル回転させると1つの絵のように見えるおもちゃを制作	111人
第6回	12月9日(土) 12月10日(日)	紙のクリスマスオーナメントをつくろう	クリスマスの部屋飾り、紙で大きな雪の結晶を制作	168人
第7回	1月27日(土) 1月28日(日)	パクさんとプチカメラマン体験	韓国の写真家パク・エリア氏を講師に招き、中判カメラを使った写真撮影会	187人
第8回	2月24日(土) 2月25日(日)	エンボス印刷のカードをつくろう	凹凸の質感が素敵な「エンボス」版画の技法を使い、カードを制作	112人
第9回	3月24日(土) 3月25日(日)	カラフルな色紙でつくるへんてこ生き物	カラフルな色紙とハトメを使って、どこにもいないへんてこな生き物を制作	200人

5) 学校との連携

(1) スクールプログラム (学校利用)

学校と美術館との連携事業として、図工・美術科の時間、総合的な学習の時間、学校行事、修学旅行、部活動、PTAなどの活動で利用していただくためのプログラム。大きな柱は鑑賞プログラムと表現プログラムであり、学校担当者とエデュケーターが協議し内容を組み立てた。

平成29年度利用件数：255件、利用者総数：11,984人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	校種別合計
保育園	132	298	143	77	42	10	41	74	11	29	35	30	922
幼稚園	153	183	152	240	29	52	51	2066	118	26	0	43	3,113
学童保育	17	0	0	106	619	38	0	38	82	0	0	63	963
小学校	0	21	210	285	140	350	324	261	46	534	327	0	2,498
中学校	0	869	12	155	299	5	90	114	93	20	0	55	1,712
高等学校	0	22	3	33	307	6	402	106	345	0	8	200	1,432
特別支援学校	0	0	47	27	0	16	0	46	22	0	27	22	185
大学	0	14	16	49	0	29	11	43	97	9	0	0	268
専門学校	0	0	0	31	171	30	0	0	0	0	0	0	232
PTA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員研修	0	0	0	0	249	0	18	0	0	38	0	0	305
教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(保護者、添乗員等)	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	22	0	49
合計	302	1407	610	1003	1856	536	937	2748	814	656	419	391	11,984

※幼稚園、保育園年間利用…三和幼稚園(全6回:2,083人)、ししのご保育園(全8回:85人)、あゆみ保育園(全4回:82人)、慈光保育園(全4回:79人)、レデンプトール幼稚園(全3回:61人)、総計2,390人(人数は延べ人数)

※特別鑑賞プログラム利用者722人は、小学校、中学校の1、2月利用者数に含まれる。

※「出島研修」の参加者249人は、教職員研修の8月利用者数に含まれる。

関連事業:

① 美術館さわやかおさんぽツアー

気候の良い春の時期に、館内や周辺を歩きながら美術館の建築や周りの環境を楽しんでいただくことで、園児や園の担当者に美術館に親しみを持っていただく企画。ここ数年は企画展と組み合わせた利用が多かったが、本年度は「おさんぽツアー」単独での利用が多かった。利用園数では、昨年よりやや減少となった。

期間：4月3日(月)～6月1日(木) 10:00～12:00

対象：幼稚園児・保育園児40人程度

案内送付先：長崎市近郊の幼稚園・保育園(3月上旬～)

募集方法：希望日の1週間前までに事前申込

利用人数：26園783人(園児:681人、引率:102人)

② 遠隔授業

名称：長崎県美術館と県内遠隔地の学校の2点同時中継による遠隔授業プログラム

長崎県美術館と平戸市内及び長崎県美術館と新上五島町内の学校の2点を遠隔通信システムによって結び、長崎県美術館の所蔵作品を鑑賞しながら、対話型鑑賞の授業を行うもの。今回は、両学校とも光回線での通信ができたため、機材設置

と通信状況の設定が格段に円滑であった。授業での子供たちは、両校とも明るく素朴で、高い関心を持って作品鑑賞を楽しんでいた。実施した事前および事後アンケートによると、授業前後で作品鑑賞に対する意識や意欲に顕著な改善や向上が見られた。

対象：平戸市、新上五島町の小・中・高等学校の児童・生徒
募集形式：公募とする。

【1】新上五島町立上五島中学校

当館所蔵作品を基にした対話型鑑賞による授業

日時：2月20日(火) 3、4時間目の授業10:30~12:30

※反省会(関係職員のみ)12:30~13:00頃まで

会場：長崎県美術館 常設展示室、新上五島町立上五島中学校 美術室

対象：新上五島町立上五島中学校 第1学年2学級生徒62名

指導：草野友希(上五島中学校 教諭)

守屋 聡(長崎県美術館 司会進行)

塩田貴之(上五島中学校 進行補助)

鑑賞作品：パブロ・ピカソ《鳩のある静物》 アントニオ・ロペス《フランシスコ・カレテロ》(長崎県美術館所蔵作品)

【2】平戸市立田平北小学校

当館所蔵作品を基にした対話型鑑賞による授業

日時：2月27日(火) 3、4時間目の授業10:30~12:10

※反省会(関係職員のみ)12:10~12:30頃まで

会場：長崎県美術館 常設展示室、平戸市立田平北小学校 美術室

対象：平戸市立田平北小学校 第4学年30人、第5学年35人、計65人

指導：石田美佳(田平北小学校 教諭)

守屋 聡(長崎県美術館 司会進行)

塩田貴之(田平北小学校 進行補助)

鑑賞作品：パブロ・ピカソ《鳩のある静物》 アントニオ・ロペス《フランシスコ・カレテロ》(長崎県美術館所蔵作品)

③特別鑑賞プログラム

美術館用意の貸切バスにて、学校と美術館を送迎する鑑賞プログラム。県内の児童・生徒に、長崎県美術館が所蔵する長崎ゆかりの美術やピカソ、ミロ、ダリなどのスペイン美術など国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供することで、美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育てることを目的とする。

対象：長崎県全域の小中学校(単位：学校・学年・学級)

募集方法：11月初旬~12月15日(金)~運行可能なバスの台数が上限に達するまで。

30名以上(申し込み1件につき)※近隣の学校との乗り合わせも可。

参加費：下表のとおり（引率教員は無料）

地 域	料金／児童・生徒1人
長崎市、諫早市、長与町、時津町	100円
大村市、西海市	200円
佐世保市、雲仙市、島原市、南島原市、東彼杵郡	300円
平戸市、松浦市、佐々町	500円

※離島部は別途相談

実施期間：1月16日(火)～3月16日(金)

参加校：11校

参加者数：合計722人（児童生徒661人／引率教員61人）

④出張授業

学校団体の利用拡大を目的にエデュケーターが学校等へ赴き授業等において鑑賞学習及び表現活動をサポートする授業を行った。

【1】幼保連携型認定こども園有家たちばなこども園

内容：美術館作成の原寸大作品シート3点による対話型鑑賞会と表現プログラム「色をあつめる」

日時：3月5日(月) 10:30～12:00

会場：年長教室

講師：宮崎友理子

対象：年長16人

実施形態：一斉指導

【2】幼保連携型認定こども園たちばなこども園

内容：美術館作成の原寸大作品シート3点による対話型鑑賞会と表現プログラム「色をあつめる」

日時：3月5日(月) 13:30～14:00

会場：年長教室

講師：宮崎友理子

対象：年長13人

実施形態：一斉指導

(2)鑑賞教育研修会「出島研修」

長崎県下全域の教職員を対象に、スクールプログラムの利用促進を目的とした研修会。長崎県美術館を会場として、学校現場の教職員が、作品鑑賞や記念講演、実技研修等を通して、図画工作科、美術科の授業内容のあり方について研修を深め、教科の指導力や授業力の向上を図る研修会となった。

期間：8月3日(木)、4日(金)（2日間）

会場：アトリエ、ホール、講座室

対象：長崎県小中学校教職員

募集方法：事前申込

内容：

①記念講演 「美術の力を考える」 講師：長崎県美術館館長 米田耕司

②美術展鑑賞：企画展「スタジオジブリ・レイアウト展」

③実技講座（8/3、4 講座2、3、5、6、7）

講座1 風におどるオブジェをつくろう 講師：塩田貴之

講座2 エンボス版画～浮き出すもよう～ 講師：岩永嘉人

講座3 イラストーン～ペーパーウェイト～

講師：一山信二

講座4・8 あなたにもできるおしゃべり鑑賞

講師：守屋聡

講座5 南画入門～墨で楽しもう～

講師：田中桑充（九州南画院会長）

講座6 革工芸入門～くらしを彩る～ 講師：松尾昌子

講座7 ガラス絵～制作過程にビックリ～

講師：林田薫（アート未来理事）

参加者数：2日間延べ249人（3日123人／4日126人）

主催：長崎県美術館 長崎県造形教育研究会

後援：長崎県教育委員会 長崎市教育委員会

(3)ほっとミュージアムクーポン

不登校児童・生徒と保護者、関係者に、美術館での作品鑑賞のほか、ミュージアムカフェでの軽食を提供することにより、児童・生徒の精神の安定と不登校状況の改善を図るきっかけとする企画。平成26年度からは長崎市、諫早市、大村市、長与町、時津町の5市町の小・中学校に募集を拡大した。

期間：クーポン配付日 12月中旬～平成30年3月28日(水)

対象：長崎県内の不登校児童・生徒、児童養護施設入所の児童・生徒と保護者、関係者

利用人数：21組45人

(4)高等学校卒業生への特別招待券贈呈

県下の高等学校卒業生を対象に招待券を贈呈し、長崎県美術館の企画展と美術館コレクション展を鑑賞する機会を提供する企画。卒業生の美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育むとともに、郷土愛をさらに深めていただくことを目的とした。本人及び同伴者まで含めて招待としている。1月末には、長崎市内の私立高等学校1校が、この招待券を利用した団体鑑賞を実施している。

期間：1月下旬～3月31日(土)

対象：長崎県下の公立、私立、定時制を含む長崎県下の高等学校卒業生と特別支援学校高等部卒業生

利用人数：562人

(5)博学連携

①教育研究会での連携

名称：平成29年度 第66回 九州地方放送教育研究大会
長崎大会における提案授業

放送コンテンツや情報機器を活用した授業について研究する大会。当該年度は長崎大会において提案授業を実施した。長崎市内の学校園が、美術館周辺の各会場で公開授業と実践発表を行い、九州内の幼稚園・保育園から高校までの教員が参観した。当館では、幼稚園・保育園部会を開催。毎年、スクールプログラムを通年で利用している三和幼稚園が、当館のスクールプログラム事業による公開保育を行った。公開保育後の研究協議では、これまでの当館スクールプログラムを利用してきた美術館活用の実践事例について発表した。参会者に、当館の魅力やスクールプログラム、幼稚園、保育園対応プログラムについて県内外の先生方に広く知っていただき、利用促進を図る機会となった。

授業名：「ぼくの私の〇〇」

内容：スクールプログラムの幼稚園・保育園対応をベースに、NHK デジタル放送アーカイブを使用した鑑賞と表現活動の公開保育を行った。

期日：11月17日(金) ※11月16日(木)は視察研修とレセプション

会場：幼稚園・保育園部会…当館ホール ※全体会場・高校部会…ANA クラウンホテル、小中学校部会…大浦小学校、梅香崎中学校

日程：8：30～9：00 受付、9：00～9：45 公開授業、10：00～11：15 研究協議

実施園：三和幼稚園

授業者：今田美穂（三和幼稚園）、塩田貴之（長崎県美術館）

参加者数：合計111人（園児46人／引率、参会者、関係職員65人）

②クリスマスワークショップにおける長崎大学との連携

切り紙、紋切の技法を使い、紙のクリスマスオーナメントをつくるワークショップ。企画の準備段階や事前の装飾作り、当日のイベント対応を連携して実施した。

活動日時と内容

- ・12月4日(月) 18：30～20：00
オリエンテーション、館内ツアー
- ・12月11日(月) 8：50～10：20
試作、サンプル作りと話し合い
- ・12月16日(土) 9：30～17：30
イベント本番 お客様対応・準備
- ・12月17日(日) 9：30～18：00
イベント本番 お客様対応・片付け

対象：長崎大学教育学部 中川研究室学生11人

連携先：長崎大学教育学部 中川研究室

(6)博物館実習

概要：学芸員資格取得のための博物館実習を下表の通り実施した。

期間：8月26日(土)～30日(水)

対象：学芸員資格取得希望者

実習費：5,000円

実習生：3校4人（尾道市立大学1人、武蔵野美術大学1人、長崎国際大学2人）

26日(土)	午前の部 10：00～12：00	ガイダンス 講義：指定管理者としての美術館運営
	午後の部 13：00～17：00	館内見学 講義：美術館の使命 講義：当館の企画展について
27日(日)	午前の部 10：00～12：00	教育普及活動について ワークショップ参加
	午後の部 13：00～18：00	ワークショップ参加
28日(月)	午前の部 9：30～12：30	企画展示室見学 ボランティア活動について 施設管理について 保存修復について

28日(月)	午後の部 13:30~17:00	ギャラリートークの説明 ギャラリートーク準備 講義:当館コレクションと常設展について
29日(火)	午前の部 10:00~12:00	作品取り扱い、状態調査表作成
	午後の部 13:00~17:00	ギャラリートーク準備 講義:美術館の広報活動 ギャラリートーク準備
30日(水)	午前の部 10:00~12:00	ギャラリートーク準備
	午後の部 13:00~17:00	ギャラリートーク準備 ギャラリートーク及び講評

6) 海外との教育普及事業連携

①釜山市立美術館との連携事業

韓国釜山市立美術館と連携し「平成29年度 文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）」に採択された「長崎県美術館と釜山市立美術館を核とした日韓文化交流事業」の諸プログラムを実施した。

※「5 補助金等による事業」参照

②日中国交正常化45周年記念事業

名称：2017年 日中青年書画展

日中国交正常化45周年を記念して、九州日中文化協会などの主催により福岡、長崎、東京会場において開催される交流事業の一環として実施。長崎会場では、長崎と中国の子供たちの書画の作品を展示する展覧会を開催した。開会式は、劉中国駐長崎総領事をはじめとして約90人の中山市、南京市訪日団のほか、長崎の作品出品者やその関係者など約250人が参加した。県内高校のコーラス部による中国の歌などの合唱が式典に花を添えた。関連イベントでは、日本側からは太鼓の演奏と書道パフォーマンスを、中国側からは中山市と南京市の代表の子供たちによる歌の演奏と当館に対して書作品の贈呈もあった。中日両国の友好、発展のために意義のある取り組みとなった。

日時：8月5日(土) 13:30~17:00 ※15:30より開会式
(エントランス)

8月6日(日) 10:00~17:00

会場：県民ギャラリー A、B室

展示作品：日中両国の児童、生徒が制作した書画作品合計225点

・中国の小中学生の書画作品約100点（福建、上海、日照、山東、中山、北京、青海の青少年の作品）

・長崎の小中高校生の絵画作品125点（戸町小学校約31点、蚊焼小学校約43点、橘中学校約21点、岩屋中学校約30点）

入場料：無料

主催：長崎県美術館、九州日中文化協会、(一社)日中協会

共催：中国駐長崎総領事館

後援：中国駐日大使館、長崎県、長崎県教育委員会

入場者数：1,241人（2日間）

7) 鑑賞ツールの開発

(1)美術館コレクション展ワークシート じんぶつシルエットクイズ

コレクション展の作品を題材にした鑑賞ツール。作品中に描かれた人物をシルエットで表現したワークシートを使い、どの作品かを当てるもの。子どもたちが楽しみながら、本物の美術作品と出会う機会として設定した。展示替えの度に内容を変更し、今後も継続していく予定。

設置場所：コレクション展受付

対象：小学生以上

実施方法：鉛筆による記入方式

参加費：無料

8) その他

(1)活版印刷ワークショップ「本木活字でオラショを印刷しよう」

海外から長崎に伝わり広まった活版印刷。近代活版印刷の普及に貢献した本木昌造による「本木活字」を使ってオラショ（隠れキリシタンの祈り）の一節を活版印刷で葉を印刷するワークショップ、及びアルビオン型手引き印刷機の実演をした。

日時：9月2日(土)、3日(日)

10:30~12:30、13:30~16:00

会場：アトリエ

講師：中川たくま（ブルームーンデザイン事務所）

山田善之（文林堂）

対象：子ども～大人

募集方法：当日随時受付

参加費：無料

参加者数：合計375人（2日179人／3日196人）



9) アトリエブログ

教育普及・生涯学習事業を身近に感じていただくことを目的として、ワークショップや講座の最新情報や実施報告を美術館ホームページ上に掲載した。

平成29年度アクセス件数：76,820件（1日平均210件）

5. 補助金等による事業

「長崎県美術館と釜山市立美術館を核とした日韓文化交流事業」

本事業は「平成29年度文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）」の採択事業として実施された。

本事業は長崎県美術館と釜山市立美術館とが共同で平成21年度より継続開催してきた「明日を拓く日韓子ども美術交流展」の発展的的事业として位置づけられ、長崎県美術館と韓国の釜山市立美術館における諸活動を介し、両地域間の文化交流を促進し日韓の相互理解及び友好関係の更なる深化を図ること、および韓国における長崎県、長崎県美術館のプレゼンスを向上させ両地域間の交流人口の増大に寄与することを目的とするものである。

長崎県、長崎県教育委員会、長崎県美術館により構成される「日韓文化交流事業実行委員会」の主催にて、釜山市立美術館でのワークショップと、長崎県美術館でのワークショップという2つの事業により構成された。

(1)長崎側推薦作家によるワークショップ「デザインのトレーニング」

「デザイン」とはどんなことをすることか？から始まり、筆箱や消しゴムといった参加者である子どもたちに身近なものを例にデザインのトレーニングを行った。

期間：10月21日(土) 10：30-12：30、14：00-16：00、22日10：30-12：30（計3回）

会場：釜山市立美術館 こども実技室

講師：城谷耕生（デザイナー 長崎県雲仙市小浜町在住）

対象：釜山市内在住の小学校4～6年生

参加者数：29人

(2)釜山側推薦作家によるワークショップ「パクさんとプチカメラマン体験」

デジタル全盛の現代において、敢えてアナログカメラ（中判）を使って撮影体験をしてもらうことにより、参加者にカメラで撮影するということを考察しなおす機会を設けた。また本事業はウィークエンドミュージアムの一環としても実施した。

期間：1月27日(土) 17：00～19：30、28日(日) 10：30～12：30、13：30～16：00

会場：長崎県美術館2階アトリエ

講師：パク・エリア（写真家 韓国釜山市出身）、谷関薫

対象：子ども～大人

参加者数：合計187人

6. 収集事業

1) 新収蔵作品

平成29年度は実績なし。

2) 新収蔵図書

(冊)

	購入	寄贈	計
和書	149	302	451
洋書	32	12	44
逐次刊行物	236	301	537
展覧会図録	42	340	382
視聴覚資料 (DVD 等)	2	2	4
計	461	957	1418

(年報・紀要は逐次刊行物の中に含む)

3) 寄贈図録

寄贈者	書名	出版社	出版年	
匿名	長崎古版画	長崎美術同好会	1964年	2冊
増山陽子 氏	長崎東山手十二番館 田川憲版画集	形象社	1973年	ほか24冊 長崎県関連の書籍

7. 保存・修復事業

1) 作品修復

(1) 絵画作品修復

委託先：宇佐美修徳堂（京都府）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	A1イ0266	松尾敏男	廃船	1	現状記録および修復報告書作成。 額装よりパネル（本紙の支持体）を取り外した。 本紙の亀裂箇所には接着剤（正麩糊）を亀裂小口から挿入しプレスした。 本紙の隆起場所には裏面より接着剤（正麩糊）を注入してプレスした。 本紙全体に剥落止めを行った。 本紙全体にレーヨン紙（薄口）にて表打ちを施した。 パネルから本紙を取り外した。 取り外した本紙の裏打ち紙を除去した。 本紙には楮紙にて裏打ち（2回）を施した。 本紙を仮張りにかけ乾燥した。 修理した本紙を下地に張り込んだ。 再度本紙の亀裂箇所には接着剤（正麩糊）を亀裂小口から挿入しプレスした。 再度本紙の隆起箇所には裏面より接着剤（正麩糊）を注入してプレスした。 既存額（二重共）の傷や凹み等を修理してワックスをかけた。 アクリル板（5ミリ厚）を取り換えた。

委託先：たけのした工房（長崎県）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
2	Bロ0003	不詳（カステイーリヤの工房）	牧者礼拝	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去。 剥離、剥落箇所の固着。 割れ部分の充填、補彩。 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
3	A2イ0208	永安ユリ	月下美人	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填、整形、補彩。 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 ワニスの塗布。 裏板（中性紙ボード）の設置。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
4	A2イ0002	山本森之助	雨後	1	現状記録および修復報告書作成。 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 裏板（ポリカードネート）の再設置。 額内ライナーのはずれを固定・補強。
5	A2イ0364	津江篤郎	早春	1	移動展後のカビ付着のため、汚損除去、殺菌作業。 木枠の汚損除去、殺菌作業。
6	A2イ0021	西山真一	オランダ坂	1	作品とベニヤ板の間に中性紙をあてる。 つり金具等の交換（ステンレス製）。 汚損除去、殺菌作業。 状態調査。
7	A2イ0044	井手宣通	おくんち	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業
8	A2イ0198	石本秀雄	オランダ坂の家	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 絵の具層の剥離を接着。

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
9	A2イ0199	大塚伊次	東山手風景	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。
10	A2イ0353	萩原輝夫	マリア園あたり	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
11	A2イ0190	納富進	長崎の天主堂（出津）	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。
12	A2イ0297	中山武之	斜照九十九島	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。
13	A2イ0384	辻利平	島原風景	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 作品とベニヤ板の間に中性紙をあてる つり金具等の交換（ステンレス製）。
14	A2イ0340	辻利平	津崎瀬戸	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 作品とベニヤ板の間に中性紙をあてる つり金具等の交換（ステンレス製）。
15	A2イ0338	辻利平	漁港好日	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
16	A2イ0336	辻利平	教会のある丘	1	状態調査。 汚損除去、殺菌作業。 絵の具層の剥離を接着。 つり金具等の交換（ステンレス製）。

2) 額装関係

マット装・額縁調整

委託先：たけのした工房（長崎県）

1	A2ロ0589	小無田泉	風景	1	マッティング。
2		上野誠		35	マッティング、額装。
3		田川憲		44	旧マットを取り外し、新たにマッティング、額装。
4	A3イ0004 A3イ0005 A3イ0002	田川憲	猫 兎 南蛮渡来綺聞	3	裏板ボードの取り付け。

3) 虫害環境調査

期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
内容	毎月のモニタリング用トラップの設置、回収、昆虫数の集計、昆虫の同定
調査結果	夏季を中心に各出入口より昆虫侵入。シミの捕獲はギャラリー棟には限られていたが、29年度は美術館棟でも散見された。生息域が拡大している可能性がある。

8. 作品貸出記録

「奇才・ダリ展 ～もうひとつの顔～」(1点)

大分市美術館：平成29年9月14日(休)～10月29日(日)

サルバドール・ダリ《海の皮膚を引き上げるヘラクレスがクピドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む》A2イ0258

「松尾敏男展」(13点)

さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－：平成30年3月24日(土)～5月6日(日)

松尾敏男《廃船》A1イ0266
《火口湖》A1イ0037
《鳥碑》A1イ0047
《貧しき人》A1イ0163
《福州の民家》A1イ0242
《I氏像》A1イ0099
《朝光のトレド》A1イ0210
《夜想譜》A1イ0194
《流れ》A1イ0229
《月光のサン・マルコ》A1イ0230
《朝光のヴェネツィア》A1イ0233
《長崎旅情》A1イ0267
《ミッシェル・モルガン像》A1イ0228

新長崎県庁舎秘書課所管会議室での展示(3点)

長崎県庁舎秘書課所管会議室：平成31年3月31日まで

辻利平《教会のある丘》A2イ0336
《津崎瀬戸》A2イ0340
萩原輝夫《マリア園あたり》A2イ0353

新長崎県庁舎議会事務局所管会議室での展示(5点)

長崎県庁舎議会事務局所管会議室：平成31年3月31日まで

辻利平《島原風景》A2イ0384
《漁港好日》A2イ0338
大塚伊次《東山手風景》A2イ0199
中山武之《斜照九十九島》A2イ0297
納富進《長崎の天主堂(出津)》A2イ0190

9. 調査・研究事業

1) 研究活動

当館の職員による研究活動。展覧会関係の雑誌・新聞等への寄稿については、「3. 展覧会事業」に掲載したため割愛。

稲葉友汰

●講演等

「グティエレス・ソラーナーイメージの不気味さの起源」(コレクション・イン・フォーカス第1回) 2017年7月16日

「ゴヤー『戦争の惨禍』におけるイメージの生成と変容」(コレクション・イン・フォーカス第8回) 2018年3月4日

野中明

●執筆等

・「ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる 作品紹介」『毎日新聞』2017年11月25日～27日(全3回)

・「記憶つなぐ屋外彫刻十選」『日本経済新聞』2017年6月(10回連載)

・「井田勝己の作品—アレゴリーとしての彫刻」『井田勝己 Sculpture 1988-2018』、100～107頁、東京造形大学、2018年3月26日

●講演等

・「流政之の彫刻」(コレクション・イン・フォーカス第4回) 2017年11月5日

松久保修平

●執筆等

・「主要参考文献抄」「年譜」『松尾敏男展』展覧会図録、120-133頁

●講演等

・「野口彌太郎と長崎」(コレクション・イン・フォーカス第3回) 2017年9月18日

・「鈴木信太郎について」(コレクション・イン・フォーカス第5回) 2017年12月17日

福満葉子

●展覧会の企画・構成

・「愛の軌跡 マリー・ローランサン展」

・「上野誠—長崎」

・「長崎の美術6 田川憲」

●講演等

「木版画家・上野誠の見た長崎」(コレクション・イン・フォーカス第2回) 2017年8月20日

「田川憲の仕事」(コレクション・イン・フォーカス第7回) 2018年2月18日

森園敦

●展覧会の企画・構成

・「松尾敏男展」

●執筆等

・『松尾敏男展』(展覧会図録／執筆・編集)

テキスト「日本画家・松尾敏男による挑戦の軌跡」

コラム「故郷長崎への交錯する想い」

章解説・作品解説

●講演等

・「長崎県名誉県民・松尾敏男の画業」(コレクション・イン・フォーカス第6回) 2018年1月14日

●その他

・松尾敏男自伝『玄皎想』(淡交社、2018年1月28日発行)の企画制作

2) 刊行物一覧

[展覧会図録等]

1

Marie Laurencin

マリー・ローランサン作品集

Catalogue des œuvres de Marie Laurencin

目次 | Table des matières

巻頭言 | Préface

図版 | Peintures

1 青春時代 La jeunesse

2 亡命時代 L'exil

3 1920年代 Les années 1920

4 円熟期 La maturité

関係パリ市街図 | Plan de Paris

年譜 | Biographie

資料 [人物・用語解説] | Vocabulaire

主要展覧会歴 | Expositions personnelles

主要参考文献 | Documents

作品リスト | Liste des œuvres

『夜の手帖』より “LE CARNET DES NUITS”

発行者：高野将弘

発行：マリー・ローランサン美術館
東京連絡事務所

編著：マリー・ローランサン美術館

執筆：吉澤公寿

富安玲子

三田良美

デザイン・制作：D_CODE

2011年5月25日発行

25×19cm、159ページ、ソフトカバー、2,700円



目次

はじめに

レイアウトはアニメーション映画制作のキイ・ポイント 高畑 勲

レイアウト変遷史 一東映動画創設から現代まで— 大塚康生 (取材・構成
叶 精二)

映画『ゲド戦記』を制作しながら学んだ、絵コンテとレイアウトの重要性 宮
崎吾朗

ジブリアニメの二つの遠近法 藤森照信

24分の1コマの核 行定 勲

動画の卵 山口 晃

宮崎駿のレイアウトと『アルプスの少女ハイジ』の革命 小黒祐一郎

展示物「レイアウト」について／用語解説



Introduction

第1部 スタジオジブリ作品のレイアウト

風の谷のナウシカ 天空の城ラピュタ 火垂るの墓

となりのトトロ 魔法の宅急便 おもひでぼろぼろ

紅の豚 海がきこえる 平成狸合戦ぽんぽこ 耳をすませば

On Your Mark もののけ姫 ホーホケキョ となりの山田くん

千と千尋の神隠し 猫の恩返し ギブリーズ episode 2 ハウルの動く城

ゲド戦記 崖上のポニョ 借りぐらしのアリエッティ コクリコ坂から

風立ちぬ かぐや姫の物語 思い出のマーニー

第2部 「レイアウトシステム」のはじまり

アルプスの少女ハイジ 母をたずねて三千里 未来少年コナン

赤毛のアン ルパン三世 カリオストロの城 ルパン三世 (第2シリーズ)

じゃりン子チエ セロ弾きのゴーシュ 名探偵ホームズ

高畑 勲・宮崎 駿・スタジオジブリ作品年表

展示作品リスト

発行：日本テレビ放送網株式会社

編集：株式会社 スタジオジブリ

デザイン：彦根大助

編集担当：齊藤陸志 (スタジオジブリ 出版部)

筒井亮子 (スタジオジブリ 展示企画部)

編集協力：井筒理枝子

及川 静

印刷・製本：図書印刷株式会社

2008年7月25日 初版

2017年4月25日 16刷

30×24cm、472ページ、ソフトカバー、3,240円

3

ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる

目次

図版

1. 大地をふみならす
2. そらを吹く
3. ひびく夜
4. 芽生えのうた
5. 庭のこえ

ミロコマチコのネコ散歩

「ミロコさんのこと」

牧野伊三夫

「絵を描いて楽しくする人」

糸井重里（インタビュー）

作品リスト

執 筆：ミロコマチコ

牧野伊三夫

大竹嘉彦

編 集：毎日新聞社

世田谷文学館

デザイン：大島依提亜

プリンティングディレクター：佐野正幸（図書印刷）

撮 影：田村融市郎

神原卓実

印刷・製本：図書印刷

発 行：毎日新聞社

2016年12月1日 初版第1刷発行

25×22cm、151ページ、ソフトカバー、2,300円



松尾敏男展

目次

ごあいさつ

父、松尾敏男の想いで 松尾由佳

日本画家・松尾敏男による挑戦の軌跡 森園 敦

第1章 新しい日本画を志して

コラム 故郷長崎への交錯する想い 森園 敦

第2章 内省的な絵画から写生重視の絵画へ

コラム 松尾敏男と須賀川牡丹園 管野和恵

第3章 現代における日本画の可能性を信じて

コラム 時を越えて 継承される想い・芸術 大木礼子

第4章 画業の終着点

コラム 松尾敏男と歌舞伎 青木 忍

松尾敏男先生と私 那波多目功一

受け継がれる心—小学校での出張授業 青木 忍

作品目録・解説

年譜

主要参考文献抄

Foreword

Section Texts

List of Exhibits

編集：長崎県美術館

産経新聞社

執筆：森園 敦（長崎県美術館）

松久保修平（長崎県美術館）

大木礼子（さくら市ミュージアム —荒井寛方記念館—）

管野和恵（須賀川市立博物館）

大塚保子（そごう美術館）

辻弥生子（砺波市美術館）

青木 忍（高崎市タワー美術館）

工藤美幸（佐久市立近代美術館）

翻訳：クリストファー・ステイヴンズ

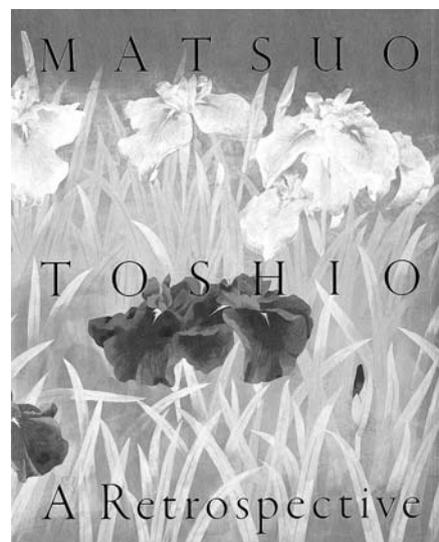
校正：森岡弘夫

デザイン：高岡健太郎（日本写真印刷コミュニケーションズ）

印刷：日本写真印刷コミュニケーションズ

制作・発行：産経新聞社

28×23cm、133ページ、ソフトカバー、2,160円



5

没後20年 特別展 星野道夫の旅

ごあいさつ 主催者・星野直子

マスターピース

生命のつながり

躍動する自然

神話の世界

生命の息づかい

星野道夫ポートレート

Thumbnails

Hoshino Michio's Journey

星野道夫の「自然」 湯川 豊 (文芸評論家)

「生命」を撮る人——自然写真家・星野道夫 飯沢耕太郎 (写真評論家)

Biography

Bibliography

profile

発行：朝日新聞社企画事業本部

編集：井出幸亮

テキスト：松家仁之

キャプション：星野直子

編集協力：星野直子

賀来岳明

デザイン：仁木順平

印刷・製本：株式会社サンエムカラー

20×30cm、ページ、ソフトカバー、2,160円



ごあいさつ

謝辞

目次

長崎を描いた木版画家 田川憲の生涯と仕事 福満葉子

カタログ

第1章 東京、長崎、上海 1925-1945

第2章 海と山——五島から山鹿へ 1945-1949

第3章 長崎 1949-1967

田川憲によるテキスト 再録

年譜

主要展覧会歴

主要文献

出品リスト

執筆・編集：福満葉子

和文英訳：クリストファー・ステイヴンズ

デザイン：納富司（納富司デザイン事務所）

印刷：株式会社昭和堂

発行：長崎県美術館

2018年7月31日

30×21cm、197ページ、ソフトカバー、2,484円



10. アートボランティア事業

1) 登録人数(H30年3月31日現在)

男	16人	13%
女	103人	87%
合計	119人	100%

2) 活動内容

名 称	内 容
共 通	<ul style="list-style-type: none"> ・情報コーナーでの活動 ・イベント補助 ・ボランティア通信作成 ・チラシポスター発送作業 ・ポスター掲示配布 ・映像資料アーカイブ ・自主運営活動（チャリティー活動など）
図 書	<ul style="list-style-type: none"> ・図書登録作業 ・書庫資料整理 ・情報コーナーでの活動
学 芸	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション展の作品解説 ・所蔵作品の情報収集
運 営	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント補助、来館者誘導案内等
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシポスター発送作業 ・資料整理、新聞切り抜き ・ボランティア通信作成
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育普及生涯学習事業補助（スクールプログラム、子ども向けおしゃべり鑑賞、ワークショップ、アートクラブ等のサポート） ・アトリエ整備

3) 活動実績

開催時期	内 容
4月13日(木)	新年度オリエンテーション
4月17日(月)	ボランティア通信 vol. 22発行
6月3日(土)、6日(火)	ボランティア研修「バナーバッグづくり体験ワークショップ」
7月5日(水)	ボランティア研修「木炭デッサン体験」
5月30日(火)～7月27日(木)	チャリティー活動「バナーバッグづくり」
7月29日(土)	チャリティー活動「バナーバッグ販売・募金活動」
9月24日(日)	ボランティア通信 vol. 23発行
10月13日(金)、17日(火)、27日(金)、31日(火)	ボランティア研修「英会話講座」
11月27日(月)、12月25日(月)	クリスマスツリー設置・撤去
12月4日(月)	ボランティア研修「大分研修」
2月1日(木)、8日(木)	ボランティア研修「立体造形体験」

4) 研修、交流会等

① 新年度オリエンテーション

年度事業計画案を共有すると共に、分野毎に担当職員を交えた意見交換会を行った。また、新職員紹介を当館ボランティアへ紹介する機会にもなった。

日時：4月13日(木) 11:00~12:30

会場：ホール、アトリエ

参加人数：37人

② ボランティア研修「木炭デッサン体験」

美術に関する理解を深めるため、表現技法を体験する研修。木炭による石膏像デッサンを行った。

日時：7月5日(水) 10:00~16:00

会場：アトリエ

参加人数：10人

講師：守屋聡（当館エデュケーター）

③ ボランティア研修「バナーバッグづくり体験ワークショップ」

活動への理解と参加者の拡充を図るため、ベテランのボランティアがサポート役となり制作体験を行った。全2回。

日時：6月3日(土)、6日(火) 10:00~13:00

会場：アトリエ

参加人数：20人（参加・サポート各10人）

④ チャリティー活動「バナーバッグづくり」

売上金を熊本地震の義援金とするためのチャリティー活動。使用済みの展覧会告知用バナーをリサイクル素材としてオリジナルバナーバッグを制作した。

期間：5月15日(月)~7月28日(金)

会場：アトリエ、講座室

参加人数：延べ115人

⑤ チャリティー活動「バナーバッグ販売・募金活動」

制作したバナーバックを販売した。募金箱も設置し、後日、売上金と併せ全額を「文化財保護・芸術研究助成財団」へ寄付した。

日時：7月29日(土) 10:30~11:45（完売のため予定を繰り上げて終了）

会場：アトリエ

バナーバッグ売上金と募金の合計金額：299,742円



⑥ ボランティア研修「英会話講座」

外国人来館者への初期対応に役立てることを目的とした英会話講座。館内案内を想定し、定番フレーズの場面毎の利用例について学んだ。また、座学だけでなく、情報コーナー周辺や展示室内での実践も行った。

日時：10月13日(金)、17日(火)、27日(金)、31日(火)

会場：講座室、常設展示室、情報コーナー周辺

参加人数：延べ58人

講師：ジョン・ブロック氏 (Jeremy English School 代表／講師)



⑦ 映像資料アーカイブ

VHS テープや miniDV テープに記録された過去の映像資料をデータ化し、内容を目視で確認し記録するアーカイブ化事業。視聴環境の維持が年々困難になっていることもあり、館の貴重な映像資料を今後も保管するための活動として行っている。

日時：11月6日(月)～ (毎月2～4回)

会場：ボランティア室

参加人数：延べ13人

⑧ ボランティア研修「大分研修」

大分県立美術館ボランティアである OPAM サポーターとの交流を通じて、当館及び他館ボランティアとの親睦を図ると共に活動意識を高める機会として実施した。

OPAM サポーターによる館内ツアーおよびギャラリートークと、両館の活動等について意見交換を行った。

日時：12月4日(日) 8:30～20:15 (貸切バスでの移動含む)

会場：大分県立美術館

参加人数：33人

⑨ ボランティア研修「立体造形体験」

美術に関する理解を深めるため、表現技法を体験する研修。粘土による立体造形を取り上げた。

日時：2月1日(木)、8日(木)2回連続

会場：アトリエ

参加人数：7人

講師：塩田貴之 (当館エデュケーター)

11. 広報マーケティング事業

1) 主要広報記録

テレビ・新聞（展覧会事業は除く）

放送日・発売日	種別	媒体	内容
4月14日	新聞	長崎新聞	松久保学芸員紹介
5月4日	テレビ	NHK長崎放送局「ニュース」、NBC「あっぷる」、KTN「KTN みんなのニュース」、NCC「スーパー」チャンネル長崎	春のほかほか美術館
5月6日	新聞	読売新聞	彭城貞徳について
6月2日	新聞	西日本新聞	須磨コレクションについて
6月9日	新聞	長崎新聞	展示方法について
7月26日	テレビ	KTN「みんなのニュース」	ビーチコーミング・アクセサリ・ワークショップ
9月21日	テレビ	NBC「あっぷる」	県展会場から生中継
9月22日	テレビ	NHK長崎放送局「イブニング長崎」「ニュース845」、NBC「Nスタプラス長崎」、NCC「スーパー」チャンネル長崎	入館者500万人達成セレモニー
9月23日	新聞	長崎新聞、読売新聞	入館者500万人達成セレモニー
9月28日	新聞	毎日新聞	入館者500万人達成セレモニー
10月4日	新聞	朝日新聞	入館者500万人達成セレモニー
11月5日	新聞	長崎新聞	流政之について
11月17日	新聞	読売新聞	移動美術館（対馬市）
11月17日	テレビ	ncm「なんでんカフェ」	オランダウィーク
11月18日	新聞	長崎新聞	オランダウィーク
11月29日	テレビ	NHK長崎放送局「イブニング長崎」	移動美術館（五島市）
12月5日	テレビ	ncm「なんでんカフェ」	ショップ・オリジナルグッズ紹介
12月12日	新聞	朝日新聞（夕刊）	ショップ・オリジナルグッズ紹介
2月22日	テレビ	NIB「news every.」	イルミネーション
3月10日	新聞	長崎新聞	読者投稿

雑誌等（展覧会事業は除く）

発売日・掲載日	種別	媒体	コーナー	内容
4月5日	単行本	最新 現代デザイン事典		館紹介
5月	ガイドブック	るるぶ長崎 ハウステンボス 佐世保 雲仙 '18		館紹介
5月25日	フリーペーパー	Please 6月号	ミュージアム ナビ	所蔵作品、館紹介
6月7日	文庫本	ピカソ 型破りの天才画家（「青い鳥文庫」シリーズ）	日本でピカソの作品がみられる美術館	所蔵作品、館紹介
7月	ガイドブック	ココミル 長崎 ハウステンボス		館紹介
7月	ガイドブック	るるぶ九州ベスト'18		館紹介
7月	ガイドブック	NOTTECO九州		館紹介
8月23日	月刊誌	SAVVY 10月号	1泊2日ひとり旅	館紹介
9月15日	ムック	美術展&美術館びあ 2017秋冬-2018	全国美術館ガイド	館紹介
12月1日	月刊誌	じゃらん 1月号	夜景&イルミデート	館紹介
12月25日	フリーペーパー	西 Navi	キラキラを探して長崎・佐世保へ	館紹介
1月30日	単行本	企画展だけじゃもったいない 日本の美術館めぐり		館紹介
3月1日	機内誌	ソラタネ 3月号	アナバ発掘1DAY 旅	館紹介
3月1日	機内誌	JAL&びあ「日本達人」	花とアートの旅	館紹介
3月15日	単行本	長崎のおいしい手みやげ2018		ショップ（BISCUIT10）紹介
3月25日	フリーペーパー	Please 4月号	九州ものしり学	所蔵作家（東松照明氏）紹介
3月30日	ムック	美術展&美術館びあ2018	一度は行きたい全国の美術館101	館紹介

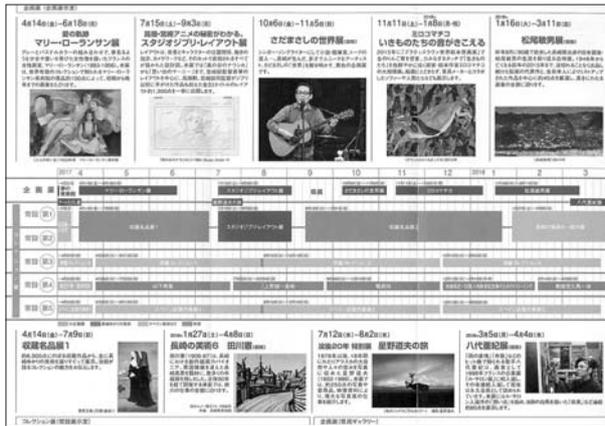
プレスリリース (48件)

発行日	内 容
4月5日	平成29年度展覧会スケジュールのお知らせ
4月6日	コレクション展示替え「収蔵名品展1」「須磨コレクション1」「山下南風」「スペイン近現代美術1」
4月6日	「アートたけし展」1万人セレモニー
4月6日	企画展「愛の奇跡 マリー・ローランサン展」オープニングセレモニー
4月8日	春のぼかぼか美術館／ワークショップ「海のエンボスカードをつくろう」
5月17日	企画展「没後20年 特別展 星野道夫の旅」
5月30日	ウィークエンドミュージアム
6月2日	「マリー・ローランサン展」1万人セレモニー
6月21日	企画展「スタジオジブリ・レイアウト展」
6月28日	バナーバッグ・チャリティー販売／マスキングテープ×レターセットをつくろう／ビーチコーミング・アクセサリ・ワークショップ／2017ながさきみなとまつり打上花火鑑賞
7月3日	「星野道夫の旅」オープニングセレモニー
7月6日	「スタジオジブリ・レイアウト展」オープニングセレモニー
7月14日	コレクション展示替え「須磨コレクション2」「上野誠一長崎」「スペイン近現代美術2」
7月14日	平和の折りトーク&コンサート2017
7月28日	「スタジオジブリ・レイアウト展」1万人セレモニー
8月1日	2017年日中青少年書画展
8月8日	平成30年度県民ギャラリー利用者募集
8月10日	「スタジオジブリ・レイアウト展」2万人セレモニー
8月18日	「スタジオジブリ・レイアウト展」3万人セレモニー
8月18日	活版印刷ワークショップ「本木活字でオラショを印刷しよう」
8月25日	「スタジオジブリ・レイアウト展」4万人セレモニー
8月29日	コレクション展示替え「収蔵名品展2」「鴨居玲」
9月1日	かたちの服をつくろう！
9月6日	企画展「特別展 さだまさしの世界」
9月16日	台風による臨時休館
9月21日	入館者500万人セレモニー
9月29日	「さだまさしの世界」オープニングセレモニー
10月6日	オランダウィーク ニューハロー！
10月11日	企画展「ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる」
11月8日	「ミロコマチコ」オープニングイベント
11月22日	オランダウィーク ニューハロー！ 2
11月30日	コレクション展示替え「須磨コレクション3」「舟越保武—長崎26殉教者記念像のためのドローイング」「スペイン近現代美術3」 ／美術館オリジナルビニール傘販売
11月30日	2017クリスマスのアトリエ／紙のクリスマスオーナメントをつくろう／運河沿いのイルミネーション／X'mas JOINT CONCERT 2017／イブニングライブ Christmas Special
12月2日	企画展「長崎県名誉県民 松尾敏男展」
12月21日	お正月2 days 無料ご招待／ミロコマチコ展開連企画「エコバッグづくり」追加開催
12月22日	小企画展「長崎の美術6 田川憲」
1月5日	「松尾敏男展」オープニングセレモニー
1月21日	「田川憲」オープニングセレモニー
1月26日	meme ミームとつくる雑まつり
2月1日	「松尾敏男展」横綱・白鵬関の化粧まわし展示
2月2日	企画展「八代重紀 アートの世界」
2月16日	平成29年度遠隔授業
2月23日	「八代重紀 アートの世界」オープニングセレモニー
2月23日	企画展「大江戸展」
2月27日	コレクション展示替え「須磨コレクション1」「菊畑茂久馬—海」「スペイン近現代美術1」
3月2日	平成30年度展覧会スケジュール
3月16日	「大江戸展」オープニングセレモニー
3月23日	春のぼかぼか美術館

2) 広報印刷物

平成29年度の展覧会を紹介する「年間スケジュール」、全館広報紙「月間イベントスケジュール」を発行し、展覧会情報及びイベント、貸館、カフェ、ショップ情報を積極的に紹介。公共施設、全国の美術館、各種企業等に広く配布した。また、1週間の美術館情報を集約した「今週のご案内」は館内2箇所に掲示し、週ごとの情報発信を行った。

- (1)年間スケジュール A 4、三つ折り、4色/4色 40,000部
- (2)月間イベントスケジュール B 4、二つ折り、4色/4色 27,600部 (2,300部/月)
- (3)今週のご案内 B 2、片面2色、毎週月曜日に情報更新



3) ホームページ

展覧会、教育普及、イベント、ミュージアムショップ、カフェ、美術館ニュースなどについて常にタイムリーな情報を更新。貸会場の貸し出し状況の公開、収蔵作品紹介、募集案内（貸会場、各種入札、スタッフ募集）などの情報公開も行った。平成29年度より、オフィシャルパートナーに関するバナーやページの新設を行った。

http://www.nagasaki-museum.jp

ページ構成：

- ・トップページ（週間スケジュール、イベントカレンダー、お知らせ）
- ・企画展（H29年度企画展情報、企画展年間スケジュール）
- ・コレクション展（開催中の展覧会情報、コレクション展及び移動展年間スケジュール）
- ・県民ギャラリー等（貸会場のうち、展覧会を紹介）
- ・学校利用（スクールプログラム学校利用案内）
- ・各種イベント（ワークショップ、講演会等、コンサート、アートビジョン、その他イベント情報）
- ・基本情報（施設情報、料金・アクセス、貸会場、館長あいさつ、コンセプト、沿革、条例、ボランティア、他館との連携、年報、財団財務状況）
- ・所蔵品検索（名品案内、作家検索、作品検索、コレクション展の作品、美術図書検索）
- ・各種申込み（ワークショップ、講演会、メルマガ申込み、会員（プレミアムメンバーズ）、スクールプログラム、貸会場、団体申込み、ミュージアムショップ）
- ・ショップ&カフェ（ミュージアムショップ情報、カフェ情報）
- ・年間会員・寄附（パートナーズ紹介、寄附について）
- ・美術館公式ツイッター
- ・ミュージアムショップ公式ツイッター
- ・ブログ アトリエ便り（教育普及・生涯学習事業の活動紹介）
- ・美術館公式 YouTube
- ・ながさきミュージアムネットワーク
- ・友好館（スペイン国立ブラド美術館、釜山市立美術館）
- ・オフィシャルパートナー（株式会社ジャパネットホールディングス）
- ・英語版サイト（館長あいさつ、施設案内、開館時間等、アクセス、収蔵作品案内、年間スケジュール）
- ・リクルート（職員募集等）
- ・リンク（県内主要施設・観光団体・提携美術館・交通機関など17件にリンク）

アクセス件数：

653,387件（1日平均1,790件）



企画展画面（一部）



オフィシャルパートナー画面

4) アートビジョン

館主催事業の情報や当館賛助会員企業名等の基本情報を上映した他、館内のイベントと連動し、「春のぼかぼか美術館」ではザ・キャビンカンパニーの映像作品、「オランダウィーク ニューハロー！」では studio INAMATT 制作のアニメーション映像やオランダ観光局の映像などの上映を行った。その他、県内高校生が出場する野球及びサッカーの試合の同時放映を行った。

1. 主な基本上映内容

- ・総合案内映像（美術館基本情報）
- ・展覧会案内（企画展・コレクション展・県民ギャラリー・運河ギャラリーを告知）
- ・美術館ロゴモーショングラフィックス（日本デザインセンター制作）
- ・美術館イメージ映像（高城剛氏制作）
- ・スペースシャワー TV 告知映像
- ・協賛企業名表記

2. 作品上映（全て長崎県美術館主催・視聴無料）

(1) 「春のぼかぼか美術館」関連映像上映

概要：「春のぼかぼか美術館」のワークショップ講師、キャビンカンパニーが制作した映像作品を、ワークショップ開催に合わせて上映。約10分。

日時：2017年5月4日(木・祝)～5月7日(日) 10：00～20：00の間、約15分間隔で上映

(2) 「オランダウィーク ニューハロー！」関連映像上映

概要：「オランダウィーク ニューハロー！」のワークショップ講師、studio INAMATT が制作したアニメーション映像（1分9秒）と、オランダ政府観光局より提供されたオランダを紹介する映像2種類（3分12秒、2分8秒）の上映を行った。

日時：2017年11月17日(金)～12月10日(日) 10：00～20：00の間、約10分間隔で上映



3. その他上映

No	上映日時	上映時間	上映回数	内容	主催者
1	平成29年8月8日(火)	10：30～	1回	第99回全国高等学校野球選手権大会 波佐見高等学校出場試合同時放送	日本高等学校野球連盟、朝日新聞社
2	平成30年1月5日(金)	14：10～	1回	第96回全国高校サッカー選手権大会 長崎総合科学大学附属高校出場試合	公益財団法人 日本サッカー協会、公益財団法人 全国高等学校体育連盟、民間放送43社
3	平成30年3月26日(月)	9：40～	1回	第90回記念選抜高等学校野球大会1回戦 創成館高校出場試合	日本高等学校野球連盟、毎日新聞社
4	平成30年3月30日(金)	14：00～	1回	第90回記念選抜高等学校野球大会2回戦 創成館高校出場試合	日本高等学校野球連盟、毎日新聞社

5) 会員事業

(1)メールマガジン

毎月1回メールマガジンを発行。館長コラムや展覧会、イベント情報を掲載。メールマガジン登録はホームページより行い、発行履歴はホームページ上に掲載される。

年間発行回数：14回／会員数：1,172人（平成30年3月末）

(2)年間フリーパスポート

・コレクション展の年間フリーパス ※継続希望者のみ発行

料金：一般1,200円、大学生900円、小中高生600円、シニア（70歳以上）900円

年間発行実績：6枚（平成30年3月末）

(3)プレミアムメンバーズカード（個人会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：5,000円

会員数：920人（平成30年3月末）

(4)ミュージアムパートナーズカード（賛助会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス（1口につきカード1枚発行）

・1口につき館主催企画展招待券を50枚、コレクション展招待券を20枚発行

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・館内、アートビジョン、およびホームページにて賛助会員リストを記載

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：1口50,000円

会員数：87法人・111口（平成30年3月末）

(5)キャンパスパートナーズ（大学会員）

・学生証の提示でコレクション展が年間フリーパス

・館主催企画展はコレクション展との差額料金（差額が500円を超える場合は500円）。

・カフェの料金を10%割引

年会費：

学生数	年会費（税込）
300人未満	30,000円
1,000人未満	80,000円
2,000人未満	150,000円
4,000人未満	250,000円
4,000人以上	350,000円

平成29年度会員：長崎外国語大学、長崎歯科衛生士専門学校、長崎県美容専門学校

(6)オフィシャルパートナー

・美術館事業への協賛

会員数：1法人（平成30年3月末）

6) 入館者アンケート

アンケート収集方法・・・毎月1～2回（土日祝）、エントランスロビーにてインタビュー方式により収集。

アンケートサンプル数・・・1,000

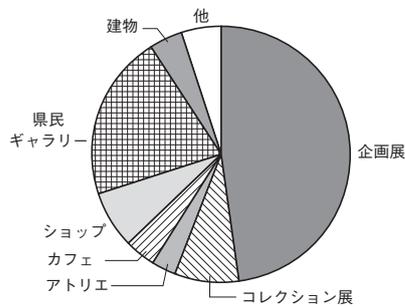
アンケート質問内容

1. 来館目的
2. 満足度
3. 来館回数
4. 基本情報（性別、年齢、居住地）

集計結果：

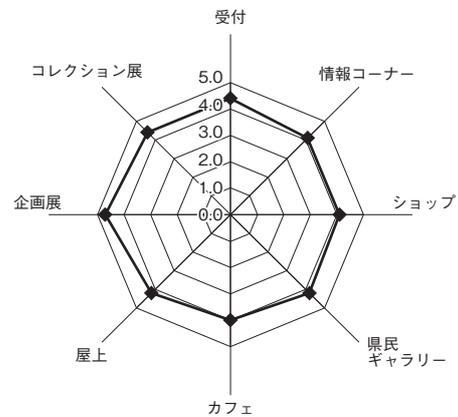
1

来館目的（複数回答）							
企画展	コレクション展	アトリエ	カフェ	ショップ	県民ギャラリー	建物	他
48%	8%	3%	4%	7%	21%	4%	5%



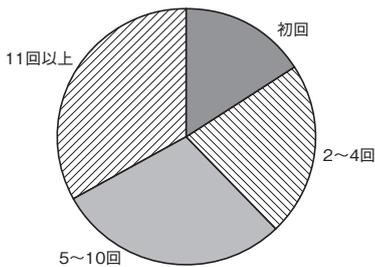
2

満足度（5段階評価）							
受付	情報コーナー	ショップ	県民ギャラリー	カフェ	屋上	企画展	コレクション展
4.4	4.1	4.1	4.2	4.0	4.2	4.7	4.4



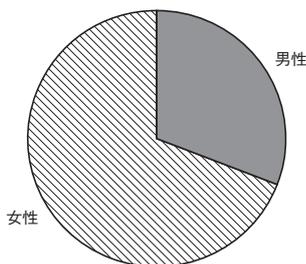
3

来館回数			
初回	2～4回	5～10回	11回以上
16%	22%	29%	33%

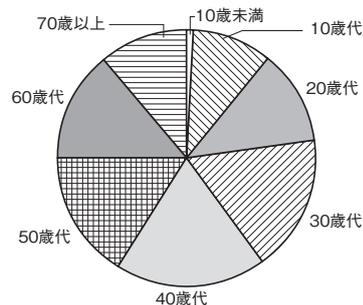


4

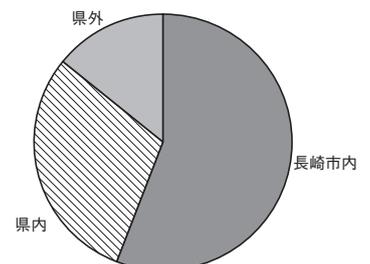
性別	
男性	女性
31%	69%



年齢構成（歳代）							
10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1%	10%	12%	17%	19%	16%	14%	11%



県内外		
長崎市内	県内	県外
56%	30%	14%



12. イベント等

1) コンサート・イベント

(1) イブニングライブ

概要：芸術の発信場所である美術館として、美術はもとより、芸術性の高い音楽を提供する事業として、開館年度である平成17年5月から開催。美術と音楽との融合を目指し、展覧会に沿った内容や季節に応じたコンサートを開催。また展覧会のオープニングセレモニーでの演奏も行う。更に大学との連携事業として、学生の学外における体験型教育の支援事業としても推進するとともに、学生ボランティアの活動の場を提供することで、広く地域との交流を持った事業として展開。平成29年度は、7月と12月にスペシャルライブを行った。

出演：長崎大学教育学部、活水女子大学音楽学部 学生・教員・卒業生

日時：毎月第2・4日曜日 1日2ステージ開催 ※平成29年度（第259回～第278回）

会場：エントランスロビー

入場料：無料

総入場者数：2,780人



②イブニングライブスペシャル By 活水女子大学

出演：活水女子大学音楽学部教員・学生

日時：12月10日(日) ①16:00～16:45 ②18:00～18:45

会場：エントランスロビー

入場者数：150人



(2) イブニングライブスペシャル

①イブニングライブスペシャル By 長崎大学

出演：長崎大学教育学部教員・学生

日時：7月23日(日) ①16:30～17:15 ②18:30～19:15

会場：エントランスロビー

入場者数：220人

(3) 花火イベント

①2017長崎帆船まつり「花火大会鑑賞会」

概要：「長崎帆船まつり」の打ち上げ花火を屋上庭園にて鑑賞。

日時：4月22日(土)、23日(日) 20:30～（開場 20:10）

会場：屋上庭園

入場料：無料

入場者数：260人

②2017ながさきみなとまつり「花火大会鑑賞会」

概要：「ながさきみなとまつり」の打ち上げ花火を屋上庭園にて鑑賞。

日時：7月29日(土)、30日(日) 20:30～（開場 20:10）

会場：屋上庭園

入場料：無料

入場者数：1,231人

(4) 平和の祈りトーク&コンサート2017 ～長崎から世界へ。

次世代へつなぐ平和への思い～

概要：長崎を愛するアーティストが、芸術を通してトークと

音楽で平和への思いを発信。

出演者：堀内伊吹（ピアノ）、松尾由佳（ピアノ）、田井中将希（朗読）、長崎純心中学校コーラス部、長崎大学教育学部学生

企画プロデュース：松尾由佳

日時：8月9日(水) 18:30~19:30

会場：エントランスロビー

入場料：無料

入場者数：150人



入場者数：170人

主催：長崎県文化団体協議会

協力：長崎県美術館

(3)FM Nagasaki 35th Anniversary

Inspired Guitar Duo 『Naja』 発売記念ツアー

出演者：Inspired Guitar Duo

日時：11月11日(土) 開場 20:00 開演 20:30

会場：エントランスロビー

入場料：全席自由5,000円

入場者数：110人

主催：エフエム長崎

協力：長崎県美術館

(4)RICKIE-GENE Acoustic Lounge at 長崎県美術館

出演者：RICKIE-GENE

日程：11月27日(月・休館日) 開場 19:00 開演 19:30

会場：エントランスロビー

観客：230人

入場料：全席自由4,000円

主催：エフエム長崎

協力：長崎県美術館

2) 主催以外のイベント (協力)

(1)野崎良太 with GOOD PEOPLE

出演：野崎良太 with GOOD PEOPLE

日時：7月6日(木) 開場 20:00 開演 20:30

会場：エントランスロビー

入場料：全席自由4,500円

入場者数：30人

主催：エフエム長崎

協力：長崎県美術館

(2)長崎県出身若手演奏家によるコンサート~Fasciation of Music~

出演：第43~45回長崎県新人演奏会出演者 10名

会期：9月24日(日) 開場 16:00 開演 17:00

会場：エントランスロビー

入場料：無料



(5)日・中・韓国国際交流演奏会

出演：長崎大学学生コーラス、上海師範大学音楽学院(中国) 声楽、活水女子大学音楽学部学生コーラス、ソウル神学大学校(韓国)コーラス

日程：12月18日(月) 18:00

会場：エントランスロビー

観客：100人

入場料：無料

主催：長崎県、活水女子大学、長崎大学長崎創楽堂を活用したアートマネジメント育成事業、東アジア・ミュージック・フェスティバル実行委員会

後援：長崎県合唱連盟

協力：長崎県美術館



(6)X'mas Joint Concert 2017

概要：女声合唱グループ「Fortuna」と諫早高校コーラス部によるジョイントコンサート。

出演：Fortuna（女声合唱）、諫早高校コーラス部、加藤豊
（指揮・活水女子大学教授）、田代悟（指揮・県立諫
早高校コーラス部顧問）、吉田真深（ピアノ）

日程：12月3日(日) 16：00～

会場：エントランスロビー

観客：100人

入場料：無料

主催：Fortuna

後援：長崎県合唱連盟

協力：長崎県美術館



(7)Caravan “The Harvest Time” TOUR 2018

出演者：Caravan

日程：2月16日(金) 開場 20：00 開演 20：30

会場：ホール

入場料：全席自由4,500円

入場者数：130人

主催：エフエム長崎

協力：長崎県美術館

13. 貸施設事業

1) 県民ギャラリー

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
1	4月20日(木)～4月23日(日)	第16回南島原市セミナーヨ現代版画展	全室	南島原市セミナーヨ版画祭実行委員会	762
2	(前期)5月2日(火)～5月7日(日) (中期)5月9日(火)～5月14日(日) (後期)5月16日(火)～5月21日(日)	第42回長崎県書道展	全室	長崎新聞社	4,714
3	5月23日(火)～5月28日(日)	第八回一念窯作陶52年のあゆみ 尾田芳炎陶芸絵画「中欧ヨーロッパ紀行」夢・旅・舞ものがたり	A	一念窯 尾田芳炎	658
4	5月23日(火)～5月28日(日)	第36回長崎県美術協会工芸部 会員展	B	長崎県美術協会工芸部	696
5	5月23日(火)～5月28日(日)	第16回「上野彦馬賞」九州産業大学フットコンテスト受賞作品展	C	九州産業大学・毎日新聞社	717
6	6月1日(木)～6月4日(日)	第14回長崎県ねんりんピック生きがい作品展	全室	(公財)長崎県すこやか長寿財団	1,531
7	6月6日(火)～6月11日(日)	第44回長崎県水彩画展	全室	長崎県水彩画協会	1,724
8	6月13日(火)～6月18日(日)	ハンセン病療養所長崎県出身入所者等の作品展	A	長崎県福祉保健部 国保・健康増進課	1,322
9	6月13日(火)～6月18日(日)	第15回水彩連盟長崎支部展	B	水彩連盟長崎支部	1,160
10	6月13日(火)～6月18日(日)	第23回二紀会長崎支部展	C	一般社団法人二紀会長崎支部	1,336
11	(前期)6月21日(火)～6月25日(日) (後期)6月28日(火)～7月2日(日)	第48回長崎県美術協会展	全室	長崎県美術協会	2,496
12	7月4日(火)～7月9日(日)	第15回長崎アートフェスティバル	全室	NPO 法人長崎市美術振興会	1,459
13	7月12日(水)～8月2日(水)	没後20年 特別展 星野道夫の旅	全室	朝日新聞社、長崎県美術館、NCC 長崎文化放送	7,806
14	8月5日(土)～8月6日(日)	2017年日中青少年書画展	A B室	長崎県、長崎県美術館他 共催/駐長崎中国総領事	1,243
15	8月9日(水)～8月13日(日)	第38回ながさき8・9平和展	全室	ながさき8・9平和展企画委員会	1,650
16	8月15日(火)～8月20日(日)	第19回白日会展長崎支部展覧会	全室	白日会展長崎支部	1,656
17	8月22日(火)～8月27日(日)	第31回 日洋展	全室	日洋会長崎	1,500
18	8月29日(火)～9月3日(日)	「記憶風景を縫う」チリのアルピジェラと災渦の表現	A	「記憶風景を縫う」実行委員会	661
19	8月29日(火)～9月3日(日)	第34回長崎青房会南画展	B	長崎南画青房会	752
20	9月17日(日)～10月1日(日)	第62回長崎県美術展覧会(県展)	全室 企画展示室	長崎県美術展覧会実行委員会	10,642
21	10月11日(水)～10月15日(日)	第36回長崎県展(現代美術家協会長崎支部展)	A	現代美術家協会長崎支部	711
22	10月11日(水)～10月15日(日)	国際公募アート未来第11回長崎支部展	B	国際公募アート未来長崎支部	861
23	10月11日(水)～10月15日(日)	長崎・釜山日韓交流写真展	C	長崎国際交流写真協会	674
24	10月18日(水)～10月22日(日)	平成29年度 長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】(高校美術展)	全室	長崎県高等学校文化連盟美術専門部	2,134
25	10月24日(火)～10月29日(日)	第51回長崎市書作家協会展	全室	長崎市書作家協会	749
26	10月31日(火)～11月5日(日)	三菱重工 洋画部作品展	A B	三菱重工長崎造船所 洋画部	1,497
27	10月31日(火)～11月5日(日)	第51回日本リアリズム写真集団(JRP)長崎支部写真展	C	日本リアリズム写真集団(JRP)長崎支部	1,659
28	11月8日(水)～11月12日(日)	第49回長崎日本大学高等学校デザイン美術科卒業制作展	全室	長崎日本大学高等学校デザイン美術科	2,000
29	(前期)11月16日(木)～11月23日(木・祝) (後期)11月25日(土)～12月3日(日)	第66回長崎市民美術展	全室	長崎市民美術展実行委員会	8,815
30	12月5日(火)～12月10日(日)	第5回「The Art Wave of Nagasaki～輝く長崎県在住の日展作家たち」	A B	長崎日展の会	871
31	12月5日(火)～12月10日(日)	第26回長崎県美術協会書部代表作家展	C	長崎県美術協会書部	955
32	12月12日(火)～12月17日(日)	第37回長崎県美術協会洋画部会員展	A B	長崎県美術協会洋画部	1,497
33	12月12日(火)～12月17日(日)	「命の風景」田頭邦昭個展	C	田頭邦昭	838
34	12月19日(火)～12月24日(日)	第12回タナカタケシ油絵教室作品展	A	タナカタケシ油絵教室	805
35	12月19日(火)～12月24日(日)	童美研・児童幼児作品展	B	長崎児童美術研究会	727
36	12月19日(火)～12月24日(日)	第44回日本水彩画会長崎支部展	C	日本水彩画会長崎支部	977
37	1月11日(木)～1月21日(日)	第13回 長崎県選抜作家美術展	全室	長崎県選抜作家美術展運営委員会	2,206
38	1月23日(火)～1月28日(日)	第61回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」	全室	長崎県教育委員会 長崎県造形教育研究会	3,782

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
39	1月30日(火)～2月4日(日)	第65回長崎市小中学校連合美術展	全室	長崎市中学校書写研究部 共催 長崎市教育委員会	13,505
40	2月6日(火)～2月11日(日・祝)	長崎県美術協会 第16回写真部会員展	A	長崎県美術協会写真部	902
41	2月6日(火)～2月11日(日・祝)	npo 法人長崎市美術振興会 第2回洋画部展 MINI	B	npo 法人長崎市美術振興会 洋画部	854
42	2月6日(火)～2月11日(日・祝)	活水女子大学生生活デザイン学科作品展	C	活水女子大学生生活学部生活デザイン学科	954
43	2月14日(水)～2月18日(日)	npo 法人長崎市美術振興会第29回南画部展	A	npo 法人長崎市美術振興会 南画部	1,024
44	2月14日(水)～2月18日(日)	第19回長崎県合同押花作品展	B	長崎つばき押花会	833
45	2月14日(水)～2月18日(日)	第2回かしわの会絵画展	C	かしわの会	932
46	2月20日(火)～2月25日(日)	第34回長崎県美術協会日本画部合同展	A B	長崎県美術協会日本画部	1,713
47	2月20日(火)～2月25日(日)	第18回西の会展	C	加野絵画研究室	1,734
48	3月5日(月)～4月4日(水)	八代亜紀 アートの世界	全室	KTN テレビ長崎 長崎県美術館	6,535
				県民ギャラリー入場者数合計	105,229

2) ホール等

No.	使用日	行事名	会場	使用者
1	4月11日(火)	平成29年度 学校法人 川島学園 入学式	ホール 講座室	学校法人 川島学園
2	4月16日(日)	映画「0円キッチン」特別上映会	ホール	株式会社タクト
3	4月16日(日)	NINA 肖像画展	運河ギャラリー	NINA
4	4月29日(土)	鶴の港 de ノルディックウォーキング	運河劇場	長崎市健康づくり課
5	5月10日(水)～5月14日(日)	第8回長崎写真コンクール入賞作品展	運河ギャラリー	長崎写真コンクール実行委員会
6	5月16日(火)	岡山市立石井中学校 平和学習	ホール	東部トップツアーズ株式会社岡山支店
7	6月3日(土)	nullfes!! 2017	講座室	長崎市・景観研究所
8	6月11日(日)	柴島中学校 修学旅行 龍踊り発表会	エントランス	ぜっと屋
9	7月8日(土)	映画「人生フルーツ」上映会	ホール	おかしとパン HOME LABO.
10	7月15日(土)～7月16日(日)	第23回建築家展	ホール	武藤建設株式会社
11	7月22日(土)	FUJIFILM MEDICAL SEMINAR 2017 in NAGASAKI	ホール	富士フィルムメディカル株式会社
12	7月23日(日)	第22回長崎県子ども舞台芸術祭典「ふらっと・ぶらっと」	ホール	ながさき子ども劇場
13	8月9日(水)～8月20日(日)	ナガサキ平和ポスター・折り紙展2017	運河ギャラリー	日本グラフィックデザイナー協会長崎地区
14	8月22日(火)～8月26日(土)	8+9 (RING ART 現代美術) 2017被爆72年、長崎	運河ギャラリー	RING ART 運営委員会
15	9月6日(水)～9月10日(日)	Team Japan Portrait Project 写真展	運河ギャラリー	Team Japan Portrait Project
16	10月7日(土)	アルビオン・クラリネット・ヴァリエ アンサンブルコンサート2017	ホール	アルビオン・クラリネット・ヴァリエ
17	10月27日(金)～10月29日(日)	日本の伝統工芸 鍋島織通展	運河ギャラリー	吉島伸一鍋島織通株式会社
18	10月29日(日)	さださんの詩コンサート	ホール	溝上 勝之
19	11月3日(金・祝)～5日(日)	松永知子ギター演奏×イラスト展 “iVIVA LA MÚSICA!”	運河ギャラリー	松永 知子
20	11月3日(金・祝)～11月9日(木)	長崎デザインアワード2017	エントランスロビー	長崎県産業デザインネットワーク
21	11月4日(土)	「出島表門橋」架橋記念 特別講演会	ホール	アド長崎新聞
22	11月6日(月)	被害児童等に対する客観的聴取技法 (NICHD) の研修	ホール 講座室	長崎県警本部刑事部捜査一係
23	11月11日(土)	オカリナデュオ「こでまり」コンサート ギタリスト山口修氏と共に	ホール	オカリナデュオ「こでまり」
24	11月11日(土)	三和幼稚園・キンダーガルデン作品展	アトリエ	三和幼稚園
25	11月30日(木)～12月3日(日)	第3回パッチワークとブティの作品展	運河ギャラリー	Boutis un (ブティ アン)
26	12月9日(土)	第3回オランダ商館ヘリテージネットワーク in Nagasaki	ホール	長崎市出島復元整備室
27	12月6日(水)～12月10日(日)	平成29年度 JA 長崎せいひ JA 共済小・中学生書道コンクール入賞作品展示会	運河ギャラリー	長崎西彼農業協同組合 (JA 長崎せいひ)
28	12月12日(火)	劇場版「ほたるの川のまもりびと」関係者試写会	ホール	株式会社ぶんぶんフィルムズ
29	12月22日(金)～12月24日(日)	2 BEAR 展	運河ギャラリー	okkach
30	1月6日(土)～1月8日(月・祝)	新築そっくりさんリフォーム博	ホール	住友不動産株式会社 長崎営業所
31	1月12日(金)～1月17日(水)	第27回長崎県まちづくりの絵コンクール作品展示会	運河ギャラリー	長崎県都市計画課
32	1月14日(日)	琉球舞踊長崎公演	ホール 講座室	琉球古典音楽野村流音楽協会 原口研究所
33	1月23日(火)	東シナ海・日本海のサバ類の資源研究に関するシンポジウム	講座室	西区水産研究所
34	1月25日(木)～1月28日(日)	どんぐりっこ作品展	運河ギャラリー	長崎市立小学校校長会 特別支援教育研究部 西部ブロック
35	2月3日(土)	長崎市亀山社中記念館名譽館長・武田鉄矢氏トークショー「お～い！龍馬」	ホール 講座室	長崎市文化観光部観光政策課
36	2月4日(日)	山王保育園 造形作品展	運河ギャラリー	社会福祉法人 山王保育園
37	2月6日(火)～2月11日(日)	○テン-まるてん-	運河ギャラリー	長崎大学美術科有志
38	2月15日(木)～2月18日(日)	長崎工業高等学校「第23回インテリア科展」	運河ギャラリー	長崎県立長崎工業高等学校インテリア科
39	3月19日(月)	Rie's やさしい YOGA	運河ギャラリー	Rie's やさしい YOGA
40	3月31日(土)～4月1日(日)	re:born オーダーと蝶ネクタイ展2018	運河ギャラリー	島原ブランディングデザイン事務所

14. ショップ、カフェ

1) ショップ事業

売上高は、前年比129.3%と伸びたものの、収益は1,845千円前年比18.2%と減少した。要因は、特設ショップで売上増となったが仕入れ原価が高かったこととスタッフ退職に伴う重複人件費が発生したことが挙げられる。年間を通してのフェアやワークショップを開催し、来館者にはご好評いただいた。

〈売れ筋商品〉

長崎県美術館 BISCUT10（2種類）

レインボースティック

ちより（4柄）

にゃがさきてぬぐい（2色）

AW ポストカード

	利用者数	来館者利用割合	年間収入額
1F ショップ	18,473人	5.3%	32,870千円
特設ショップ	-	-	31,589千円
合計	-	-	64,458千円

2) カフェ事業

当年度は、展覧会と連動した期間限定メニューや、来店率の落ちる下期に於いては期間限定メニューに加え展覧会チケットとセット券メニューなど積極的に開発し取り組んだ。また店舗と事務所の連携を図り、原価率の低廉化や人員配置の効率化にも取り組んだものの、減収減益となった。

〈売れ筋商品〉

ホットサンド（ハムアボカド）セット

ホットサンド（ハムたまご）セット

ホットサンド（ツナたまご）セット

りんごタルトセット

ホットコーヒー

利用者数	来館者利用割合	年間収入額
22,102人	6.4%	16,415千円

平成29年度

長崎県美術館年報 No. 12

2019年3月発行

編集・発行：長崎県美術館（公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団）

〒850-0862 長崎市出島町2番1号

TEL 095 - 833 - 2110 / FAX 095 - 833 - 2115

印刷：株式会社昭和堂

©Nagasaki Prefectural Art Museum, 2019

長崎県美術館



Nagasaki Prefectural Art Museum